洗剤の知識

［浴室・洗面化粧台編］

JAPAN ASSOCIATION OF KITCHEN & BATH
キッチン・バス工業会

はじめに

お手入れを的確に行うには、材質・汚れ・洗剤の三要素を理解し、適切に洗剤を選択し使用することが大切です。

しかしながら、住宅設備機器メーカーが編纂する既存のお手入れマニュアルの多くは、材質や汚れを考慮することなく、中性洗剤によるふき取りやつけ置き洗いを推奨するのが一般的であり、キッチン、浴室、洗面化粧台等の製品別に使用材料や表面処理、汚れの種類などを特定し、効果的な洗剤を明示したお手入れマニュアルは皆無の状況でした。

キッチン・バス工業会 消費者関連委員会では、平成22年度作成の『洗剤の知識［キッチン編］』に続き、平成23～24年度の活動テーマとして、同［浴室・洗面化粧台編］の編纂に取り組むことと致しました。

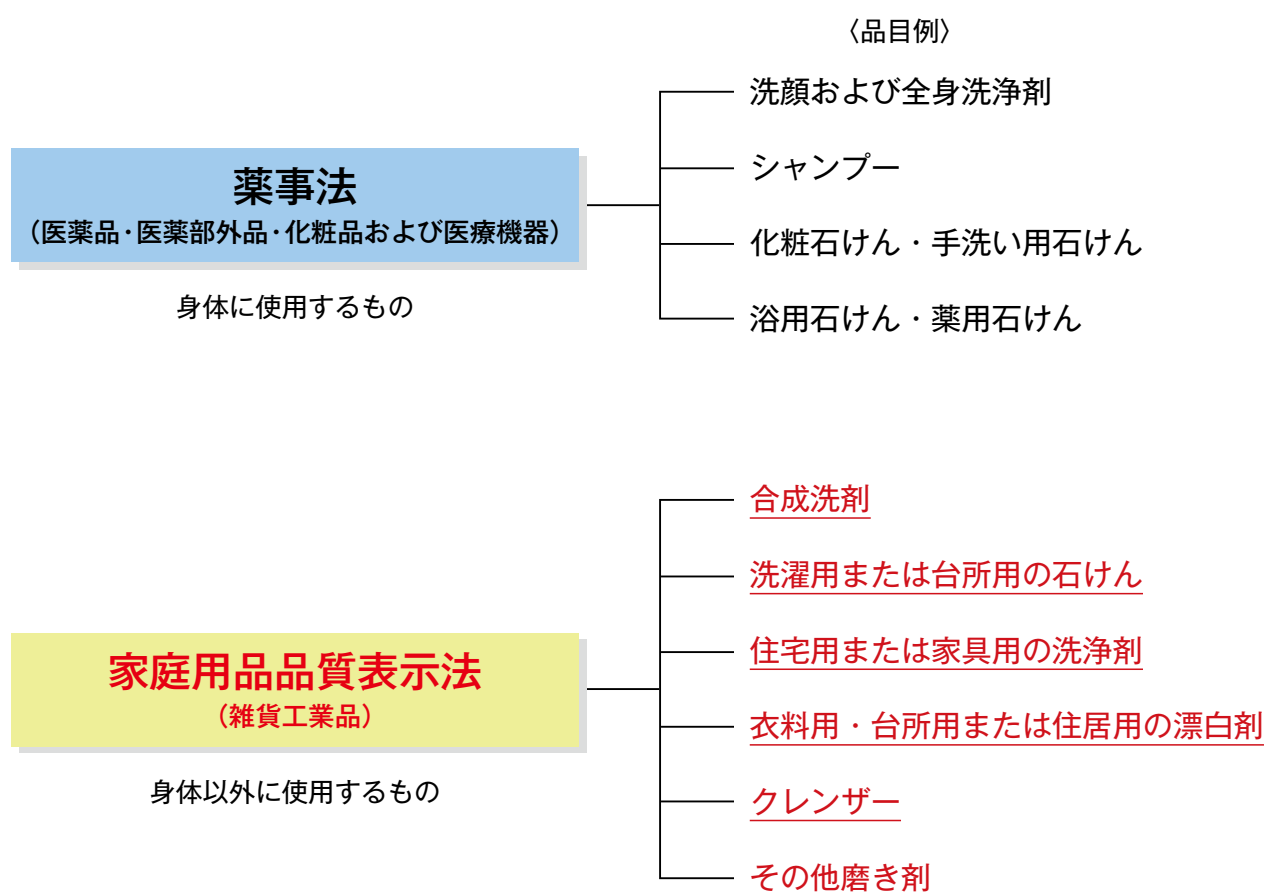
また、本書の編纂には専門的知見が不可欠なことから、洗剤メーカーである「花王株式会社様」「ライオン株式会社様」の多大なご支援ご協力を戴き、ここに集大成したものです。

目　次

I 洗剤を正しく理解する

洗剤を正しく理解するには、まず洗剤や洗浄剤、石けんに関する法規制について知る必要があります。ここでは、「洗剤に関する法規・法令の知識」「洗剤・洗浄剤の液性と用途」や「洗剤・洗浄剤の種類」等の項目を解説します。

1 石けん・洗剤・洗浄剤に関する法規

下図に示す通り、身体を洗う石けんや浴室・洗面化粧台で使用する洗剤は、それぞれ薬事法、または《家庭用品品質表示法》により分類され、特に名称やその品質表示が義務付けられています。

出典：花王㈱ 社内資料より一部抜粋

※『洗剤の知識』では上記赤字下線で示した《家庭用品品質表示法》に分類される品目を対象に解説します。

■ 洗剤の《家庭用品品質表示法》による分類

合成洗剤・洗濯用または台所用の石けんおよび住宅用または家具用の洗浄剤

（研磨剤を含むものおよび化粧品を除く）

合成洗剤

「○○合成洗剤」「洗濯用合成洗剤」「台所用合成洗剤」

界面活性剤または界面活性剤および洗浄補助剤その他の添加物から成り、その**主たる洗浄作用が純石けん分以外の界面活性剤の界面活性作用**によるもの

（洗濯用：純石けん分以外の界面活性剤含有量 30% 超のもの
台所用：純石けん分以外の界面活性剤含有量 40% 超のもの）

洗濯用または台所用の石けん

「洗濯用石けん」「洗濯用複合石けん」「台所用石けん」
「台所用複合石けん」

界面活性剤または界面活性剤および洗浄補助剤その他の添加物から成り、その**主たる洗浄作用が純石けんの界面活性剤の界面活性作用**によるもの

（洗濯用の石けん：純石けん分の含有量 70% 以上
台所用の石けん：純石けん分の含有量 60% 以上）

住宅用または家具用の洗浄剤

「○○洗浄剤」「カビ取り用洗浄剤」「浴室用洗浄剤」
「換気扇・レンジ用洗浄剤」

洗浄剤とは①酸・アルカリまたは酸化剤および洗浄補助剤その他の添加物から成り、②その**主たる洗浄の作用が酸・アルカリまたは酸化剤の化学作用**によるもの

衣料用・台所用または住宅用の漂白剤

衣料用・台所用または住宅用の漂白剤

「○○漂白剤」

主たる成分が酸化剤または還元剤から成り、衣料品等の黄ばみやしみ等を分解または変化させ白くする化学作用を有するもの

台所用・住宅用または家具用の磨き剤

（研磨剤を含むものに限る）

クレンザー

「クレンザー」…他の用語を使って表示することはできない

研磨剤および界面活性剤その他の添加剤から成り、**主として研磨の用**に供されるもの（つや出しの用に供されるものを除く）

その他の磨き剤

「○○磨き剤」「金属磨き剤」「ガラス磨き剤」

研磨剤・有機溶剤・脂肪酸および界面活性剤その他の添加剤から成り、**つや出しおよび研磨の用**に供されるもの

出典：消費者庁ホームページより内容抜粋

■《家庭用品品質表示法》に基づく表示事例

洗剤には、下記の項目について品質表示することが義務付けられています。

「表面」表示

「まぜるな危険」表示

「裏面」表示

項目		内容
① 製品名	：	名称（『バスマジックリン』『おふろのルック』等）
② 品名	：	家庭用品品質表示法の各品目の区分にもとづいて記載される品名（浴室用合成洗剤等）
③ 用途・使い方	：	「用途を適切に示した用語」を表示し、使い方の「コツ」を記載
④ 液性	：	「中性」「アルカリ性」「弱酸性」等の性質を表示
⑤ 正味量	：	kg 単位、g 単位、ℓ 単位、mℓ 単位で表示
⑥ 成分	：	界面活性剤等の主要成分を含有量の多い順に表示
⑦ 使用量の目安	：	各製品の特性に合わせ、分かりやすく表示し、使う際の留意点を記載
⑧ 使用上の注意	：	安全や物的損害を防止するための注意および警告事項を表示
⑨ 重大な注意事項	：	「まぜるな危険」表示　など

出典：花王㈱・ライオン㈱ 商品資料より抜粋

2 洗剤・洗浄剤の液性と用途

■ 洗剤・洗浄剤の液性の違いと特徴

pH	0〜3	3〜6	6〜8	8〜11	11〜14
液性	酸　性	弱酸性	中　性	弱アルカリ性	アルカリ性
長所	石けんカスに対する効果が高い。	軽い石けんカス汚れに効果がある。	材質への影響が少なく広範囲の汚れに適応。		油汚れに対する効果が高い。
短所	●材質に与えるダメージが大きい。（特に天然石タイル、金属には影響大） ●皮膚や目に与える刺激が強い。 ※「まぜるな危険（塩素系）」注意表示のある洗剤と混ぜない。酢など酸性の液残りに注意する。			●材質に与えるダメージが大きい。 ●皮膚や目に与える刺激が強い。 ※「まぜるな危険（塩素系）」注意表示のあるものが多い。この表示がある洗剤は酸（酢や酸性洗剤）と絶対に混ぜない。	
汚れの種類	こびりついた石けんカス 水あか	湯あか 軽い石けんカス	軽い汚れ ※付着後、長時間経過していない汚れ	普通の汚れ 皮脂の汚れ タバコのヤニ	シミ 油汚れ

ライオン㈱ 監修

■ 洗剤・洗浄剤の液性区分

液性は下図のように区分され、これにより家庭用品品質表示法に基づいた表示がされている

pH0　3　6　8　11　14

	酸　性	弱酸性	中　性	弱アルカリ性	アルカリ性
浴室まわり					
浴室用合成洗剤					
クレンザー					
カビとり用洗浄剤					
浴室用除菌剤					
排水パイプ用洗浄剤					
洗面台まわり					
浴室用合成洗剤（洗面ボウル）					
住宅・家具用合成洗剤（ミラー・ガラス）					
住宅・家具用合成洗剤（カウンター・収納棚）					
排水パイプ用洗浄剤					

同じ用途でも液性の異なる商品がある

花王㈱ ／ライオン㈱ 監修

3 洗剤・洗浄剤の種類

住まいの洗剤や洗浄剤は、その液性によって酸性・弱酸性・中性・弱アルカリ性・アルカリ性の５つに分類されます。一般に強酸はタンパク汚れを分解し、強アルカリはしつこい油汚れも分解できるなど、液性によって汚れの落としやすさが変わってきます。
しかし、お手入れする場所の材質によっては、強酸や強アルカリによって影響を受けてしまう場合もあり、洗剤や洗浄剤は対象となる汚れだけでなく、使用場所や材質に配慮した組成や濃度になっています。
洗剤の用途（対象）は、必ず表示されていますので、お手入れする場所や汚れの程度によって、適切な洗剤を選び、上手に使い分けましょう。

①浴室用洗剤

◆浴槽や浴室の床・壁・洗面器・洗面ボウルの汚れを落とす洗剤です。

適する汚れ…… 皮脂　石けんカス

②浴室用クレンザー

◆蛇口や浴室小物などの水あか汚れを落とす磨き剤です。

適する汚れ…… 水あか

③カビとり剤

◆浴室の壁やタイル・目地・小物類のカビやヌメリを落とす洗浄剤です。

適する汚れ…… 黒カビ　ヌメリ　ピンクヌメリ

④浴室用除菌剤

◆床・排水口周辺・シャンプーの収納棚等に発生する「ピンクヌメリ」を抑える除菌洗浄剤です。汚れる前に「予防」として用いるのが適切な使い方です。

適する汚れ…… ピンクヌメリ

⑤排水パイプ用洗浄剤

◆浴室・洗面所の排水パイプのつまりや悪臭を取り除く洗浄剤です。

適する汚れ…… ヌメリ　髪の毛

適する汚れ…… 臭い　つまり予防

酸素系

⑥住宅・家具用洗剤

(1) ミラー・ガラスの手あかなどを落とす洗剤です。

適する汚れ…… 手あか

(2) カウンター・収納棚の各種汚れを落とす洗剤です。

適する汚れ…… ほこり　手あか

浴室・洗面化粧台の汚れと洗剤

1 汚れの種類

汚れの種類や度合いによって掃除の方法も変わってきます。お掃除を始める前に、まず浴室・洗面化粧台の汚れの特徴を知っておきましょう。

No.	汚れ	写真
1	ほこり	
	空気中に浮遊するほこりが、静電気等の作用により、浴室や洗面台の照明などに付着する場合が多々見受けられます。 種々の汚れと複合すると簡単には落とせなくなります。早めにふき取るよう心がけましょう。	
2	水あか	
	水道水に含まれるミネラル成分が、次第に蓄積したもの。放置するほどにやっかいな汚れになります。	
3	湯あか	
	皮脂、角質などの皮膚の老廃物（あか）、石けんカス、ほこりなどの汚れが結合したものです。特に湯あかは水面に浮遊するため、浴槽と接する部分（喫水線）が汚れやすくなります。	
4	石けんカス （金属石けん）	
	入浴時に身体を洗う際、知らず知らずのうちに石けんの泡が飛び散っています。この泡が固まって残ることがあります。 その際、石けんに含まれる脂肪酸が水道水中のカルシウムと反応して水に溶けにくい石けんが生成され、これを一般的に「金属石けん」と呼びます。これが浴槽の内側などに石けんカス状にこびり付きます。 また「金属石けん」には、水道水や給湯管から溶出する銅イオンと脂肪酸が反応して青色の汚れとなるものもあります。	
5	さび（含：緑青）	
	もらいさび：鉄分を含むちりや鉄製品のさびが周囲に広がる現象や、広がったさび自身を「もらいさび」と呼びます。本来さびない樹脂やさびにくいステンレスにもさびが発生したように見え、放置すると落ちにくくなります。特にステンレスに発生したもらいさびは、進行すると単にさびが付着しているという状態ではなく、ステンレス自身がさびてしまうので注意が必要です。 緑青：銅がさびた場合の緑色の汚れ。	

6	黒カビ
	カビは微生物の一種で真菌の仲間です。浴室の黒色のカビは、クラドスポリウム菌、エクソフィアラ菌などがあります。目地、シーリング材などに目立つ黒ズミ汚れは、主にカビが原因です。

7	ピンクヌメリ（赤色酵母）
	浴室でよく見られるピンクのヌメリは「カビ」ではなく、カビと同じ真菌の一種「酵母」で主に「ロドトルラ」という種類が原因です。酵母はカビと比べて増殖スピードが速く、「ロドトルラ」は数日でピンク色に見えるまでに増殖します。

8	ヌメリ
	細菌やカビなどの微生物が増殖して、かたまりになったものです。こまめに汚れを落として微生物の栄養源を絶ちましょう。

9	毛染め剤
	毛染め剤にはヘアカラーやヘアマニキュアなどがあり、それぞれ染まる仕組みが異なります。ヘアカラーは、酸化染料が毛髪内部に浸透し、酸化剤の働きで重合して染まります。これに対しヘアマニキュアは、酸性染料が毛髪表面部分に浸透し、毛髪成分とイオン結合して染まります。洗面ボウルの縁や浴室の床など樹脂部に付着した物を放置すると落とすのが困難です。 「こぼしたらふく」を励行し、早めの対応が肝要です。

10	化粧品・薬品（クレンジング・アロマオイル等）
	クレンジングの主成分は油と界面活性剤です。またアロマオイルは油脂とは別のもので、主に植物に含まれる揮発性の芳香物質をアルコールで希釈したものです。どちらも素材や使い方によっては化学反応を起こし、棚などに割れ（ケミカルストレスクラック）が発生する場合があります。 「こぼしたらふく」を励行し、早めの対応が肝要です。

11	入浴剤
	成分は天然の硫黄や海藻の成分を含むもの。また硫酸ナトリウムや炭酸水素ナトリウムを主成分とするものなど多種多様です。 入浴剤の成分や浴槽の素材の組み合わせによっては割れや変色を生じる場合があります。

12	髪の毛
	お風呂や洗面化粧台を使用した後に排水部分（排水口）にたまり、頻繁に取り除かないと排水を詰まらせる原因となります。

13	湯泥
	お風呂にたまった皮脂汚れなどが、風呂釜の循環口に付着し、これを長期間放置しておくと、雑菌が繁殖してヘドロ状の汚れになることがあります。

14 皮脂

皮脂腺から分泌される油脂状の物質。浴槽のへりや洗面器にこびりつくことが多く、放置するとしつこい汚れとなります。

15 手あか

人の手から出る油分や皮脂を手あかと総称します。特にステンレス等の金属やミラー、ガラスなどに手あかがつくと目立ちます。

16 ミラーのくもり・くすみ

お風呂や洗面台のミラーは使っているうちにだんだん曇ってきます。これは空気中の油分や手あかに含まれる油脂成分等がミラーに付着し、生じるものです。

17 ミラーの鱗（うろこ）状汚れ

ミラーやガラスに白っぽく付着した魚のうろこに似ている汚れで、普通の洗剤ではなかなか落ちない汚れです。「鱗状痕」「スケール」とも呼ばれ、酸性の洗剤を使っても落ちない場合があります。

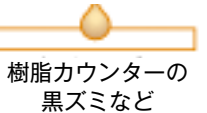
18 うがい薬・洗口液

ヨウ素を主成分とするうがい薬は、赤褐色の色素により洗面ボウルなどに付着すると目立つ厄介な汚れです。
またエタノールやグリセリンを主成分とする洗口液はヨウ素ほど目立つ汚れにはなりませんが「こぼしたらふく」を励行し、早めの対応が肝要です。

【技術コラム】

ミラーのしけ

ミラーの縁から半円や帯状、ミラー中央部に円形の黒いしみのようなものが発生するミラー特有の不具合です。ミラー裏面の銀幕部分の腐食が原因であるため、一見すると汚れのように見えますが洗剤等では除去することができず、ミラー自身の交換が必要となりますので注意してください。高温多湿の苛酷な環境、ミラーの裏面をキズつけた場合やミラーの縁部に水や洗剤がたまりやすい状況で発生しやすいため、このような状況を避ける必要があります。

ケミカルクラック

樹脂成型品に化粧品や洗浄剤等に含まれる有機溶剤、薬剤が付着すると、その組み合わせによっては、時間の経過にともない、ひびが入ったり割れたりすることがあり、ケミカルクラックやケミカルストレスクラック、ソルベントクラックなどと呼ばれます。
最近では化粧品等の使用上の注意にも記載されることが多くなっていますが、ケミカルクラックに至らないまでも変色する等の事例が多いため、樹脂成型品に化粧品等が付着した場合はすぐに除去してください。
また、洗面台などでは、化粧品等を受ける専用トレーが備わっている場合があります。洗面化粧台製品の説明書をよくお読みください。

2 汚れのつき方

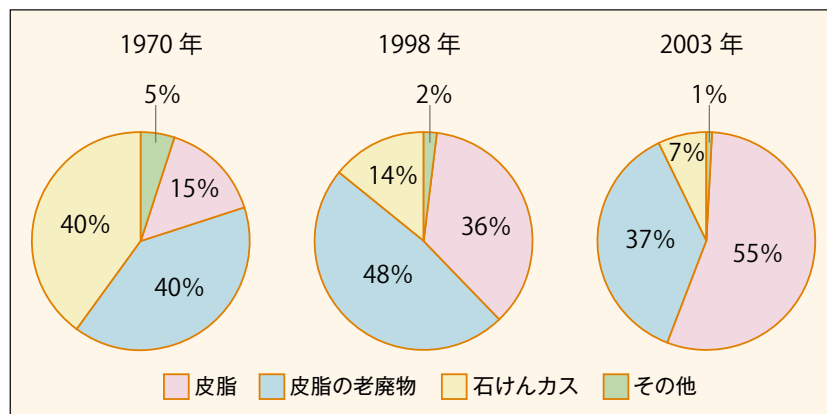
汚れのつき方

汚れがつく素材と汚す物質の種類によって、汚れ方が異なります。汚れのつき方は主に次のように分類されます。
素材のなかに入り込むほど、汚れは落としづらくなります。汚れを落とすには、洗剤選びがポイントになります。

出典：ライオン㈱ ホームページを参考に編集

湯あか

皮脂や角質などの老廃物（あか）、石けんカス、ほこりなどの汚れが結合したものです。
特に湯あかは水面に浮遊するため、浴槽と接する部分（喫水線）が汚れやすくなります。

[湯あか構成比率]

浴槽に付着する汚れは、近年のシャワーの普及、ボディーソープ使用者の増加、入浴時間の増加などにより、70 年代には多かった石けんカスが減少し、身体から出る汚れ、特に皮脂汚れの割合が増えています。

出典：ライオン㈱ ホームページを参考に編集

カビ

微生物の一種で真菌の仲間です。浴室の黒色のカビは、クラドスポリウム菌、エクソフィアラ菌などです。目地、シーリング材などに目立つ汚れの原因は、主にカビだと考えられます。
空中を漂っているカビの胞子は、条件が揃っているところにつくと、発芽して菌糸を形成し、成長するとその先端に胞子が実ります。天井にカビが生えてしまうのは、カビの栄養源となる『皮脂』が浴槽からの湯気と一緒に浴室全体に広がるからです。
お湯をためたら、入浴の合間は浴槽にふたをしておきましょう。

出典：ライオン㈱ ホームページを参考に編集

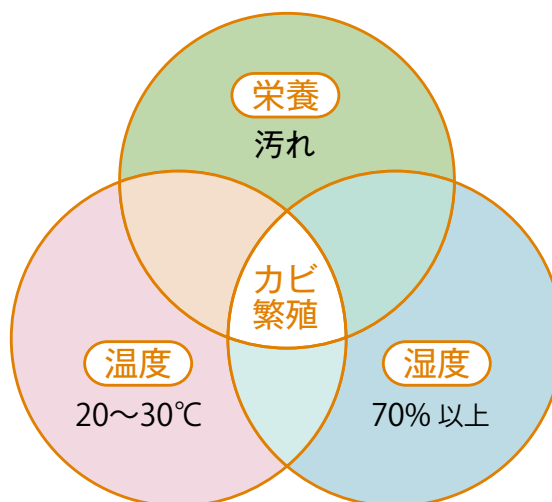
ヌメリ

微生物の集合体です。なかでも浴室の排水口付近でよく見られるヌメリは『カビ』ではなく、カビと同じ真菌の一種『酵母』で、主に『ロドトルラ』という種類が原因です。
酵母はカビと比べて増殖スピードがとても速く、『ロドトルラ』は数日でピンク色に見えるまでに増殖します。このため、ピンクヌメリと呼ばれています。
酵母やカビは、同じ微生物の仲間である真菌に分類されますが、性質が異なります。

分類	酵母		カビ	
種類	有用菌	住環境の酵母	有用菌	住環境のカビ
	ビール酵母 パン酵母など	ロドトルラなど	コウジ菌 白カビなど	黒カビ 青カビ
顕微鏡写真	ロドトルラ 菌糸状ではない 5000倍		クラドスポリウム 菌糸状 5000倍 材質に入りこむ	
増殖する場所	「水」のある場所 （乾燥には弱い）		湿度の高い場所 （乾燥しても死ににくい）	
増殖する速さ （目に見えるまでの時期）	早い （約２日）		遅い （約２週間）	

出典：ライオン㈱ ホームページを参考に編集

カビやヌメリが発生するポイント

栄養・高温・多湿の３条件がそろうと繁殖しやすくなります。
特に、浴室は高温・多湿になり、カビやヌメリの原因菌の栄養源になる皮脂やあか汚れがあるので、発生しやすくなります。

出典：ライオン㈱ ホームページを参考に編集

3 洗剤が汚れを落とす仕組み

一般的に、住宅で使用される洗剤には、界面活性剤、アルカリ剤、酸剤、キレート剤、漂白剤、溶剤、研磨材などが含まれています。汚れを落とす仕組みはその成分によって異なり、汚れの種類や材質によってこの成分を使い分けます。

界面活性剤	アルカリ剤・酸剤 キレート剤・漂白剤	溶剤	研磨材
汚れに浸透して乳化分散させて汚れをとり除きます	化学反応によって汚れを分解し、とり除きます	汚れを溶かしたり膨潤させたりして汚れをとり除きます	物理的な力によって汚れをはがしてとり除きます

出典：ライオン㈱ ホームページを参考に編集

Ⅲ 浴室・洗面化粧台　汚れのお手入れ方法

1 汚れの種類とお手入れ時の使用洗剤

浴室・洗面化粧台には、前述の通り主に 18 種類の汚れがあり、その状態や程度によってお手入れの方法も違ってきます。汚れを見つけたら、「どんな汚れか」を見極め、適切な洗剤を選択しお手入れをしましょう。ここでは、汚れの種類によるお手入れ方法と使用する洗剤の種類を一覧で示しています。

※部位別のお手入れ方法の詳細は、後述の『主要部位別一覧表』を参照ください。

汚れの種類	主な発生部位	原因	お手入れ方法	使用洗剤分類
ほこり	**浴室**（照明器具） **洗面台**（収納棚・照明器具等）	空中に浮遊しているチリ。 多くは砂や土、綿埃などで花粉やカビの胞子も含まれます。	(1)ほこりは、軽くのっているだけなので、都度水ぶきで簡単に落とせます。 (2)ただし、目の届きにくい照明器具の上部など、放置して落ちにくくなった汚れは、住宅･家具用洗剤を布につけてふき取り、濡れた布で十分に洗剤を取り除いた後、乾いた布で水滴をふき上げます。	住宅・家具用洗剤
水あか	**浴槽** **洗面台**（カウンター・ボウル）	水道水に含まれるミネラル成分が次第に蓄積します。	**浴室・浴槽**（ウェット部位） (1)入浴後に湯をかけ、汚れを洗い流しその後、水をかけておきます。 (2)汚れが目立ってきた場合、大きめのスポンジに浴室用洗剤をつけてこすり洗いをし、その後水で洗い流してください。 (3)取れにくい汚れは、浴室用洗剤をかけ２～３分おいてスポンジでこすり、洗剤を洗い流しましょう。 (4)頑固な場合はクリームクレンザーで落とします。この時、表面にキズをつけたり、こすり過ぎないように注意してください。こすり過ぎると周囲との光沢感が変わることがあります。 その後、洗剤が残らないように水で洗い流してください。 **洗面台**（ドライ部位） (1)普段は固く絞った布で水ぶきをします。 (2)汚れが目立ってきた場合、やわらかい布に住宅･家具用洗剤をつけてこすり取り、その後、固く絞った布で水ぶきをしてください。 (3)取れにくい汚れは、少量の浴室用洗剤で濡らし、２～３分おいてやわらかい布でこすり取ります。その後、固く絞った布でしっかり水ぶきをしてください。 (4)頑固な汚れは、やわらかい布にクリームクレンザーをつけてこすり取ります。その後、洗剤が残らないようにしっかり水ぶきをしてください。 ※防曇仕様のミラーについては各社のお手入れ方法を参照ください。	浴室用洗剤 住宅・家具用洗剤 クリームクレンザー
湯あか	**浴槽**	浴槽の水面に浮いた皮脂、角質などの老廃物や石けんカスなどの汚れが、浴槽面と接する部分に湯あかとして残ります。		
石けんカス（金属石けん）	**浴室**（床・壁・天井・ミラー） **洗面台**（ミラー）	身体を洗う際、石けんの泡が飛び散り、固まって汚れとなります。 その汚れと水道水の金属イオンが結びつき、金属石けんを生成します。浴槽の内側にこびりつくとなかなか取れません。		

汚れの種類	主な発生部位	原因	お手入れ方法	使用洗剤分類
さび・緑青	**浴槽** （ステンレス）	濡れた金属に発生したさびが、ステンレス浴槽などに付着し、さびとして残ります。	放置すると取れなくなり、穴があき水漏れしますので、気がついたらできるだけ早く、クリームクレンザーでこすり落としてください。	クリームクレンザー
黒カビ	**浴室** （コーキング部・壁・天井）	浴室内の種々の汚れがコーキングや壁面に固着し、適度の湿気を帯びることで黒カビとなります。	(1)スポンジや歯ブラシなどに浴室用洗剤をつけてこすり洗いを行い、その後、水で洗い流してください。 (2)それでも落ちない場合は、カビ取り剤を使うと効果的です。カビ取り剤をかけて5分後、流水でよく洗い流します。またしつこい汚れは 15 ～ 30 分放置すると効果的です。 （洗剤が残っていると変色・シミやさびの原因となります。）	浴室用洗剤 カビ取り剤
	洗面台 （洗面カウンター隅）			
赤色酵母 （ピンクヌメリ）	**浴室** （排水口周り）	排水口は常に湿り気があり、髪の毛や皮脂を含んだ石けんカスなどが長時間たまることで雑菌が発生し、カビを発生させます。	(1)スポンジや歯ブラシなどを使用して水洗いをしてください。 (2)汚れが落ちにくい場合は、浴室用洗剤を使ってこすり洗いを行い、その後、水で洗い流します。 (3)それでも落ちない場合は、カビ取り剤を使うと効果的です。 カビ取り剤をかけて５分後、流水でよく洗い流します。またしつこい汚れは 15 ～ 30 分放置すると効果的です。 （洗剤が残っていると変色・シミやさびの原因となります。）	浴室用洗剤 カビ取り剤 （事前対応として浴室用除菌洗浄剤も効果的）
ヌメリ	**浴室** （排水口周り）	皮脂や汚れを含んだ石けんカスやシャンプー泡などが排水口にたまり、細菌やカビが増殖することでヌメリを発生させます。		
	洗面台 （水栓周り）			
毛染め剤	**浴室** （カウンター・ミラー）	毛染め剤に含まれる成分が樹脂などと化学反応をおこし、頑固な汚れになったり、場合によっては樹脂自体を破損することもあります。	毛染め剤などが飛び散ったり化粧品などの中身が浴室や洗面台に付着した場合、すぐに水洗いもしくは水ぶきしてください。 化粧品や薬品には油分、アルコール、保湿成分、香料など樹脂や塗料と馴染みやすい性質をもった成分が含まれていることがあります。特に毛染め剤やクレンジングオイルは、その傾向が強く、浴室や洗面台等にこぼれたまま放置しておくと、変色やシミ、場合によってはひび割れ（ケミカルクラック）が起きることがあります。	（水） 洗剤は不要
	洗面台 （カウンター・ボウル・ミラー）			
化粧品・薬品等 （クレンジングオイル・アロマオイル等）	**浴室** （本体・カウンター）	化粧品や薬品に含まれるオイルなどの成分が樹脂などと化学反応をおこし、頑固な汚れになったり、場合によっては樹脂自体を破損することもあります。		
	洗面台 （カウンター・ボウル）			
入浴剤	**浴槽**	入浴剤に含まれる成分の中には、天然の硫黄分などを含んだものもあります。浴槽の材質によっては変色変質を生じる場合があります。	お手入れ方法については「水あか・湯あか・石けんカス」汚れと同様の方法で対応します。	浴室用洗剤 クリームクレンザー

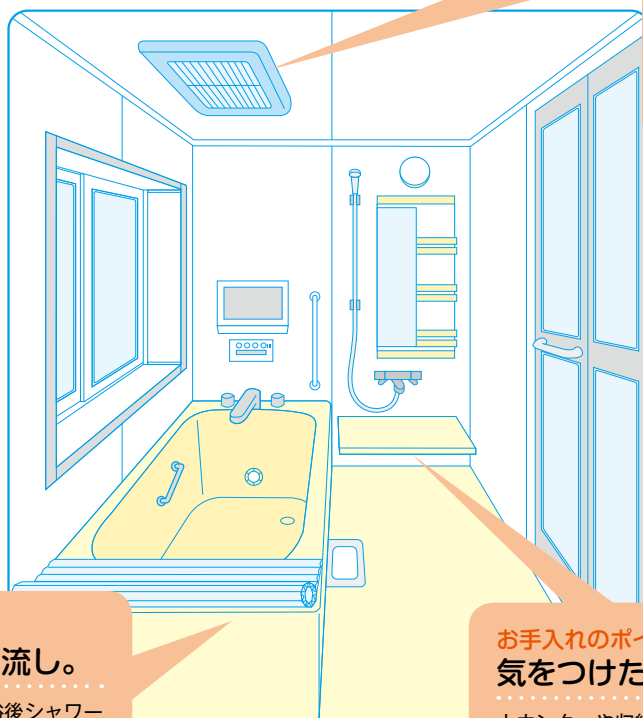
汚れの種類	主な発生部位	原因	お手入れ方法	使用洗剤分類
髪の毛	**浴室** （排水口周り）	洗髪の際に抜け落ちた毛髪は排水口に集まります。適度に取り除かないと詰まりの原因となります。	髪の毛は絶対に洗い流さず、取り除いてください。排水管が詰まり悪臭の原因となります。 ヘアキャッチャー等に絡まっている場合は、ピンセットや手で取り除いてください。	洗剤は不要 （排水管が詰まった場合は排水パイプ用洗浄剤を使用）
湯泥	**浴槽循環口**	浴槽の湯水に含まれた皮脂などの汚れが、風呂釜の循環口の中に付着堆積します。これを放置すると湯泥となり、掃除の手間がかかります。	ふろ釜洗浄剤（１穴用、２穴用）でお手入れしてください。なお、使用の際は注意書きをよく読み、正しく使用してください。	ふろ釜洗浄剤
皮脂	**浴槽**	湯水に浮いた皮脂は、浴槽内側のへりにこびりつくことが多く、放置すると厄介な汚れとなります。	⑴入浴後に湯をかけ、汚れを洗い流しその後、水をかけておきます。 ⑵汚れが目立ってきた場合、大きめのスポンジに浴室用洗剤をつけてこすり洗いをし、その後水で洗い流してください。 ⑶取れにくい汚れは、浴室用洗剤をかけ２～３分おいてスポンジでこすり、洗剤を洗い流しましょう。 ⑷頑固な場合はクリームクレンザーで落とします。この時、表面にキズをつけたり、こすり過ぎないように注意してください。こすり過ぎると周囲との光沢感が変わることがあります。その後、洗剤が残らないように水で洗い流してください。	浴室用洗剤 クリームクレンザー
手あか	**浴室** （ミラー）	人の手から出る皮脂油がステンレスなどの金属やミラー・ガラスもしくは鏡面仕上げの扉に付着すると目立った汚れとなります。	**浴室・浴槽**（ウェット部位） 浴室用洗剤をつけてこすり洗いし、その後水で洗い流す。 **洗面台**（ドライ部位） 住宅・家庭用洗剤を布につけてふき取り、その後乾いた布で仕上げる。 ※防曇仕様のミラーについては各社のお手入れ方法を参照ください。	浴室用洗剤 住宅・家庭用洗剤
	洗面台 （ミラー・ 洗面台扉）			
ミラーのくもり・くすみ	**浴室** （ミラー）	空気中の油分や手あかなどに含まれる油脂成分がミラーに付着し生じる汚れです。		
	洗面台 （ミラー）			
鱗状汚れ	**浴室** （ミラー）	手あかや油分を含んだものでミラーに触れると魚の鱗状の汚れがつきます。	⑴スポンジや歯ブラシ等にクリームクレンザーをつけ、こすり落とします。その後、濡れた布でクリームクレンザーを十分にふき取り、乾いた布で水滴をふき上げます。 ⑵それでも取れない鱗状汚れは「鱗状汚れ専用洗剤」で磨いてください。なお、使用方法等の詳細は取扱説明書を参照ください。 ※防曇仕様のミラーについては各社のお手入れ方法を参照ください。	クリームクレンザー 鱗状汚れ専用洗剤
	洗面台 （ミラー）			
うがい薬・洗口液	**洗面台** （カウンター・ ボウル）	うがい薬などは洗面台のカウンターに常時置く場合が多いため、輪染みが残ったり、知らない間に洗面ボウルに液だれして筋状に汚れが付着することがあります。	うがい薬等の中身が洗面台にこぼれたり輪染みに気づいた時には、すぐに水洗い、または水ぶきしてください。 ヨウ素が主成分のうがい薬は赤褐色の色素が強く、汚れとして目立ちます。	（水） 洗剤は不要

2 浴室お手入れ時の心構え

浴室のお手入れを効果アップするポイント

日々のお手入れの際には、下記の内容を意識してください。お手入れが数段楽になるとともに、頑固な汚れを防止できます。

浴室

浴室は家族が心身ともにリフレッシュする心地いい空間。
しかしカビやヌメリがたまっていると、その喜びも半減です。
効率よくお手入れして、快適さを保ちましょう。

お手入れのポイント①
常に十分な換気を。

カビの大好物「湿気」をためないように。入浴後、お手入れ後は必ず十分に換気して、浴室から水分を追い出してください。換気扇を運転する時間は、できれば5時間以上が理想。良好な換気効率を保つため、窓は必ず閉めておいてください。

お手入れのポイント②
入浴後のサッとひと流し。

主に壁・床・浴槽を中心に、入浴後シャワーでサッと流しておくだけで、汚れの付き具合は随分違います。その後、冷水をかけて浴室内の温度を下げるとカビの抑制になります。また浴槽の湯を抜いたらすぐに浴槽を洗うことをおすすめします。

お手入れのポイント③
気をつけたい「裏側」「下方」。

カウンターや収納棚の裏側、壁やドア、シャワーホースの下方など。汚れはこれらの部位をを伝って上から下へ落ちてきますから、「裏側」「下方」は汚れのたまりやすいポイント。入念なお手入れが必要です。

長持ちさせる正しい使い方

●浴槽に熱湯を入れない
浴槽の変形・変質のおそれがあります。また、60℃以上のお湯を排水すると排水管を傷めるおそれがあります。

●硫黄系の入浴剤は使わない
硫黄泉からの引き湯、塩分を含む水は使わないでください。浴槽表面の変色や、排水金具などにさびが発生するおそれがあります。

●排水口に薬品や熱い湯を流さない
塩素系洗剤、漂白剤、有機溶剤（シンナーなど）といった薬品を流さないでください。損傷して水漏れの原因となります。また、60℃以上の熱いお湯を流すと排水管を傷めるおそれがあります。

●浴室内での毛染めは注意する
飛び散った毛染め剤の付着は、変色・劣化の原因になります。

とっておきの裏技

●カビの発生を防止するには
カビの発生条件は、温度（20℃～30℃）湿度（70%以上）栄養分（皮脂・汚れ）の3つ。特に温度と湿度は重要条件で、温かい・じめじめした場所を好みます。入浴後にシャワーでその日の汚れ「養分」を洗い流し、水のシャワーで浴室内の「温度」を常温程度に下げます。その後十分に換気（窓を開ける、または換気扇を運転する）して「湿度」を下げます。使用後に、水滴をふき取るとさらに効果があります。

●ステンレスのさびを防ぐには
ヘアピンなど鉄製品や水道水中の鉄分をステンレス表面に接触させたままにすると、ステンレスの表面にもらいさびが付着することがあります。ステンレス自身の腐食によるものではありませんが、放っておくとステンレスのさびにつながることがありますので、できるだけ早めのお手入れをしましょう。また、ステンレスはさびにくい素材ですが、塩素成分を含む薬剤に触れると本来の耐食性能が低下して、さびを発生することがあります。
さびを発生させないために以下の点に注意しましょう。
①「塩素系排水口ヌメリ取り剤」は使用しない。
②「塩素系漂白剤」を使用したら、薬剤が残らないように水で十分に洗い流す。

出典：クリナップ㈱『ぴかぴか読本　サニタリー編』

年間の浴室お手入れスケジュール

汚れの部位や内容により、お手入れが毎日必要な場合や年に一回程度で済む場合等、さまざまです。
年間のスケジュールをたて、計画的にお手入れをしましょう。

毎日

お風呂に最後に入った人が、
全体をシャワーで流すことを習慣づけましょう。
洗面化粧台は、汚した人がその都度
汚れを拭き取るようにしましょう。

○浴槽（浴室）

最後に入った人がお湯を落としながらスポンジ＆シャワーで。

○床（浴室）

洗面器置きカウンター付近や四隅など、石けんカスがたまりやすいところを重点的に。

○壁・天井（浴室）

カビの生えやすい壁と天井の交わる四隅を中心にシャワーでサッサと。

○水栓（浴室）

裏側の見えない部分もしっかり流して。

○洗面ボウル・ミラーキャビネット（洗面化粧台）

使った都度、石けんカスなどを拭き取っておきましょう。

○水栓（洗面化粧台）

裏側の見えない部分にも気を付けて。

週1度

月曜は床、火曜は排水口など、
曜日で分けていくのがおすすめ。
まずはムリの無いスケジュールを立てて、
習慣づけることを第一に考えましょう。

○床（浴室）

汚れているように見えなくても、スポンジに中性洗剤を付けてくるくる。

○排水口（浴室）

部品を取り外して、汚れや詰まりの原因を取り除きましょう。

○壁・天井（浴室）

高いところはペーパーモップなどを使うと便利です。

○ドア（浴室）

下部にたまった汚れはカビになるおそれが。早めに落としましょう。

○ミラー（浴室／洗面化粧台）

汚れがこびりつかないうちに、お早めに。

○排水口（洗面化粧台）

ヘアキャッチャーをチェック。詰まりを防止しましょう。

月1度

毎日・毎週のお手入れが
順調であれば、月1度のお手入れも
大変ラクになります。

○ドア下部〈排水溝〉カバー（浴室）

汚れが詰まると脱衣所に水が溢れる原因に。定期的にお手入れしましょう。

○換気扇（浴室）

フロントパネルを洗いましょう。汚れがたまると浴槽内に落ちてきてしまいます。

○キャビネット内（洗面化粧台）

中のものを取り出してお手入れ。収納物の整理にもなります。

半年～年1度

大掃除などに組み込んで、
その他の気になるところも
一気にお手入れしましょう。

○水栓（浴室／洗面化粧台）

ストレーナーの汚れを、半年に一度はチェックしておきましょう。

○照明（浴室／洗面化粧台）

できれば2～3カ月に一度。ホコリがたまりすぎると火災の原因にも。

○換気扇（浴室）

本体の中も汚れをチェックして、汚れていたら落としましょう。

気付いたら直ちに

以下のようなものは、気付いた時に
直ちに対処してください。

○浴槽（浴室）

喫水線にたまった汚れは、放置してしまうとなかなか落ちません。

○もらいサビ
（浴室／洗面化粧台）

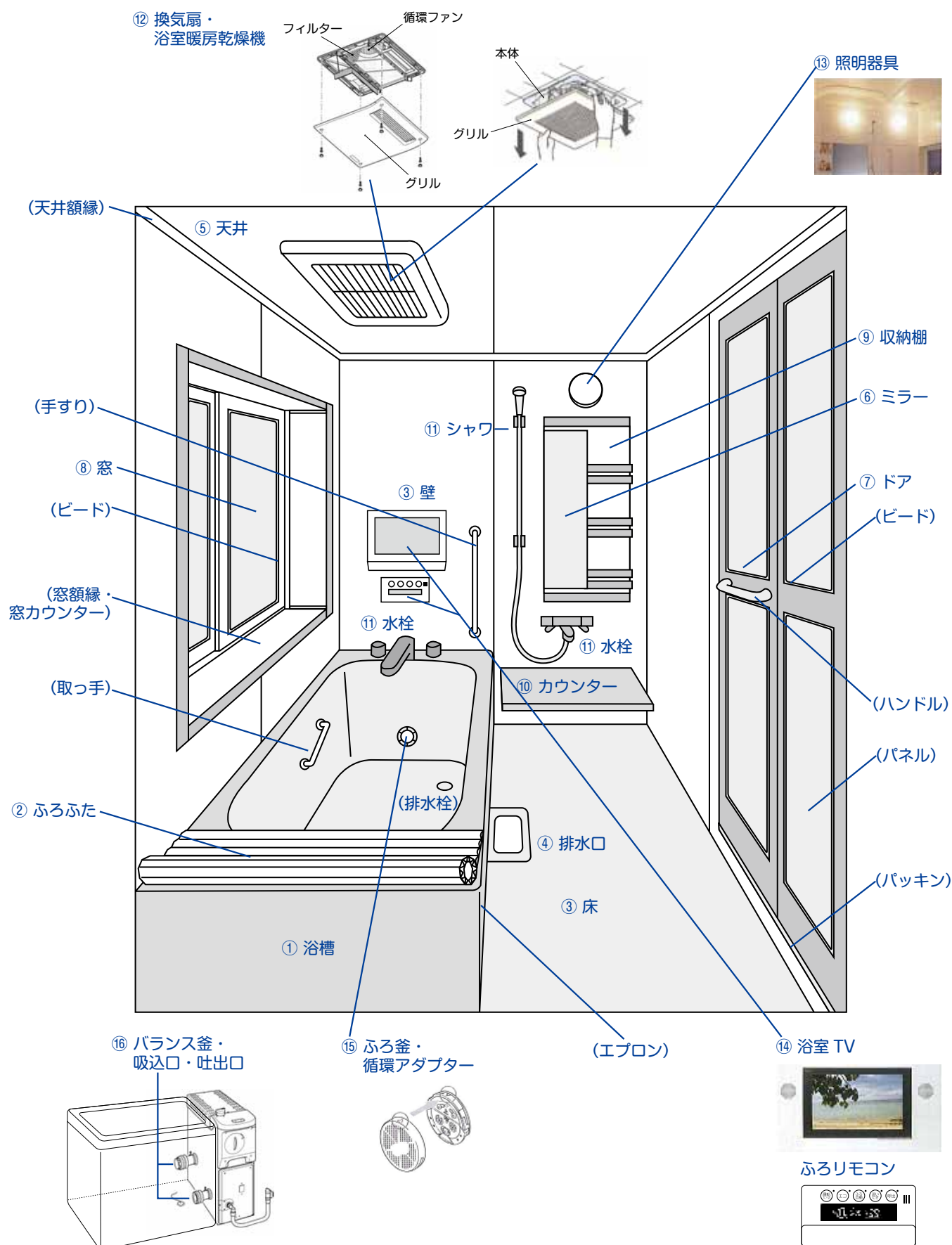
もらいサビをみつけたら、発生してすぐであれば簡単に拭き取れます。

○ミラー（浴室・洗面化粧台）

くもりを感じたら放っておかず、すぐにお手入れしましょう。

出典：クリナップ㈱『ぴかぴか読本　サニタリー編』

3 浴室各部の主な汚れ

浴室で汚れやすいのはここ

①**浴槽** ………………………………………… 浴槽内の湯あか／フランジのさびや水あか／排水栓汚れ

②**ふろふた**……………………………………… 湯あか、水あか／石けんカスやシャンプーの飛沫による汚れ／湿気等による黒カビ

③**床・壁** ……………………………………… 石けんカスやシャンプーの飛沫による床の汚れ／湿気等による黒カビ

④**排水口** ……………………………………… 汚水によるヌメリや赤色酵母／毛髪による排水部の目詰まり

⑤**天井** ………………………………………… 水滴がシミ状に残る水あか／湿気等による黒カビ

⑥**ミラー** ……………………………………… 一般的なくもりやくすみ／鱗状痕

⑦**ドア** ………………………………………… 石けんカスやシャンプーの飛沫によるドアの汚れ／湿気等による黒カビ

⑧**窓** …………………………………………… 石けんカスやシャンプーの飛沫による窓の汚れ／湿気等による黒カビ

⑨**収納棚** ……………………………………… 石けんカスやシャンプーの飛沫による汚れ／各種オイル、毛染め等の液だれ

⑩**カウンター**…………………………………… 石けんカスやシャンプーの飛沫による汚れ／各種オイルや毛染め等の液だれ

⑪**水栓** ………………………………………… 水栓本体の水あか／吐水口やシャワーヘッドの目詰まり

⑫**換気扇・浴室暖房乾燥機**…………… ほこりやチリ／湿気等による黒カビやさび

⑬**照明器具**……………………………………… ほこりやチリ

⑭**浴室TV・ふろリモコン** …………… 湯あか、水あか／石けんカスやシャンプー飛沫による汚れ

⑮**ふろ釜・循環アダプター**…………… 湯あか、水あか

⑯**バランス釜・吸込口・吐出口** …… 湯あか、水あか

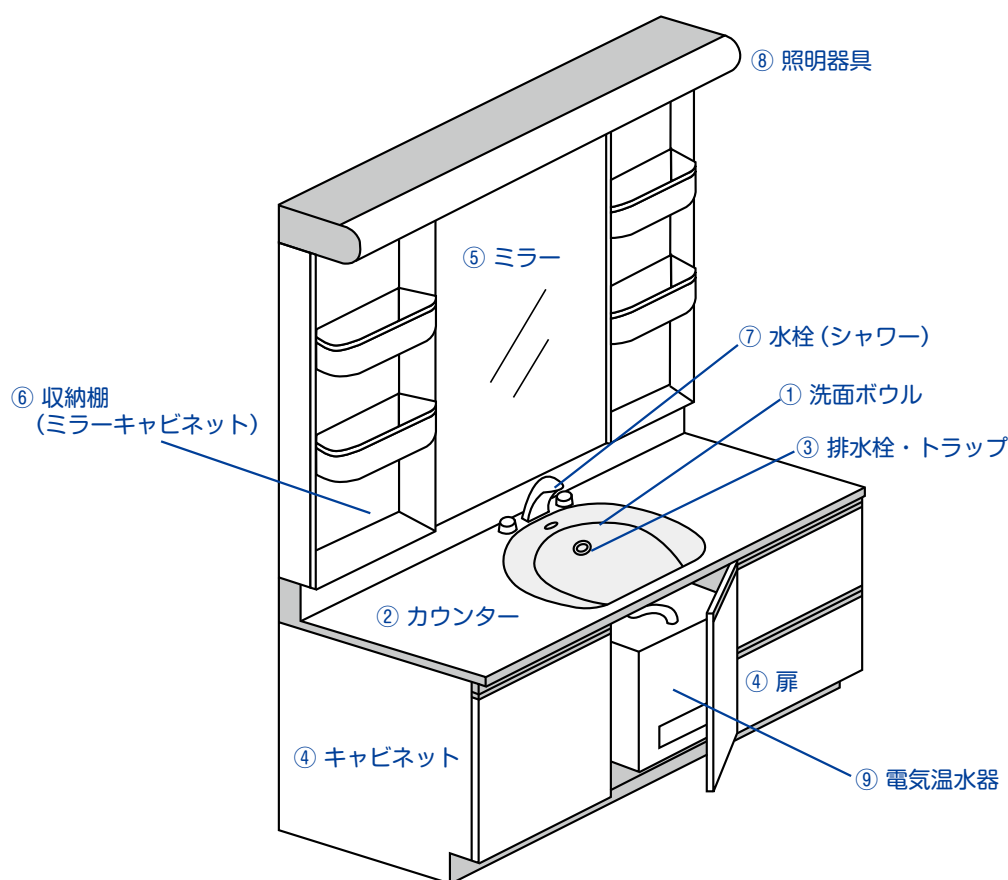
お手入れの際に注意すべき事項！！！

▼お手入れの際は、必ず安全のために手袋を使いましょう。（ゴム手袋・ポリ手袋等、状況に応じて使い分けてください）

▼洗剤の中には原液のまま使用するタイプや「希釈（薄める）」して使用するタイプの2種類があります。それぞれの洗剤・洗浄剤の使用方法を確認してください。

▼化粧品・毛染め剤・うがい薬等の液が付着したところは、放置すると変色・変質のおそれがあるので使用する場合は、まわりへの飛び散りや液垂れに注意してください。付着したところは、すぐに水で洗い流してください。

4 洗面化粧台各部の主な汚れ

洗面化粧台で汚れやすいのはここ

①洗面ボウル……湯あか、水あか／石けんカスやシャンプーの飛沫／化粧品などの液だれ

②カウンター……湯あか、水あか／石けんカスやシャンプーの飛沫／化粧品などの液だれ

③排水栓・トラップ……汚水によるヌメリ／毛髪による排水部の目詰まり

④キャビネット・扉……キャビネット内の液だれ／扉や取っ手についた汚れや手あか

⑤ミラー……一般的なくもりやくすみ／鱗状痕

⑥収納棚……化粧品、各種オイル、毛染めなどの液だれ

⑦水栓……水栓本体の水あか／吐水口やシャワーヘッドの目詰まり

⑧照明器具……ほこりやチリ

⑨電気温水器……ほこりやチリ／黒カビ／もらいさび

お手入れの際に注意すべき事項！！！

▼お手入れの際は、必ず安全のために手袋を使いましょう。（ゴム手袋・ポリ手袋等、状況に応じて使い分けてください）

▼洗剤の中には原液のまま使用するタイプや「希釈（薄める）」して使用するタイプの2種類があります。それぞれの洗剤・洗浄剤の使用方法を確認してください。

▼化粧品・毛染め剤・うがい薬等の液が付着したところは、放置すると変色・変質のおそれがあるので使用する場合は、まわりへの飛び散りや液垂れに注意してください。付着したところは、すぐに水で洗い流してください。

5 基本のお手入れ用品

お手入れ道具

・効率よくスムーズにお手入れをするために、また、手荒れやケガを防ぐために必要なお手入れ道具を紹介します。
・硬いスポンジ・ブラシ・布およびスチールたわし・サンドペーパーは使用しないでください。

ゴム手袋

洗剤による手荒れ、ケガを防ぐためにおすすめです。

ポリ手袋（使い捨て）

汚れのひどい場所のお手入れに。薄手なので細かい作業にも適しています。

ゴーグル

高い場所のお手入れ時、洗剤などが目に入るのを防ぎます。

マスク

塩素系洗剤を使う時に使いましょう。

スポンジ

浴槽用、排水口用など使い分けましょう。

布（ぞうきん／タオルなど）

汚れたら漂白・除菌しましょう。

ブラシ

毛のやわらかいものを選びましょう。

歯ブラシ／竹串／綿棒

スポンジでは磨きにくい細かい部分の汚れを落とします。

排水ブラシ

排水管のお手入れに。ただし、ブラシ部分が金属製のものは、配水管やホースをキズつけてしまうので、使わないでください。

ペーパーモップ

壁や天井など高い所のふき掃除に便利です。

スクイージー

窓ガラスやミラーに付いた水滴を取るときに便利。１つあれば家中で使えます。

メラミンスポンジ

メラミン樹脂を原料とするスポンジ。洗剤を使わないで少量の水をつけて使用します。使用に伴いスポンジ自身が消しゴムのように消耗します。使用後は水ぶき→からぶきを励行してください。
※薬剤等を含んだメラミンスポンジは、使わないでください。

出典：クリナップ㈱『ぴかぴか読本　サニタリー編』

6 主要部位別［素材・汚れ・お手入れ方法］一覧

ここでは、浴室・洗面化粧台における各部位に適した お手入れのしかた をそれぞれ示しています。
洗剤・洗浄剤の説明書と、浴室・洗面化粧台や設置されている機器器具などの製品の説明書を、あわせてよく読み、正しく安全にお手入れしてください。

項目	注意事項
身体安全の確保	中毒などの身体異常の防止のため、洗剤の「取扱危険」などの注意書きは、事前に必ずよく読む。洗剤使用中は、換気をする。
	転倒によるケガ防止のため、高いところのお手入れは、必ず安定した踏み台などを使用する。浴槽の縁（ふち）、ふろふた、洗面台の上に乗らない。
	ケガなどの防止のため、必ず手袋などの保護具を使用する。
	ケガ・感電防止のため、電気器具のカバーなどを取りはずして作業する際は、必ず電気器具の運転を止める、または、電源を切る。
	やけど防止のため、照明器具や曇り止めヒーター付きミラー、電気温水器などのお手入れは、高温部が、充分冷めてから作業する。
	感電やショート・故障防止のため、電気器具のカバーなどを取りはずして作業する際は、絶対に水や洗剤を直接かけない。
	感電や故障防止のため、電気器具のカバーや換気フィルターなどの部品の取りはずし・取り付けは、必ず器具の説明書にしたがう。
製品および周囲住居物品の劣化破損の予防	漏水などの防止のため、排水トラップなどの給排水部品の取りはずし・取り付けは、必ず浴室・洗面化粧台製品の説明書にしたがう。無理な分解は、絶対にしない。
	樹脂や金属の変色・変質や破損防止のため、薬品・有機溶剤は使わない。一部の強い洗剤や研磨剤を使う際も、洗剤および浴室・洗面化粧台製品の説明書にしたがう。
洗剤・洗浄剤の取り扱い お手入れ作業の基本	浴室･洗面台の変色変質や破損防止のため、洗剤を使ったあとは、水洗い、水ぶき仕上げによって、必ず、“水で洗剤分を取り除いて”仕上げる。 【補足１】 一部の洗剤商品で、“仕上げ不要（洗剤ぶきのまま／水洗い・水ぶきなし）“タイプがある。この冊子では、さまざまな用途･部位に広く適用するため、前記の洗剤タイプであるなしに係わらず､「必ず、水洗いまたは水ぶきの仕上げ」を推奨している。 【補足２】 一般的な浴室用中性洗剤、浴室用クリームクレンザーの［使いかた］に記載される「仕上げ」は、“十分な水洗い”とされている。ただし、浴室天井や浴室ドア、その他の特定部位においては、“流水による水洗い”が困難、あるいは好ましくない場合があり、本冊子では、部位を限定して“十分な水ぶき仕上げ”とした。
	変質劣化防止のため、天然木（洗面台扉、浴槽など）、天然石（浴室･浴槽･洗面台）のお手入れは、絶対に、酸性・アルカリ性の洗剤を使用せず、中性洗剤のみ使用する。お手入れの際は、浴室・洗面化粧台製品の説明書をよく読む、または、メーカー（相談窓口など）へ確認する。
	素材の光沢を保つためや、ひどいキズつきによる部品素材内部の腐食などの防止のため、樹脂や金属素材に対して、硬いスポンジや金属たわしなどの使用を控える。また、繰り返し強くこすらない。特定用途の研磨剤（材）の使用は、取り扱いに注意する。

●［主要部位別］編の見かた

・ 汚れの種類ごとに、汚れのレベルに応じたお手入れ手順と推奨洗剤等を示しています。
・ 汚れのレベルがひどい場合でも、必ずしも強力な洗剤や作業方法が必要ではないことがあります。
　いったん、“汚れのレベルの低い”作業方法から順にお手入れしてください。

汚れの種類と推奨洗剤・作業要領		
汚れのレベル	汚れａ	汚れｂ
普段は	手順　1	
推奨洗剤１	洗剤・洗浄剤　1	
軽い汚れは	手順　2	
推奨洗剤２	洗剤・洗浄剤　2	
ひどい汚れは	手順　3	
推奨洗剤３	洗剤・洗浄剤　3	

少し目につく汚れ → まず 手順1、取れない場合 手順2

相当 放置した汚れ → まず 手順1、取れない場合 手順2, 3へ

浴室 ①浴槽 -1

部位	材質	素材特徴と お手入れ時の注意点		汚れの レベル	汚れの種類と推奨洗剤・作業要領 2. 水あか 3. 湯あか 4. 石けんカス(金属石けん) 11. 入浴剤 14. 皮脂	5. さび (もらいさび含む)	6. 黒カビ 7. ピンクヌメリ(赤色酵母) 8. ヌメリ	9. 毛染め剤 ヘアマニキュア 10. 化粧品 (クレンジングオイル等)
浴槽本体	**〈樹脂〉** FRP・人造大理石	**FRP 人造大理石)** 樹脂のなかでも、強度·耐熱性が高く、浴室·洗面台・キッチンなどの大形部材に広く使われ、光沢感の鮮明なもの、石目調のものが多い。 金属・ガラスに比べると、表面はキズつきやすく、キズの奥深くに汚れが付着するとお手入れが困難になる。硬いスポンジ・ブラシの使用を避け、強くこするようなことをしない。	作業要領	普段は	柔らかいスポンジまたは布で水洗いし、さらに、から(乾) ぶきする。隙間や細かな部位は、歯ブラシでこする。		使用後に水をかけて洗い流し、柔らかい布でから(乾) ぶきする。その後は、十分に換気する。	付着したら、すぐに柔らかいスポンジまたは布で水洗いする。隙間や細かな部位は、水で濡らした歯ブラシでこすり取る。
				推奨洗剤1	(水)		(水)	(水)
				軽い汚れは	柔らかいスポンジまたは布に、浴室用中性洗剤を付けてこすり取る。その後、水で十分に洗剤を洗い流す。取れにくい場合は、少量の浴室用中性洗剤を直接つけて、2～3分後にスポンジ等でこすり取り、水洗い仕上げする。		柔らかいスポンジまたは歯ブラシに、浴室用中性洗剤を付けてこすり取る。その後、水で十分洗い流し、さらに、十分に換気する。取れにくい場合は、少量の浴室用中性洗剤をつけて、2～3分後にこすり取る。	
				推奨洗剤2	浴室用中性洗剤		浴室用中性洗剤	
				ひどい 汚れは	柔らかいスポンジまたは布に、浴室用中性洗剤を付けてこすり取る。その後、水で十分に洗剤を洗い流す。取れにくい場合は、少量の浴室用中性洗剤を直接つけて、2～3分後にスポンジ等でこすり取り、水洗い仕上げする。	2 の汚れと同じ対処	カビ取り剤をかけて、約5～10分程度経過後、柔らかいスポンジまたは布で、十分に水洗いする。取れにくい場合は、約15～30分程度放置後、水洗いする。 ※液剤の放置を繰り返すと変色や変質、さび、劣化の原因となる。	
				推奨洗剤3	浴室用クリームクレンザー		カビ取り剤	
浴槽本体	**〈金属〉** ステンレス	**ステンレス)** 汚れに強く、さびにくい。表面の光沢感ゆえに、水あかなどは目立ちやすい。 塩素イオン(塩分・漂白剤・塩素系ヌメリ取り剤) は、さびの原因となるので注意する。 市販のきめ細かな「金属磨き剤」や「万能クリーナー」などは、注意書きにしたがって正しく使う。	作業要領	普段は	柔らかいスポンジまたは布で水洗いし、さらに、から(乾) ぶきする。隙間や細かな部位は、歯ブラシでこする。		使用後に水をかけて洗い流し、柔らかい布でから(乾) ぶきする。その後は、十分に換気する。	付着したら、すぐに柔らかいスポンジまたは布で水洗いする。隙間や細かな部位は、水で濡らした歯ブラシでこすり取る。
				推奨洗剤1	(水)		(水)	(水)
				軽い汚れは	柔らかいスポンジまたは布に、浴室用中性洗剤を付けてこすり取る。その後、水で十分に洗剤を洗い流す。取れにくい場合は、少量の浴室用中性洗剤を直接つけて、2～3分後にスポンジ等でこすり取り、水洗い仕上げする。		柔らかいスポンジまたは歯ブラシに、浴室用中性洗剤を付けてこすり取る。その後、水で十分洗い流し、さらに、十分に換気する。取れにくい場合は、少量の浴室用中性洗剤をつけて、2～3分後にこすり取る。	
				推奨洗剤2	浴室用中性洗剤		浴室用中性洗剤	
				ひどい 汚れは	柔らかいスポンジや(歯) ブラシまたは布に、浴室用クリームクレンザーを付けてこすり取る。その後、洗剤が残らないように、十分水洗いし、さらに、から(乾) ぶきする。	2 の汚れと同じ対処	カビ取り剤をかけて、約5～10分程度経過後、柔らかいスポンジまたは(歯) ブラシで、十分に水洗いする。取れにくい場合は、約15～30分程度放置後、水洗いする。 ※液剤の放置を繰り返すと変色や変質、さび、劣化の原因となる。 ※金属へのカビ取り剤の使用後は、特に入念に水洗いする。	
				推奨洗剤3	浴室用クリームクレンザー		カビ取り剤	

浴室 ①浴槽 -2

部位	材質	素材特徴と お手入れ時の注意点		汚れのレベル	2. 水あか 3. 湯あか 4. 石けんカス(金属石けん) 11. 入浴剤	5. さび (もらいさび含む)	7. ピンクヌメリ(赤色酵母) 8. ヌメリ
					汚れの種類と推奨洗剤・作業要領		
取っ手	〈金属〉 ステンレス・合金＋めっき/塗装	**ステンレス)** 汚れに強く、さびにくい。表面の光沢感ゆえに、水あかなどは目立ちやすい。	作業要領	普段は	柔らかいスポンジまたは布で水洗いし、さらに、から(乾)ぶきする。隙間や細かな部位は、歯ブラシでこする。		
				推奨洗剤1	(水)		
				軽い汚れは	柔らかいスポンジまたは布に、浴室用中性洗剤を付けてこすり取る。その後、水で十分に洗剤を洗い流す。取れにくい場合は、少量の浴室用中性洗剤を直接つけて、2～3分後にスポンジ等でこすり取り、水洗い仕上げする。		
				推奨洗剤2	浴室用中性洗剤		
				ひどい汚れは	柔らかいスポンジや(歯)ブラシまたは布に、浴室用クリームクレンザーを付けてこすり取る。その後、洗剤が残らないように、十分水洗いし、さらに、から(乾)ぶきする。	2 の汚れと同じ対処	カビ取り剤をかけて、約5～10分程度経過後、柔らかいスポンジまたは布で、十分に水洗いする。取れにくい場合は、約15～30分程度放置後、水洗いする。 ※液剤の放置を繰り返すと変色や変質、さび、劣化の原因となる。
				推奨洗剤3	浴室用クリームクレンザー		カビ取り剤
取っ手	〈樹脂〉 一般樹脂	**一般樹脂)** 表面硬度が低く、キズつきやすい。硬いものでこすったり、繰り返し強くこするなどしない。強酸性・強アルカリ性洗剤、有機溶剤を使用しない。	作業要領	普段は	柔らかいスポンジまたは布で水洗いし、さらに、から(乾)ぶきする。隙間や細かな部位は、歯ブラシでこする。		
				推奨洗剤1	(水)		
				軽い汚れは	柔らかいスポンジまたは布に、浴室用中性洗剤を付けてこすり取る。その後、水で十分に洗剤を洗い流す。取れにくい場合は、少量の浴室用中性洗剤を直接つけて、2～3分後にスポンジ等でこすり取り、水洗い仕上げする。		
				推奨洗剤2	浴室用中性洗剤		
				ひどい汚れは	柔らかいスポンジや(歯)ブラシまたは布に、浴室用クリームクレンザーを付けてこすり取る。その後、洗剤が残らないように、十分水洗いし、さらに、から(乾)ぶきする。		カビ取り剤をかけて、約5～10分程度経過後、柔らかいスポンジまたは布で、十分に水洗いする。取れにくい場合は、約15～30分程度放置後、水洗いする。 ※液剤の放置を繰り返すと変色や変質、さび、劣化の原因となる。
				推奨洗剤3	浴室用クリームクレンザー		カビ取り剤

浴室 ①浴槽 -3

部位	材質	素材特徴と お手入れ時の注意点		汚れのレベル	5. さび （もらいさび含む）	7. ピンクヌメリ(赤色酵母) 8. ヌメリ	11. 入浴剤	12. 髪の毛
排水栓・排水口 ポップアップ式排水口、排水スイッチ、排水栓のくさりおよび取り付け部など	**〈樹脂〉** 一般樹脂 **〈金属〉** ステンレス **〈ゴム〉**	**ゴム）** 耐水性・耐熱性・耐油・耐薬品性に強い。経年劣化により、硬くなったり、ひび割れてくる。 ポップアップ式排水口および排水スイッチの分解は、浴室の説明書にしたがい、無理な分解はしない。 経年によりキズつきがひどくなることを防止するため、クリームクレンザーの常用は控える。	作業要領	普段は		柔らかいスポンジまたは(歯) ブラシで、水洗いする。	7 の汚れと同じ対処	
				推奨洗剤1		(水)		
				軽い汚れは		柔らかいスポンジまたは(歯) ブラシに、浴室用中性洗剤を付けてこすり取り、その後、水で十分に洗剤を洗い流す。取れにくい場合は、少量の浴室用中性洗剤を直接つけて、2～3分後にスポンジ等でこすり取り、水洗い仕上げする。	7 の汚れと同じ対処	ピンセットや手、歯ブラシの毛先で取り除く。 ※髪の毛を流すと排水管がつまり、悪臭の原因となる。 ※カバーや排水栓などを取りはずす場合は、製品の説明書にしたがう。
				推奨洗剤2		浴室用中性洗剤		―
				ひどい汚れは	柔らかいスポンジや(歯) ブラシに、浴室用クリームクレンザーを付けてこすり取る。その後、洗剤が残らないように、十分水洗いする。	カビ取り剤をかけて、約5～10分程度経過後、柔らかいスポンジまたは(歯) ブラシで、十分に水洗いする。取れにくい場合は、約15～30分程度放置後、水洗いする。 ※液剤の放置を繰り返すと変色や変質、さび、めっき剥がれ、劣化の原因となる。	5 の汚れと同じ対処	
				推奨洗剤3	浴室用クリームクレンザー	カビ取り剤		

部位	材質	素材特徴と お手入れ時の注意点		汚れのレベル	2. 水あか 3. 湯あか 4. 石けんカス(金属石けん) 11. 入浴剤	6. 黒カビ	7. ピンクヌメリ （赤色酵母） 8. ヌメリ	9. 毛染め剤 ヘアマニキュア 10. 化粧品 （クレンジングオイル等） 薬品(アロマオイル等)
エプロン	**〈樹脂〉** FRP 人造大理石	**FRP 人造大理石）** 樹脂のなかでも、強度･耐熱性が高く、浴室･洗面台・キッチンなどの大形部材に広く使われ、光沢感の鮮明なもの、石目調のものが多い。 金属・ガラスに比べると、表面はキズつきやすく、キズの奥深くに汚れが付着するとお手入れが困難になる。固いスポンジ・ブラシの使用を避け、強くこするようなことをしない。	作業要領	普段は	柔らかいスポンジまたは布で水洗いし、さらに、から(乾) ぶきする。隙間や細かな部位は、歯ブラシでこする。	使用後に水をかけて洗い流し、柔らかい布でから(乾) ぶきする。その後は、十分に換気する。	柔らかいスポンジまたは(歯) ブラシで､水洗いする。	付着したら、すぐに柔らかいスポンジまたは布で水洗いする。隙間や細かな部位は、水で濡らした歯ブラシでこすり取る。
				推奨洗剤1	(水)	(水)	(水)	(水)
				軽い汚れは	柔らかいスポンジまたは布に、浴室用中性洗剤を付けてこすり取る。その後、水で十分に洗剤を洗い流す。取れにくい場合は、少量の浴室用中性洗剤を直接つけて、2～3分後にスポンジ等でこすり取り、水洗い仕上げする。	柔らかいスポンジまたは歯ブラシに、浴室用中性洗剤を付けてこすり取る。その後、水で十分洗い流し、さらに、十分に換気する。取れにくい場合は、少量の浴室用中性洗剤をつけて、2～3分後にこすり取る。	6 の汚れと同じ対処	
				推奨洗剤2	浴室用中性洗剤	浴室用中性洗剤		
				ひどい汚れは	柔らかいスポンジや(歯) ブラシまたは布に、浴室用クリームクレンザーを付けてこすり取る。その後、洗剤が残らないように、十分水洗いし、さらに、から(乾) ぶきする。	カビ取り剤をかけて、約5～10分程度経過後、柔らかいスポンジまたは布で、十分に水洗いする。取れにくい場合は、約15～30分程度放置後、水洗いする。 ※液剤の放置を繰り返すと変色や変質、さび、劣化の原因となる。	6 の汚れと同じ対処	
				推奨洗剤3	浴室用クリームクレンザー	カビ取り剤		

浴室 ①浴槽 -4

部位	材質	素材特徴と お手入れ時の注意点	汚れの種類と推奨洗剤・作業要領	汚れのレベル	2．水あか 3．湯あか 4．石けんカス(金属石けん) 11．入浴剤	5．さび (もらいさび含む)	6．黒カビ	7．ピンクヌメリ (赤色酵母) 8．ヌメリ	9．毛染め剤 ヘアマニキュア 10．化粧品 (クレンジングオイル等) 薬品(アロマオイル等)
エプロン	**〈金属〉** ステンレス	**ステンレス)** 汚れに強く、さびにくい。表面の光沢感ゆえに、水あかなどは目立ちやすい。 金属表面には、水あかが付きやすく目立つので、お手入れの仕上げ時も、から(乾)ぶきが好ましい。	作業要領	普段は	柔らかいスポンジまたは布で水洗いし、さらに、から(乾)ぶきする。隙間や細かな部位は、歯ブラシでこする。		使用後に水をかけて洗い流し、柔らかい布でから(乾)ぶきする。その後は、十分に換気する。	柔らかいスポンジまたは(歯)ブラシで、水洗いする。	付着したら、すぐに柔らかいスポンジまたは布で水洗いする。隙間や細かな部位は、水で濡らした歯ブラシでこすり取る。
				推奨洗剤1	(水)		(水)	(水)	(水)
				軽い汚れは	柔らかいスポンジまたは布に、浴室用中性洗剤を付けてこすり取る。その後、水で十分に洗剤を洗い流し、さらに、から(乾)ぶきする。取れにくい場合は、少量の浴室用中性洗剤を直接つけて、2～3分後にスポンジ等でこすり取り、水洗い仕上げする。		柔らかいスポンジまたは歯ブラシに、浴室用中性洗剤を付けてこすり取る。その後、水で十分洗い流し、さらに、十分に換気する。取れにくい場合は、少量の浴室用中性洗剤をつけて、2～3分後にこすり取る。	6 の汚れと同じ対処	
				推奨洗剤2	浴室用中性洗剤		浴室用中性洗剤		
				ひどい汚れは	柔らかいスポンジや(歯)ブラシまたは布に、浴室用クリームクレンザーを付けてこすり取る。その後、洗剤が残らないように、十分水洗いし、さらに、から(乾)ぶきする。	2 の汚れと同じ対処	カビ取り剤をかけて、約5～10分程度経過後、柔らかいスポンジまたは布で、十分に水洗いする。取れにくい場合は、約15～30分程度放置後、水洗いする。 ※液剤の放置を繰り返すと変色や変質、さび、劣化の原因となる。 ※金属へのカビ取り剤の使用後は、特に入念に水洗いする。	6 の汚れと同じ対処	
				推奨洗剤3	浴室用クリームクレンザー		カビ取り剤		
エプロン	**〈陶器〉** タイル(含：目地) **〈石材〉** 天然石(御影石)	**タイル)** 耐薬品性・耐磨耗性に優れる。衝撃による割れには注意する。 **石材)** 汚れや薬品を吸収しやすく、衝撃による欠け・割れが生じやすい。酸性・アルカリ性洗剤や有機溶剤などで素材が劣化するので、必ず中性洗剤を使用する。 **目地)** 陶器や石材の目地は、汚れ・カビが付着しやすいので、日常早めのお手入れが欠かせない。	作業要領	普段は	柔らかいスポンジまたは布で水洗いし、さらに、から(乾)ぶきする。隙間や細かな部位は、歯ブラシでこする。		使用後に水をかけて洗い流し、柔らかい布でから(乾)ぶきする。その後は、十分に換気する。		付着したら、すぐに柔らかいスポンジまたは布で水洗いする。隙間や細かな部位は、水で濡らした歯ブラシでこすり取る。
				推奨洗剤1	(水)		(水)		(水)
				軽い汚れは	柔らかいスポンジまたは布に、浴室用中性洗剤を付けてこすり取る。その後、水で十分に洗剤を洗い流し、さらに、から(乾)ぶきする。取れにくい場合は、少量の浴室用中性洗剤を直接つけて、2～3分後にスポンジ等でこすり取り、水洗い仕上げする。		柔らかいスポンジまたは歯ブラシに、浴室用中性洗剤を付けてこすり取る。その後、水で十分洗い流し、さらに、十分に換気する。取れにくい場合は、少量の浴室用中性洗剤をつけて、2～3分後にこすり取る。	6 の汚れと同じ対処	
				推奨洗剤2	浴室用中性洗剤		浴室用中性洗剤		
				ひどい汚れは	柔らかいスポンジや(歯)ブラシまたは布に、浴室用クリームクレンザーを付けてこすり取る。その後、洗剤が残らないように、十分水洗いし、さらに、から(乾)ぶきする。	2 の汚れと同じ対処	カビ取り剤をかけて、約5～10分程度経過後、柔らかいスポンジまたは布で、十分に水洗いする。取れにくい場合は、約15～30分程度放置後、水洗いする。 ※液剤の放置を繰り返すと変色や変質、さび、劣化の原因となる。 ※天然石に対するカビ取り剤の使用は、変質劣化防止のため控える。	6 の汚れと同じ対処	
				推奨洗剤3	浴室用クリームクレンザー		カビ取り剤		

浴室 ②ふろふた

部位	材質	素材特徴と お手入れ時の注意点		汚れの レベル	1．ほこり	2．水あか 3．湯あか 4．石けんカス(金属石けん) 11．入浴剤	6．黒カビ 7．ピンクヌメリ(赤色酵母) 8．ヌメリ	9．毛染め剤 10．化粧品 （クレンジングオイル等） 薬品(アロマオイル等)
					汚れの種類と推奨洗剤・作業要領			
ふろふた	**〈樹脂〉** 一般樹脂	**一般樹脂）** 表面硬度が低く、キズつきやすい。硬いものでこすったり、繰り返し強くこするなどしない。強酸性・強アルカリ性洗剤、有機溶剤を使用しない。	作業要領	普段は	柔らかいスポンジまたは布で水洗いし、さらに、から(乾) ぶきする。隙間や細かな部位は、歯ブラシでこする。	1 の汚れと同じ対処	使用後に水をかけて洗い流し、柔らかい布でから(乾) ぶきする。その後は、十分に換気する。	付着したら、すぐに柔らかいスポンジまたは布で水洗いする。隙間や細かな部位は、水で濡らした歯ブラシでこすり取る。
				推奨洗剤1	(水)		(水)	(水)
	〈金属〉 アルミ	**アルミニウム合金）** 窓サッシや、浴室・洗面台・キッチン等の建材に使われるものは、合金化されて剛性が高く、表面のアルマイト加工により光沢感と耐磨耗性に優れる。ただし、表面がキズつくと、すぐに白さびが発生するので注意する。		軽い汚れは	柔らかいスポンジや(歯) ブラシまたは布に、浴室用中性洗剤を付けてこすり取る。その後、水で十分に洗剤を洗い流し、さらに、から(乾) ぶきする。取れにくい場合は、少量の浴室用中性洗剤を直接つけて、2～3分後にスポンジ等でこすり取り、水洗い仕上げする。	1 の汚れと同じ対処	1 の汚れと同じ対処	
				推奨洗剤2	浴室用中性洗剤			
		月に一回程度、お手入れ後に風通しの良い場所で陰干しして乾燥させると、カビの発生が格段に抑えられます。 経年によりキズつきがひどくなることを防止するため、浴室用クリームクレンザーの常用は控える。		ひどい 汚れは		柔らかいスポンジや(歯) ブラシまたは布に、浴室用クリームクレンザーを付けてこすり取る。その後、洗剤が残らないように、十分水洗いし、さらに、から(乾) ぶきする。	カビ取り剤をかけて、約5～10分程度経過後、柔らかいスポンジまたは(歯) ブラシで、十分に水洗いする。取れにくい場合は、約15～30分程度放置後、水洗いする。 ※液剤の放置を繰り返すと変色や変質、さび、劣化の原因となる。 ※金属へのカビ取り剤の使用後は、特に入念に水洗いする。	
				推奨洗剤3		浴室用クリームクレンザー	カビ取り剤	

浴室 ③床・壁 -1

⚠ 注意　隣室への漏水防止のため、シーリングが切れた（目地に孔が開いている）状態で使い続けない。浴室の説明書をよく読む、あるいは、販売店・メーカーに相談する。

部位	材質	素材特徴と お手入れ時の注意点		汚れのレベル	汚れの種類と推奨洗剤・作業要領 2. 水あか 3. 湯あか 4. 石けんカス（金属石けん） 11. 入浴剤	5. さび （もらいさび含む）	6. 黒カビ	7. ピンクヌメリ （赤色酵母） 8. ヌメリ	9. 毛染め剤 ヘアマニキュア 10. 化粧品 （クレンジングオイル等） 薬品（アロマオイル等）
床	**〈樹脂〉** FRP・ 人造大理石	**FRP 人造大理石）**　樹脂のなかでも、強度･耐熱性が高く、浴室･洗面台・キッチンなどの大形部材に広く使われ、光沢感の鮮明なもの、石目調のものが多い。 金属・ガラスに比べると、表面はキズつきやすく、キズの奥深くに汚れが付着するとお手入れが困難になる。硬いスポンジ・ブラシの使用を避け、強くこするようなことをしない。	作業要領	普段は	柔らかいスポンジまたは布で水洗いし、さらに、から（乾）ぶきする。隙間や細かな部位は、歯ブラシでこする。		使用後に水をかけて洗い流し、柔らかい布でから（乾）ぶきする。その後は、十分に換気する。	柔らかいスポンジまたは（歯）ブラシで、水洗いする。	付着したら、すぐに柔らかいスポンジまたは布で水洗いする。隙間や細かな部位は、水で濡らした歯ブラシでこすり取る。
				推奨洗剤1	（水）		（水）	（水）	（水）
				軽い汚れは	柔らかいスポンジまたは布に、浴室用中性洗剤を付けてこすり取る。その後、水で十分に洗剤を洗い流す。取れにくい場合は、少量の浴室用中性洗剤を直接つけて、2～3分後にスポンジ等でこすり取り、水洗い仕上げする。		柔らかいスポンジまたは歯ブラシに、浴室用中性洗剤を付けてこすり取る。その後、水で十分洗い流し、さらに、十分に換気する。取れにくい場合は、少量の浴室用中性洗剤をつけて、2～3分後にこすり取る。	6 の汚れと同じ対処	
				推奨洗剤2	浴室用中性洗剤		浴室用中性洗剤		
				ひどい汚れは	柔らかいスポンジや（歯）ブラシに、浴室用クリームクレンザーを付けてこすり取る。その後、洗剤が残らないように、十分水洗いする。	2 の汚れと同じ対処	カビ取り剤をかけて、約5～10分程度経過後､柔らかいスポンジまたは（歯）ブラシで、十分に水洗いする。取れにくい場合は､約15～30分程度放置後､水洗いする。 ※液剤の放置を繰り返すと変色や変質、さび、めっき剥がれ、劣化の原因となる。	6 の汚れと同じ対処	
				推奨洗剤3	浴室用クリームクレンザー		カビ取り剤		
床	**〈陶器〉** タイル（含：目地） **〈石材〉** 天然石（御影石）	**タイル）**　耐薬品性・耐磨耗性に優れる。衝撃による割れには注意する。 **石材）**　汚れや薬品を吸収しやすく、衝撃による欠け・割れが生じやすい。酸性・アルカリ性洗剤や有機溶剤などで素材が劣化するので、必ず中性洗剤を使用する。	作業要領	普段は	柔らかいスポンジまたは布で水洗いし、さらに、から（乾）ぶきする。隙間や細かな部位は、歯ブラシでこする。		使用後に水をかけて洗い流し、柔らかい布でから（乾）ぶきする。その後は、十分に換気する。	柔らかいスポンジまたは（歯）ブラシで、水洗いする。	付着したら、すぐに柔らかいスポンジまたは布で水洗いする。隙間や細かな部位は、水で濡らした歯ブラシでこすり取る。
				推奨洗剤1	（水）		（水）	（水）	（水）
				軽い汚れは	柔らかいスポンジまたは布に、浴室用中性洗剤を付けてこすり取る。その後、水で十分に洗剤を洗い流す。取れにくい場合は、少量の浴室用中性洗剤を直接つけて、2～3分後にスポンジ等でこすり取り、水洗い仕上げする。		柔らかいスポンジまたは歯ブラシに、浴室用中性洗剤を付けてこすり取る。その後、水で十分洗い流し、さらに、十分に換気する。取れにくい場合は、少量の浴室用中性洗剤をつけて、2～3分後にこすり取る。	6 の汚れと同じ対処	
				推奨洗剤2	浴室用中性洗剤		浴室用中性洗剤		
				ひどい汚れは	柔らかいスポンジや（歯）ブラシに、浴室用クリームクレンザーを付けてこすり取る。その後、洗剤が残らないように、十分水洗いする。	2 の汚れと同じ対処	カビ取り剤をかけて、約5～10分程度経過後､柔らかいスポンジまたは（歯）ブラシで、十分に水洗いする。取れにくい場合は､約15～30分程度放置後､水洗いする。 ※液剤の放置を繰り返すと変色や変質、さび、劣化の原因となる。 ※天然石へのカビ取り剤の使用は、変質劣化防止のため控える。	6 の汚れと同じ対処	
				推奨洗剤3	浴室用クリームクレンザー		カビ取り剤		

浴室 ③床・壁 -2

注意１ 転倒によるケガ防止のため、高いところのお手入れは、必ず安定した踏み台などを使用する。浴槽のふち、ふろふたの上に乗らない。
注意２ 隣室への漏水防止のため、シーリングが切れた（目地に孔が開いている）状態で使い続けない。浴室の説明書をよく読む、あるいは、販売店・メーカーに相談する。

部位	材質	素材特徴と お手入れ時の注意点		汚れのレベル	汚れの種類と推奨洗剤・作業要領 1．ほこり	2．水あか 3．湯あか 4．石けんカス(金属石けん) 11．入浴剤	6．黒カビ	7．ピンクヌメリ （赤色酵母） 8．ヌメリ	9．毛染め剤 ヘアマニキュア 10．化粧品 （クレンジングオイル等） 薬品(アロマオイル等)
壁	**〈樹脂〉** 樹脂化粧鋼板・化粧無機質板	**樹脂化粧鋼板）** 鋼板の表面に、化粧印刷された樹脂フィルムが貼られたもの。素地の鋼板が露出すると、早期にさびが発生するので、鋭利なもの、硬いものをぶつけたり、こすったりしない。 **化粧無機質板）** 珪(ケイ)酸カルシウム・石膏等の不燃材料板の表面に、耐水性・磨耗性・光沢性に優れた塗装・コーティングをほどこしたもの。鋭利なもの、硬いものでこすったり、強い衝撃を与えると、広範囲に割れることがあるので注意する。	作業要領	普段は	水で濡らして固く絞った柔らかい布でふき、さらに、から(乾)ぶきする。	柔らかいスポンジまたは布で水洗いし、さらに、から(乾)ぶきする。隙間や細かな部位は、歯ブラシでこする。	使用後に水をかけて洗い流し、柔らかい布でから(乾)ぶきする。その後は、十分に換気する。	柔らかいスポンジまたは(歯)ブラシで、水洗いする。	付着したら、すぐに柔らかいスポンジまたは布で水洗いする。隙間や細かな部位は、水で濡らした歯ブラシでこすり取る。
				推奨洗剤１	（水）	（水）	（水）	（水）	（水）
				軽い汚れは		柔らかいスポンジまたは布に、浴室用中性洗剤を付けてこすり取る。その後、水で十分に洗剤を洗い流し、さらに、から(乾)ぶきする。取れにくい場合は、少量の浴室用中性洗剤を直接つけて、2～3分後にスポンジ等でこすり取り、水洗い仕上げする。	柔らかいスポンジまたは歯ブラシに、浴室用中性洗剤を付けてこすり取る。その後、水で十分洗い流し、さらに、十分に換気する。取れにくい場合は、少量の浴室用中性洗剤をつけて、2～3分後にこすり取る。	6 の汚れと同じ対処	
				推奨洗剤２		浴室用中性洗剤	浴室用中性洗剤		
				ひどい汚れは		柔らかいスポンジや(歯)ブラシまたは布に、浴室用クリームクレンザーを付けてこすり取る。その後、洗剤が残らないように、十分水洗いし、さらに、から(乾)ぶきする。	カビ取り剤をかけて、約5～10分程度経過後、柔らかいスポンジまたは(歯)ブラシで、十分に水洗いする。取れにくい場合は、約15～30分程度放置後、水洗いする。 ※液剤の放置を繰り返すと変色や変質、さび、めっき剥がれ、劣化の原因となる。	6 の汚れと同じ対処	
				推奨洗剤３		浴室用クリームクレンザー	カビ取り剤		
壁	**〈陶器〉** タイル （含：目地） **〈石材〉** 天然石(御影石)	**タイル）** 耐薬品性・耐磨耗性に優れる。衝撃による割れには注意する。 **石材）** 汚れや薬品を吸収しやすく、衝撃による欠け・割れが生じやすい。酸性・アルカリ性洗剤や有機溶剤などで素材が劣化するので、必ず中性洗剤を使用する。	作業要領	普段は	水で濡らして固く絞った柔らかい布でふき、さらに、から(乾)ぶきする。	柔らかいスポンジまたは布で水洗いし、さらに、から(乾)ぶきする。隙間や細かな部位は、歯ブラシでこする。	使用後に水をかけて洗い流し、柔らかい布でから(乾)ぶきする。その後は、十分に換気する。	柔らかいスポンジまたは(歯)ブラシで、水洗いする。	付着したら、すぐに柔らかいスポンジまたは布で水洗いする。隙間や細かな部位は、水で濡らした歯ブラシでこすり取る。
				推奨洗剤１	（水）	（水）	（水）	（水）	（水）
				軽い汚れは		柔らかいスポンジまたは布に、浴室用中性洗剤を付けてこすり取る。その後、水で十分に洗剤を洗い流し、さらに、から(乾)ぶきする。取れにくい場合は、少量の浴室用中性洗剤を直接つけて、2～3分後にスポンジ等でこすり取り、水洗い仕上げする。	柔らかいスポンジまたは歯ブラシに、浴室用中性洗剤を付けてこすり取る。その後、水で十分洗い流し、さらに、十分に換気する。取れにくい場合は、少量の浴室用中性洗剤をつけて、2～3分後にこすり取る。	6 の汚れと同じ対処	
				推奨洗剤２		浴室用中性洗剤	浴室用中性洗剤		
				ひどい汚れは		柔らかいスポンジや(歯)ブラシまたは布に、浴室用クリームクレンザーを付けてこすり取る。その後、洗剤が残らないように、十分水洗いし、さらに、から(乾)ぶきする。	カビ取り剤をかけて、約5～10分程度経過後、柔らかいスポンジまたは(歯)ブラシで、十分に水洗いする。取れにくい場合は、約15～30分程度放置後、水洗いする。 ※液剤の放置を繰り返すと変色や変質、さび、劣化の原因となる。 ※天然石へのカビ取り剤の使用は、変質劣化防止のため控える。	6 の汚れと同じ対処	
				推奨洗剤３		浴室用クリームクレンザー	カビ取り剤		

浴室 ③床・壁 -3

注意1 転倒によるケガ防止のため、高いところのお手入れは、必ず安定した踏み台などを使用する。浴槽のふち、ふろふたの上に乗らない。
注意2 隣室への漏水防止のため、シーリングが切れた（目地に孔が開いている）状態で使い続けない。浴室の説明書をよく読む、あるいは、販売店・メーカーに相談する。

部位	材質	素材特徴とお手入れ時の注意点	汚れの種類と推奨洗剤・作業要領							
				汚れのレベル	1. ほこり	2. 水あか 3. 湯あか 4. 石けんカス（金属石けん） 11. 入浴剤	5. さび（もらいさび含む）	6. 黒カビ	7. ピンクヌメリ（赤色酵母） 8. ヌメリ	9. 毛染め剤 ヘアマニキュア 10. 化粧品（クレンジングオイル等）薬品（アロマオイル等）
壁目地	**〈樹脂〉** 軟質樹脂	**軟質樹脂）** 従来のゴム材質に代わり、弾力性に富む樹脂成型材料。通例、黒色以外の柔軟性のあるものに多く使われている。一般樹脂よりもキズつきやすく、裂けることがあるので、無理に強くこすらない。	作業要領	普段は	水で濡らして固く絞った柔らかい布でふき、さらに、から（乾）ぶきする。	柔らかいスポンジまたは布で水洗いし、さらに、から（乾）ぶきする。隙間や細かな部位は、歯ブラシでこする。		使用後に水をかけて洗い流し、柔らかい布でから（乾）ぶきする。その後は、十分に換気する。	柔らかいスポンジまたは（歯）ブラシで、水洗いする。	付着したら、すぐに柔らかいスポンジまたは布で水洗いする。隙間や細かな部位は、水で濡らした歯ブラシでこすり取る。
				推奨洗剤1	（水）	（水）		（水）	（水）	（水）
				軽い汚れは		柔らかいスポンジや（歯）ブラシまたは布に、浴室用中性洗剤を付けてこすり取る。その後、水で十分に洗剤を洗い流し、さらに、から（乾）ぶきする。取れにくい場合は、少量の浴室用中性洗剤を直接つけて、2～3分後にスポンジ等でこすり取り、水洗い仕上げする。		柔らかいスポンジまたは歯ブラシに、浴室用中性洗剤を付けてこすり取る。その後、水で十分洗い流し、さらに、十分に換気する。取れにくい場合は、少量の浴室用中性洗剤をつけて、2～3分後にこすり取る。	6 の汚れと同じ対処	
				推奨洗剤2		浴室用中性洗剤		浴室用中性洗剤		
				ひどい汚れは		柔らかいスポンジや（歯）ブラシまたは布に、浴室用クリームクレンザーを付けてこすり取る。その後、洗剤が残らないように、十分水洗いし、さらに、から（乾）ぶきする。		カビ取り剤をかけて、約5～10分程度経過後、柔らかいスポンジまたは（歯）ブラシで、十分に水洗いする。取れにくい場合は、約15～30分程度放置後、水洗いする。 ※液剤の放置を繰り返すと変色や変質、さび、劣化の原因となる。 ※天然石へのカビ取り剤の使用は、変質劣化防止のため控える。	6 の汚れと同じ対処	
				推奨洗剤3		浴室用クリームクレンザー		カビ取り剤		
手すり等タオル掛け・ランドリーパイプ等	**〈金属〉** ステンレス・鋼管+表面樹脂被覆/めっき	**ステンレス）** 汚れに強く、さびにくい。表面の光沢感ゆえに、水あかなどは目立ちやすい。 **鋼管＋表面樹脂被覆）** 鋼のパイプ表面に、樹脂コーティングや化粧印刷された樹脂フィルムが貼られたもの。素地の鋼管が露出すると、早期にさびが発生するので、鋭利なものや硬いものをぶつけたり、こすったりしない。	作業要領	普段は	水で濡らして固く絞った柔らかい布でふき、さらに、から（乾）ぶきする。	柔らかいスポンジまたは布で水洗いし、さらに、から（乾）ぶきする。隙間や細かな部位は、歯ブラシでこする。		使用後に水をかけて洗い流し、柔らかい布でから（乾）ぶきする。その後は、十分に換気する。		付着したら、すぐに柔らかいスポンジまたは布で水洗いする。隙間や細かな部位は、水で濡らした歯ブラシでこすり取る。
				推奨洗剤1	（水）	（水）		（水）		（水）
				軽い汚れは		柔らかいスポンジや（歯）ブラシまたは布に、浴室用中性洗剤を付けてこすり取る。その後、水で十分に洗剤を洗い流し、さらに、から（乾）ぶきする。取れにくい場合は、少量の浴室用中性洗剤を直接つけて、2～3分後にスポンジ等でこすり取り、水洗い仕上げする。		柔らかいスポンジまたは歯ブラシに、浴室用中性洗剤を付けてこすり取る。その後、水で十分洗い流し、さらに、十分に換気する。取れにくい場合は、少量の浴室用中性洗剤をつけて、2～3分後にこすり取る。		
				推奨洗剤2		浴室用中性洗剤		浴室用中性洗剤		
				ひどい汚れは		柔らかいスポンジや（歯）ブラシまたは布に、浴室用クリームクレンザーを付けてこすり取る。その後、洗剤が残らないように、十分水洗いし、さらに、から（乾）ぶきする。	2 の汚れと同じ対処	カビ取り剤をかけて、約5～10分程度経過後、柔らかいスポンジまたは布で、十分に水洗いする。取れにくい場合は、約15～30分程度放置後、水洗いする。 ※液剤の放置を繰り返すと変色や変質、さび、劣化の原因となる。 ※金属へのカビ取り剤の使用後は、特に入念に水洗いする。		
				推奨洗剤3		浴室用クリームクレンザー		カビ取り剤		

浴室 ④排水口 -1

注意１　漏水防止のため、排水口周りの部品の取りはずし・取り付けは、必ず浴室の説明書にしたがう。無理な分解は、絶対にしない。
注意２　金属のさび防止のため、排水口用の固形の塩素系ヌメリ取り剤は使わない。塩素系洗浄剤（漂白剤、カビ取り剤、排水パイプクリーナーなど）を使用する場合は、洗浄剤の「使いかた」にしたがい、仕上げの水洗いを十分におこない、洗浄剤が残らないようにする。

部位	材質	素材特徴と お手入れ時の注意点		汚れの種類と推奨洗剤・作業要領					
				汚れの レベル	2. 水あか 3. 湯あか 4. 石けんカス(金属石けん) 11. 入浴剤	5. さび (もらいさび含む)	7. ピンクヌメリ(赤色酵母) 8. ヌメリ	9. 毛染め剤 ヘアマニキュア 10. 化粧品 (クレンジングオイル等) (アロマオイル等)	12. 髪の毛
排水口カバー	**〈樹脂〉** FRP・人造大理石	**FRP 人造大理石）** 樹脂のなかでも、強度·耐熱性が高く、浴室·洗面台・キッチンなどの大形部材に広く使われ、光沢感の鮮明なもの、石目調のものが多い。 金属・ガラスに比べると、表面はキズつきやすく、キズの奥深くに汚れが付着するとお手入れが困難になる。硬いスポンジ・ブラシの使用を避け、強くこするようなことをしない。	作業要領	普段は	柔らかいスポンジまたは布で水洗いし、さらに、から(乾）ぶきする。隙間や細かな部位は、歯ブラシでこする。		柔らかいスポンジまたは(歯）ブラシで、水洗いする。	付着したら、すぐに柔らかいスポンジまたは布で水洗いする。隙間や細かな部位は、水で濡らした歯ブラシでこすり取る。	
				推奨洗剤１	（水）		（水）	（水）	
				軽い汚れは	柔らかいスポンジまたは(歯）ブラシに、浴室用中性洗剤を付けてこすり取り、その後、水で十分に洗剤を洗い流す。取れにくい場合は、少量の浴室用中性洗剤を直接つけて、2～3分後にスポンジ等でこすり取り、水洗い仕上げする。		2 の汚れと同じ対処		
				推奨洗剤２	浴室用中性洗剤				
	〈金属〉 ステンレス	**ステンレス）** 汚れに強く、さびにくい。表面の光沢感ゆえに、水あかなどは目立ちやすい。		ひどい 汚れは	柔らかいスポンジや(歯)ブラシに、浴室用クリームクレンザーを付けてこすり取る。その後、洗剤が残らないように、十分水洗いする。		カビ取り剤をかけて、約5～10分程度経過後、柔らかいスポンジまたは(歯) ブラシで、十分に水洗いする。取れにくい場合は、約15～30分程度放置後、水洗いする。 ※液剤の放置を繰り返すと変色や変質、さび、めっき剥がれ、劣化の原因となる。		
				推奨洗剤３	浴室用クリームクレンザー		カビ取り剤		
ヘアキャッチャー	**〈樹脂〉** PP(ポリプロピレン)・一般樹脂 **〈金属〉** ステンレス	**PP：ポリプロピレン）** 排水口～トラップ、化粧品用トレーなどに使われ、耐薬品性は高い。沸騰水にも耐えられる。キズつきやすさは、一般樹脂と同等であり、強くこすり過ぎない。	作業要領	普段は			柔らかいスポンジまたは(歯）ブラシで、水洗いする。		
				推奨洗剤１			（水）		
				軽い汚れは	柔らかいスポンジまたは(歯）ブラシに、浴室用中性洗剤を付けてこすり取り、その後、水で十分に洗剤を洗い流す。取れにくい場合は、少量の浴室用中性洗剤を直接つけて、2～3分後にスポンジ等でこすり取り、水洗い仕上げする。		2 の汚れと同じ対処		ピンセットや手、歯ブラシの毛先で取り除く。 ※髪の毛を洗い流すと排水管がつまり、悪臭の原因となる。 ※カバーや排水栓などを取りはずす場合は、製品の説明書にしたがう。
				推奨洗剤２	浴室用中性洗剤				ー
		ヘアピンなどが排水口に流されて、ヘアキャッチャーに留まり、ヘアピン・ヘアキャッチャー共にさびが進行することがあるので、長期間放置しない。		ひどい 汚れは	柔らかいスポンジや（歯）ブラシに、浴室用クリームクレンザーを付けてこすり取る。その後、洗剤が残らないように、十分水洗いする。	2 の汚れと同じ対処	カビ取り剤をかけて、約5～10分程度経過後、柔らかいスポンジまたは(歯) ブラシで、十分に水洗いする。取れにくい場合は、約15～30分程度放置後、水洗いする。 ※液剤の放置を繰り返すと変色や変質、さび、めっき剥がれ、劣化の原因となる。		
				推奨洗剤３	浴室用クリームクレンザー		カビ取り剤		

浴室 ④排水口 -2

注意１　漏水防止のため、排水口周りの部品の取りはずし・取り付けは、必ず浴室の説明書にしたがう。無理な分解は、絶対にしない。
注意２　金属のさび防止のため、排水口用の固形の塩素系ヌメリ取り剤は使わない。塩素系洗浄剤（漂白剤、カビ取り剤、排水パイプクリーナーなど）を使用する場合は、洗浄剤の「使いかた」にしたがい、仕上げの水洗いを十分におこない、洗浄剤が残らないようにする。

部位	材質	素材特徴と お手入れ時の注意点	汚れの種類と推奨洗剤・作業要領				
				汚れのレベル	2．水あか 3．湯あか 4．石けんカス（金属石けん）	7．ピンクヌメリ（赤色酵母） 8．ヌメリ	12．髪の毛
排水トラップ	**〈樹脂〉** PP（ポリプロピレン）・一般樹脂	**PP：ポリプロピレン）** 排水口～トラップ、化粧品用トレーなどに使われ、耐薬品性は高い。高温の湯にも耐えられる。キズつきやすさは、一般樹脂と同等であり、強くこすり過ぎない。	作業要領	普段は		柔らかいスポンジまたは（歯）ブラシで、水洗いする。	
				推奨洗剤１		（水）	
				軽い汚れは	柔らかいスポンジまたは（歯）ブラシに、浴室用中性洗剤を付けてこすり取り、その後、水で十分に洗剤を洗い流す。取れにくい場合は、少量の浴室用中性洗剤を直接つけて、２～３分後にスポンジ等でこすり取り、水洗い仕上げする。	２ の汚れと同じ対処	ピンセットや手、歯ブラシの毛先で取り除く。 ※髪の毛を洗い流すと排水管がつまり、悪臭の原因となる。 ※カバーや排水栓などを取りはずす場合は、製品の説明書にしたがう。
				推奨洗剤２	浴室用中性洗剤		ー
				ひどい汚れは	柔らかいスポンジや(歯）ブラシに、浴室用クリームクレンザーを付けてこすり取る。その後、洗剤が残らないように、十分水洗いする。	カビ取り剤をかけて、約５～10分程度経過後、柔らかいスポンジまたは（歯）ブラシで、十分に水洗いする。取れにくい場合は、約15～30分程度放置後、水洗いする。 ※液剤の放置を繰り返すと変色や変質、さび、めっき剥がれ、劣化の原因となる。	
				推奨洗剤３	浴室用クリームクレンザー	カビ取り剤	

浴室 ⑤天井

注意　転倒によるケガ防止のため、高いところのお手入れは、必ず安定した踏み台などを使用する。浴槽のふち、ふろふたの上に乗らない。

部位	材質	素材特徴と お手入れ時の注意点	汚れのレベル	汚れの種類と推奨洗剤・作業要領 1．ほこり	2．水あか 3．湯あか 4．石けんカス(金属石けん)	6．黒カビ
天井	**〈樹脂〉** 樹脂化粧鋼板、一般樹脂	**樹脂化粧鋼板）** 鋼板の表面に、化粧印刷された樹脂フィルムが貼られたもの。素地の鋼板が露出すると、早期にさびが発生するので、鋭利なもの、硬いものをぶつけたり、こすったりしない。	作業要領 普段は	水で濡らして固く絞った柔らかい布でふき、さらに、から(乾) ぶきする。	1 の汚れと同じ対処	1 の汚れと同じ対処
			推奨洗剤1	(水)		
			軽い汚れは		柔らかいスポンジや(歯) ブラシまたは布に、浴室用中性洗剤を付けてこすり取る。その後、水で濡らした布で十分に洗剤をふき取り、さらに、から(乾) ぶきする。取れにくい場合は、少量の浴室用中性洗剤を直接つけて、2～3分後にスポンジ等でこすり取り、水ぶき仕上げする。	柔らかいスポンジや(歯) ブラシまたは布に、浴室用中性洗剤を付けてこすり取る。その後、水で濡らした布で十分に洗剤をふき取り、さらに、から(乾) ぶきする。取れにくい場合は、少量の浴室用中性洗剤を直接つけて、2～3分後にスポンジ等でこすり取り、水ぶき仕上げする。
			推奨洗剤2		浴室用中性洗剤	浴室用中性洗剤
			ひどい汚れは		柔らかいスポンジや(歯) ブラシまたは布に、浴室用クリームクレンザーを付けてこすり取る。その後、洗剤が残らないように、水で濡らした布で十分に液剤をふき取り、さらに、から(乾) ぶきする。	カビ取り剤をかけて、約5～10分程度経過後、柔らかいスポンジまたは布で、十分に水洗いする。取れにくい場合は、約15～30分程度放置後、水洗いする。 ※液剤の放置を繰り返すと変色や変質、さび、劣化の原因となる。
			推奨洗剤3		浴室用クリームクレンザー	カビ取り剤
天井額縁	**〈樹脂〉** 一般樹脂 **〈金属〉** アルミ・ステンレス	**一般樹脂）** 表面硬度が低く、キズつきやすい。硬いものでこすったり、繰り返し強くこするなどしない。強酸性･強アルカリ性洗剤、有機溶剤を使用しない。 **アルミニウム合金）** 窓サッシや、浴室・洗面台・キッチン等の建材に使われるものは、合金化されて剛性が高く、表面のアルマイト加工により光沢感と耐磨耗性に優れる。ただし、表面がキズつくと、すぐに白さびが発生するので注意する。 **ステンレス）** 汚れに強く、さびにくい。表面の光沢感ゆえに、水あかなどは目立ちやすい。	作業要領 普段は	水で濡らして固く絞った柔らかい布でふき、さらに、から(乾) ぶきする。	1 の汚れと同じ対処	1 の汚れと同じ対処
			推奨洗剤1	(水)		
			軽い汚れは		柔らかいスポンジや(歯) ブラシまたは布に、浴室用中性洗剤を付けてこすり取る。その後、水で濡らした布で十分に洗剤をふき取り、さらに、から(乾) ぶきする。取れにくい場合は、少量の浴室用中性洗剤を直接つけて、2～3分後にスポンジ等でこすり取り、水ぶき仕上げする。	柔らかいスポンジや(歯) ブラシまたは布に、浴室用中性洗剤を付けてこすり取る。その後、水で濡らした布で十分に洗剤をふき取り、さらに、から(乾) ぶきする。取れにくい場合は、少量の浴室用中性洗剤を直接つけて、2～3分後にスポンジ等でこすり取り、水ぶき仕上げする。
			推奨洗剤2		浴室用中性洗剤	浴室用中性洗剤
			ひどい汚れは		柔らかいスポンジや(歯) ブラシまたは布に、浴室用クリームクレンザーを付けてこすり取る。その後、洗剤が残らないように、水で濡らした布で十分に液剤をふき取り、さらに、から(乾) ぶきする。	カビ取り剤をかけて、約5～10分程度経過後、柔らかいスポンジまたは布で、十分に水洗いする。取れにくい場合は、約15～30分程度放置後、水洗いする。 ※液剤の放置を繰り返すと変色や変質、さび、劣化の原因となる。 ※金属へのカビ取り剤の使用後は、特に入念に水洗いする。
			推奨洗剤3		浴室用クリームクレンザー	カビ取り剤

解説　一般的な浴室用中性洗剤、浴室用クリームクレンザーの［使いかた］に記載される「仕上げ」は、“十分な水洗い”とされている。
ただし、浴室天井部位においては、“流水による水洗い”が困難、あるいは好ましくない場合があり、本冊子では、部位を限定して“十分な水ぶき仕上げ”とした。

浴室 ⑥ミラー

⚠ 注意　やけど防止のため、曇り止めヒーター付きミラーなどのお手入れは、必ず電源を切り、充分冷めてから作業する。

部位	材質	素材特徴と お手入れ時の注意点		汚れの レベル	汚れの種類と推奨洗剤・作業要領 2. 水あか 3. 湯あか 4. 石けんカス(金属石けん) 15. 手あか 16. ミラーの曇り、くすみ	5. さび (もらいさび含む)	9. 毛染め剤 ヘアマニキュア 10. 化粧品 (クレンジングオイル等) 11. 薬品(アロマオイル等) 20. うがい薬・洗口液	17. 鱗状汚れ
ミラー本体	〈ガラス〉	磨耗性が強く、汚れが付きにくい。薬品にも強い。光沢感の故に、水あかや手あかは目立ちやすい。 表面に曇り止めや汚れ防止加工(撥水・親水処理)されたものは、浴室用クリームクレンザー等の研磨剤の使用はできない。お手入れは、浴室製品の説明書にしたがう。	作業要領	普段は	柔らかいスポンジまたは布で水洗いし、さらに、から(乾)ぶきする。隙間や細かな部位は、歯ブラシでこする。		付着したら、すぐに柔らかいスポンジまたは布で水洗いする。隙間や細かな部位は、水で濡らした歯ブラシでこすり取る。	
				推奨洗剤1	(水)		(水)	
				軽い汚れは	柔らかいスポンジまたは布に、浴室用中性洗剤を付けてこすり取る。その後、水で十分に洗剤を洗い流し、さらに、から(乾)ぶきする。取れにくい場合は、少量の浴室用中性洗剤を直接つけて、2～3分後にスポンジ等でこすり取り、水洗い仕上げする。			柔らかいスポンジまたは布に、浴室用クリームクレンザーを付けてこすり取る。その後、洗剤が残らないように、十分水洗いし、さらに、から(乾)ぶきする。 ※表面処理加工されたミラーの取り扱いは、浴室製品の説明書にしたがう。
				推奨洗剤2	浴室用中性洗剤			浴室用クリームクレンザー
				ひどい汚れは	柔らかいスポンジまたは布に、浴室用クリームクレンザーを付けてこすり取る。その後、洗剤が残らないように、十分水洗いし、さらに、から(乾)ぶきする。 ※表面処理加工されたミラーの取り扱いは、浴室製品の説明書にしたがう。			取れにくい場合は、「鱗状汚れ専用洗剤」を柔らかい布につけて軽く磨く。専用洗剤は、「使いかた」にしたがって正しく使う。 ※表面処理加工されたミラーの取り扱いは、浴室製品の説明書にしたがう。
				推奨洗剤3	浴室用クリームクレンザー			鱗(うろこ)状汚れ専用洗剤
ミラーフレーム	〈金属〉 ステンレス 〈樹脂〉 一般樹脂	**ステンレス)** 汚れに強く、さびにくい。表面の光沢感ゆえに、水あかなどは目立ちやすい。 **一般樹脂)** 表面硬度が低く、キズつきやすい。硬いものでこすったり、繰り返し強くこするなどしない。強酸性・強アルカリ性洗剤、有機溶剤を使用しない。	作業要領	普段は	柔らかいスポンジまたは布で水洗いし、さらに、から(乾)ぶきする。隙間や細かな部位は、歯ブラシでこする。		付着したら、すぐに柔らかいスポンジまたは布で水洗いする。隙間や細かな部位は、水で濡らした歯ブラシでこすり取る。	
				推奨洗剤1	(水)		(水)	
				軽い汚れは	柔らかいスポンジや(歯)ブラシまたは布に、浴室用中性洗剤を付けてこすり取る。その後、水で十分に洗剤を洗い流し、さらに、から(乾)ぶきする。取れにくい場合は、少量の浴室用中性洗剤を直接つけて、2～3分後にスポンジ等でこすり取り、水洗い仕上げする。			
				推奨洗剤2	浴室用中性洗剤			
				ひどい汚れは	柔らかいスポンジや(歯)ブラシまたは布に、浴室用クリームクレンザーを付けてこすり取る。その後、洗剤が残らないように、十分水洗いし、さらに、から(乾)ぶきする。	2 の汚れと同じ対処		
				推奨洗剤3	浴室用クリームクレンザー			

浴室 ⑦ドア -1

⚠ 注意　浴室外への漏水防止のため、ドアに水を勢いよくかけたり、長時間集中して同じ場所にかけない。

部位	材質	素材特徴と お手入れ時の注意点		汚れの レベル	汚れの種類と推奨洗剤・作業要領 1. ほこり	2. 水あか 3. 湯あか 4. 石けんカス(金属石けん)	5. さび (もらいさび含む)	6. 黒カビ 7. ピンクヌメリ(赤色酵母) 8. ヌメリ	9. 毛染め剤 ヘアマニキュア 10. 化粧品 (クレンジングオイル等) 薬品 (アロマオイル等)
枠・障子・框 **当たり止め**	**〈金属〉** アルミ **〈樹脂〉** 一般樹脂 **〈ゴム〉**	**アルミニウム合金）** 窓サッシや、浴室・洗面台・キッチン等の建材に使われるものは、合金化されて剛性が高く、表面のアルマイト加工により光沢感と耐磨耗性に優れる。ただし、表面がキズつくと、すぐに白さびが発生するので注意する。 **一般樹脂）** 表面硬度が低く、キズつきやすい。硬いものでこすったり、繰り返し強くこするなどしない。強酸性・強アルカリ性洗剤、有機溶剤を使用しない。	作業要領	普段は	水で濡らして固く絞った柔らかい布でふき、さらに、から(乾) ぶきする。	1 の汚れと同じ対処	使用後、から(乾) ぶきなどで、水・洗剤の残留を少なくし、換気を十分にする。	柔らかいスポンジや歯ブラシを水で濡らしてこすり取り、さらに、から(乾) ぶきする。その後は、換気を十分にする。	付着したら、すぐに水で濡らして固く絞った柔らかい布でふき取り、さらに、から(乾) ぶきする。
				推奨洗剤1	(水)		―	(水)	(水)
				軽い汚れは	柔らかいスポンジや(歯) ブラシまたは布に、浴室用中性洗剤を付けてこすり取る。その後、水で濡らした布で十分に洗剤をふき取り、さらに、から(乾) ぶきする。取れにくい場合は、少量の浴室用中性洗剤を直接つけて、2～3分後にスポンジ等でこすり取り、水ぶき仕上げする。	1 の汚れと同じ対処		1 の汚れと同じ対処	
				推奨洗剤2	浴室用中性洗剤				
				ひどい汚れは		柔らかいスポンジや(歯) ブラシまたは布に、浴室用クリームクレンザーを付けてこすり取る。その後、洗剤が残らないように、水で濡らした布で十分に液剤をふき取り、さらに、から(乾) ぶきする。		カビ取り剤をかけて、約5～10分程度経過後、柔らかいスポンジまたは(歯) ブラシで、十分に水洗いする。取れにくい場合は、約15～30分程度放置後、水洗いする。 ※液剤の放置を繰り返すと変色や変質、さび、めっき剥がれ、劣化の原因となる。	
				推奨洗剤3		浴室用クリームクレンザー		カビ取り剤	
パッキン・ビード	**〈樹脂〉** 軟質樹脂	**軟質樹脂）** 従来のゴム材質に代わり、弾力性に富む樹脂成型材料。通例、黒色以外の柔軟性のあるものに多く使われている。一般樹脂よりもキズつきやすく、裂けることがあるので、無理に強くこすらない。 キズつきの進行や、磨き作業のなかでブラシに引っかかり裂ける場合があるので、浴室用クリームクレンザーは使用しない。	作業要領	普段は	水で濡らして固く絞った柔らかい布でふき、さらに、から (乾) ぶきする。	1 の汚れと同じ対処		柔らかいスポンジや歯ブラシを水で濡らしてこすり取り、さらに、から(乾) ぶきする。その後は、換気を十分にする。	付着したら、すぐに水で濡らして固く絞った柔らかい布でふき取り、さらに、から(乾) ぶきする。
				推奨洗剤1	(水)			(水)	(水)
				軽い汚れは	柔らかいスポンジや (歯) ブラシまたは布に、浴室用中性洗剤を付けてこすり取る。その後、水で濡らした布で十分に洗剤をふき取り、さらに、から (乾) ぶきする。取れにくい場合は、少量の浴室用中性洗剤を直接つけて、2～3分後にスポンジ等でこすり取り、水ぶき仕上げする。	1 の汚れと同じ対処		1 の汚れと同じ対処	
				推奨洗剤2	浴室用中性洗剤				
				ひどい汚れは				カビ取り剤をかけて、約5～10分程度経過後、柔らかいスポンジまたは(歯) ブラシで、十分に水洗いする。取れにくい場合は、約15～30分程度放置後、水洗いする。 ※液剤の放置を繰り返すと変色や変質、さび、めっき剥がれ、劣化の原因となる。	
				推奨洗剤3				カビ取り剤	

解説　一般的な浴室用中性洗剤、浴室用クリームクレンザーの［使いかた］に記載される「仕上げ」は、“十分な水洗い”とされている。
ただし、浴室ドア部位においては、“流水による水洗い”が困難、あるいは好ましくない場合があり、本冊子では、部位を限定して“十分な水ぶき仕上げ”とした。

浴室 ⑦ドア -2

⚠ 注意　浴室外への漏水防止のため、ドアに水を勢いよくかけたり、長時間集中して同じ場所にかけない。

部位	材質	素材特徴と お手入れ時の注意点		汚れの レベル	1．ほこり	2．水あか 3．湯あか 4．石けんカス(金属石けん)	5．さび (もらいさび含む)	6．黒カビ 7．ピンクヌメリ(赤色酵母) 8．ヌメリ	9．毛染め剤 ヘアマニキュア 10．化粧品 (クレンジングオイル等) 薬品 (アロマオイル等)
					汚れの種類と推奨洗剤・作業要領				
パネル	**〈樹脂〉** 一般樹脂 **〈ガラス〉**	**一般樹脂）** 表面硬度が低く、キズつきやすい。硬いものでこすったり、繰り返し強くこするなどしない。強酸性･強アルカリ性洗剤、有機溶剤を使用しない。 磨耗性が強く、汚れが付きにくい。薬品にも強い。光沢感の故に、水あかや手あかは目立ちやすい。 表面に曇り止めや汚れ防止加工（撥水･親水処理）されたものは、研磨剤の使用はできない。お手入れは、浴室製品の説明書にしたがう。	作業要領	普段は	水で濡らして固く絞った柔らかい布でふき、さらに、から(乾) ぶきする。	1 の汚れと同じ対処		柔らかいスポンジや歯ブラシを水で濡らしてこすり取り、さらに、から(乾) ぶきする。その後は、換気を十分にする。	付着したら、すぐに水で濡らして固く絞った柔らかい布でふき取り、さらに、から(乾) ぶきする。
				推奨洗剤1	(水)			(水)	(水)
				軽い汚れは	柔らかいスポンジや(歯) ブラシまたは布に、浴室用中性洗剤を付けてこすり取る。その後、水で濡らした布で十分に洗剤をふき取り、さらに、から(乾) ぶきする。取れにくい場合は、少量の浴室用中性洗剤を直接つけて、2～3分後にスポンジ等でこすり取り、水ぶき仕上げする。	1 の汚れと同じ対処		1 の汚れと同じ対処	
				推奨洗剤2	浴室用中性洗剤				
				ひどい汚れは		柔らかいスポンジや(歯) ブラシまたは布に、浴室用クリームクレンザーを付けてこすり取る。その後、洗剤が残らないように、水で濡らした布で十分に液剤をふき取り、さらに、から(乾) ぶきする。		カビ取り剤をかけて、約5～10分程度経過後、柔らかいスポンジまたは(歯) ブラシで、十分に水洗いする。取れにくい場合は、約15～30分程度放置後、水洗いする。 ※液剤の放置を繰り返すと変色や変質、さび、めっき剥がれ、劣化の原因となる。	
				推奨洗剤3		浴室用クリームクレンザー		カビ取り剤	
ハンドル	**〈金属〉** ステンレス･合金＋めっき/塗装 **〈樹脂〉** 一般樹脂(＋めっき)	**めっき）** 金属や樹脂の表面に、耐蝕性の高い金属粒子(イオン)をコーティングしたもの。光沢性が高く、耐久性は優れる。有機溶剤や強い研磨剤は、めっき自体の破壊につながるため使用しない。水あか、手あかが目立ちやすいが、普段から、柔らかい布等で、水洗い(水ぶき) する。 **ステンレス）** 汚れに強く、さびにくい。表面の光沢感ゆえに、水あかなどは目立ちやすい。	作業要領	普段は	水で濡らして固く絞った柔らかい布でふき、さらに、から(乾) ぶきする。	1 の汚れと同じ対処	使用後、から(乾) ぶきなどで、水･洗剤の残留を少なくし、換気を十分にする。	柔らかいスポンジや歯ブラシを水で濡らしてこすり取り、さらに、から(乾) ぶきする。その後は、換気を十分にする。	付着したら、すぐに水で濡らして固く絞った柔らかい布でふき取り、さらに、から(乾) ぶきする。
				推奨洗剤1	(水)		ー	(水)	(水)
				軽い汚れは	柔らかいスポンジや(歯) ブラシまたは布に、浴室用中性洗剤を付けてこすり取る。その後、水で濡らした布で十分に洗剤をふき取り、さらに、から(乾) ぶきする。取れにくい場合は、少量の浴室用中性洗剤を直接つけて、2～3分後にスポンジ等でこすり取り、水ぶき仕上げする。	1 の汚れと同じ対処		1 の汚れと同じ対処	
				推奨洗剤2	浴室用中性洗剤				
				ひどい汚れは		柔らかいスポンジや(歯) ブラシまたは布に、浴室用クリームクレンザーを付けてこすり取る。その後、洗剤が残らないように、水で濡らした布で十分に液剤をふき取り、さらに、から(乾) ぶきする。			
				推奨洗剤3		浴室用クリームクレンザー			

浴室 ⑦ドア -3

⚠ 注意　浴室外への漏水防止のため、ドアに水を勢いよくかけたり、長時間集中して同じ場所にかけない。

部位	材質	素材特徴と お手入れ時の注意点		汚れのレベル	汚れの種類と推奨洗剤・作業要領 1．ほこり	2．水あか 3．湯あか 4．石けんカス（金属石けん）	5．さび（もらいさび含む）	6．黒カビ 7．ピンクヌメリ(赤色酵母) 8．ヌメリ	9．毛染め剤 ヘアマニキュア 10．化粧品（クレンジングオイル等） 11．薬品（アロマオイル等）
ガラリ（通気孔）	**〈樹脂〉** 一般樹脂 **〈金属〉** アルミ・ステンレス	**アルミニウム合金）**　窓サッシや、浴室・洗面台・キッチン等の建材に使われるものは、合金化されて剛性が高く、表面のアルマイト加工により光沢感と耐磨耗性に優れる。ただし、表面がキズつくと、すぐに白さびが発生するので注意する。 **ステンレス）**　汚れに強く、さびにくい。表面の光沢感ゆえに、水あかなどは目立ちやすい。	作業要領	普段は	水で濡らして固く絞った柔らかい布でふき、さらに、から（乾）ぶきする。 （電気掃除機を用いる方が好ましい）	水で濡らして固く絞った柔らかい布でふき、さらに、から(乾）ぶきする。	使用後、から(乾）ぶきなどで、水・洗剤の残留を少なくし、換気を十分にする。	柔らかいスポンジや歯ブラシを水で濡らしてこすり取り、さらに、から(乾）ぶきする。その後は、換気を十分にする。	付着したら、すぐに水で濡らして固く絞った柔らかい布でふき取り、さらに、から(乾）ぶきする。
				推奨洗剤1	―	（水）	―	（水）	（水）
				軽い汚れは	柔らかいスポンジや(歯）ブラシまたは布に、浴室用中性洗剤を付けてこすり取る。その後、水で濡らした布で十分に洗剤をふき取り、さらに、から(乾）ぶきする。取れにくい場合は、少量の浴室用中性洗剤を直接つけて、2～3分後にスポンジ等でこすり取り、水ぶき仕上げする。	1 の汚れと同じ対処		1 の汚れと同じ対処	
				推奨洗剤2	浴室用中性洗剤				
				ひどい汚れは		柔らかいスポンジや(歯）ブラシまたは布に、浴室用クリームクレンザーを付けてこすり取る。その後、洗剤が残らないように、水で濡らした布で十分に液剤をふき取り、さらに、から(乾）ぶきする。		カビ取り剤をかけて、約5～10分程度経過後、柔らかいスポンジまたは(歯）ブラシで、十分に水洗いする。取れにくい場合は、約15～30分程度放置後、水洗いする。 ※液剤の放置を繰り返すと変色や変質、さび、めっき剥がれ、劣化の原因となる。	
				推奨洗剤3		浴室用クリームクレンザー		カビ取り剤	

浴室 ⑧窓 -1

⚠ 注意　屋外への漏水防止のため、窓に多量の水をかけない。

部位	材質	素材特徴と お手入れ時の注意点	汚れのレベル	1．ほこり	2．水あか 3．湯あか 4．石けんカス(金属石けん)	5．さび （もらいさび含む）	6．黒カビ	7．ピンクヌメリ （赤色酵母） 8．ヌメリ
枠・障子・框・額縁	**〈金属〉** アルミ **〈樹脂〉** 一般樹脂	**アルミニウム合金）**　窓サッシや、浴室・洗面台・キッチン等の建材に多く使われ、剛性が高く、表面のアルマイト加工により光沢感と耐磨耗性に優れる。ただし、表面がキズつくと、すぐに白さびが発生するので注意する。 **一般樹脂）**　表面硬度が低く、キズつきやすい。硬いものでこすったり、繰り返し強くこするなどしない。強酸性・強アルカリ性洗剤、有機溶剤を使用しない。	作業要領：普段は	水で濡らして固く絞った柔らかい布でふき、さらに、から(乾) ぶきする。	1 の汚れと同じ対処	使用後、から(乾) ぶきなどで、水・洗剤の残留を少なくし、換気を十分にする。	柔らかいスポンジや歯ブラシを水で濡らしてこすり取り、さらに、から(乾) ぶきする。その後は、換気を十分にする。	
			推奨洗剤1	（水）		－	（水）	
			作業要領：軽い汚れは	柔らかいスポンジや(歯) ブラシまたは布に、浴室用中性洗剤を付けてこすり取る。その後、水で濡らした布で十分に洗剤をふき取り、さらに、から(乾) ぶきする。取れにくい場合は、少量の浴室用中性洗剤を直接つけて、2～3分後にスポンジ等でこすり取り、水ぶき仕上げする。	1 の汚れと同じ対処		1 の汚れと同じ対処	1 の汚れと同じ対処
			推奨洗剤2	浴室用中性洗剤				
			作業要領：ひどい汚れは		柔らかいスポンジや(歯) ブラシまたは布に、浴室用クリームクレンザーを付けてこすり取る。その後、洗剤が残らないように、水で濡らした布で十分に液剤をふき取り、さらに、から(乾) ふきする。		カビ取り剤をかけて、約5～10分程度経過後、柔らかいスポンジまたは(歯) ブラシで、十分に水洗いする。取れにくい場合は、約15～30分程度放置後、水洗いする。 ※液剤の放置を繰り返すと変色や変質、さび、めっき剥がれ、劣化の原因となる。	
			推奨洗剤3		浴室用クリームクレンザー		カビ取り剤	
パッキン・ビード	**〈樹脂〉** 軟質樹脂	**軟質樹脂）**　従来のゴム材質に代わり、弾力性に富む樹脂成型材料。通例、黒色以外の柔軟性のあるものに多く使われている。一般樹脂よりもキズつきやすく、裂けることがあるので、無理に強くこすらない。 キズつきの進行や、磨き作業のなかでブラシに引っかかり裂ける場合があるので、浴室用クリームクレンザーは使用しない。	作業要領：普段は	水で濡らして固く絞った柔らかい布でふき、さらに、から(乾) ぶきする。	1 の汚れと同じ対処		柔らかいスポンジや歯ブラシを水で濡らしてこすり取り、さらに、から(乾) ぶきする。その後は、換気を十分にする。	
			推奨洗剤1	（水）			（水）	
			作業要領：軽い汚れは	柔らかいスポンジや(歯) ブラシまたは布に、浴室用中性洗剤を付けてこすり取る。その後、水で濡らした布で十分に洗剤をふき取り、さらに、から(乾) ぶきする。取れにくい場合は、少量の浴室用中性洗剤を直接つけて、2～3分後にスポンジ等でこすり取り、水ぶき仕上げする。	1 の汚れと同じ対処		1 の汚れと同じ対処	1 の汚れと同じ対処
			推奨洗剤2	浴室用中性洗剤				
			作業要領：ひどい汚れは				カビ取り剤をかけて、約5～10分程度経過後、柔らかいスポンジまたは(歯) ブラシで、十分に水洗いする。取れにくい場合は、約15～30分程度放置後、水洗いする。 ※液剤の放置を繰り返すと変色や変質、さび、めっき剥がれ、劣化の原因となる。	
			推奨洗剤3				カビ取り剤	

解説　一般的な浴室用中性洗剤、浴室用クリームクレンザーの［使いかた］に記載される「仕上げ」は、“十分な水洗い”とされている。
ただし、浴室窓部位においては、“流水による水洗い”が困難、あるいは好ましくない場合があり、本冊子では、部位を限定して“十分な水ぶき仕上げ”とした。

浴室 ⑧窓 -2

⚠ 注意　屋外への漏水防止のため、窓に多量の水をかけない。

部位	材質	素材特徴と お手入れ時の注意点		汚れの レベル	汚れの種類と推奨洗剤・作業要領 1．ほこり	2．水あか 3．湯あか 4．石けんカス（金属石けん）	6．黒カビ
ガラス	**〈ガラス〉**	磨耗性が強く、汚れが付きにくい。薬品にも強い。光沢感の故に、水あかや手あかは目立ちやすい。	作業要領	普段は	水で濡らして固く絞った柔らかい布でふき、さらに、から（乾）ふきする。	1 の汚れと同じ対処	柔らかいスポンジや歯ブラシを水で濡らしてこすり取り、さらに、から（乾）ぶきする。その後は、換気を十分にする。
				推奨洗剤1	（水）		（水）
				軽い汚れは	柔らかいスポンジや（歯）ブラシまたは布に、浴室用中性洗剤を付けてこすり取る。その後、水で濡らした布で十分に洗剤をふき取り、さらに、から（乾）ぶきする。取れにくい場合は、少量の浴室用中性洗剤を直接つけて、2～3分後にスポンジ等でこすり取り、水ぶき仕上げする。	1 の汚れと同じ対処	柔らかいスポンジまたは歯ブラシに、浴室用中性洗剤を付けてこすり取る。その後、水で濡らして固く絞った布で十分に洗剤をふき取り、さらに、から（乾）ぶきし、十分に換気する。取れにくい場合は、少量の浴室用中性洗剤をつけて、2～3分にこすり取る。
				推奨洗剤2	浴室用中性洗剤		浴室用中性洗剤
				ひどい汚れは		柔らかいスポンジや（歯）ブラシまたは布に、浴室用クリームクレンザーを付けてこすり取る。その後、洗剤が残らないように、水で濡らした布で十分に液剤をふき取り、さらに、から（乾）ぶきする。	カビ取り剤をかけて、約5～10分程度経過後、柔らかいスポンジまたは（歯）ブラシで、十分に水洗いする。取れにくい場合は、約15～30分程度放置後、水洗いする。 ※液剤の放置を繰り返すと変色や変質、さび、めっき剥がれ、劣化の原因となる。
				推奨洗剤3		浴室用クリームクレンザー	カビ取り剤

部位	材質	素材特徴と お手入れ時の注意点		汚れの レベル	汚れの種類と推奨洗剤・作業要領 1．ほこり	2．水あか 3．湯あか 4．石けんカス（金属石けん）	6．黒カビ	7．ピンクヌメリ（赤色酵母） 8．ヌメリ
カウンター（出窓用）	**〈樹脂〉** 人造大理石	**FRP 人造大理石）** 樹脂のなかでも、強度･耐熱性が高く、浴室･洗面台・キッチンなどの大形部材に広く使われ、光沢感の鮮明なもの、石目調のものが多い。 金属・ガラスに比べると、表面はキズつきやすく、キズの奥深くに汚れが付着するとお手入れが困難になる。硬いスポンジ・ブラシの使用を避け、強くこするようなことをしない。	作業要領	普段は	水で濡らして固く絞った柔らかい布でふき、さらに、から（乾）ぶきする。	1 の汚れと同じ対処	柔らかいスポンジや歯ブラシを水で濡らしてこすり取り、さらに、から（乾）ぶきする。その後は、換気を十分にする。	6 の汚れと同じ対処
				推奨洗剤1	（水）		（水）	
				軽い汚れは	柔らかいスポンジや（歯）ブラシまたは布に、浴室用中性洗剤を付けてこすり取る。その後、水で濡らした布で十分に洗剤をふき取り、さらに、から（乾）ぶきする。取れにくい場合は、少量の浴室用中性洗剤を直接つけて、2～3分後にスポンジ等でこすり取り、水ぶき仕上げする。	1 の汚れと同じ対処	1 の汚れと同じ対処	1 の汚れと同じ対処
				推奨洗剤2	浴室用中性洗剤			
				ひどい汚れは		柔らかいスポンジや（歯）ブラシまたは布に、浴室用クリームクレンザーを付けてこすり取る。その後、洗剤が残らないように、水で濡らした布で十分に液剤をふき取り、さらに、から（乾）ぶきする。	カビ取り剤をかけて、約5～10分程度経過後、柔らかいスポンジまたは（歯）ブラシで、十分に水洗いする。取れにくい場合は、約15～30分程度放置後、水洗いする。 ※液剤の放置を繰り返すと変色や変質、さび、めっき剥がれ、劣化の原因となる。	
				推奨洗剤3		浴室用クリームクレンザー	カビ取り剤	

浴室 ⑨収納棚 -1

部位	材質	素材特徴とお手入れ時の注意点		汚れのレベル	1. ほこり	2. 水あか 3. 湯あか 4. 石けんカス（金属石けん）	5. さび（もらいさび含む）	6. 黒カビ	7. ピンクヌメリ（赤色酵母） 8. ヌメリ	9. 毛染め剤 ヘアマニキュア 10. 化粧品（クレンジングオイル等） 薬品（アロマオイル等）
					汚れの種類と推奨洗剤・作業要領					
収納棚	**〈樹脂〉** 一般樹脂 **〈金属〉** アルミ・ステンレス **〈ガラス〉**	**一般樹脂）** 表面硬度が低く、キズつきやすい。硬いものでこすったり、繰り返し強くこするなどしない。強酸性･強アルカリ性洗剤、有機溶剤を使用しない。化粧品等のオイルに弱いので、液の付着等に注意する。 **ステンレス）** 汚れに強く、さびにくい。表面の光沢感ゆえに、水あかなどは目立ちやすい。 磨耗性が強く、汚れが付きにくい。薬品にも強い。光沢感の故に、水あかや手あかは目立ちやすい。	作業要領	普段は	柔らかいスポンジまたは布で水洗いし、さらに、から(乾) ぶきする。隙間や細かな部位は、歯ブラシでこする。	1 の汚れと同じ対処				付着したら、すぐに柔らかいスポンジまたは布で水洗いする。隙間や細かな部位は、水で濡らした歯ブラシでこすり取る。
				推奨洗剤1	（水）					（水）
				軽い汚れは	柔らかいスポンジや(歯) ブラシまたは布に、浴室用中性洗剤を付けてこすり取る。その後、水で十分に洗剤を洗い流し、さらに、から(乾) ぶきする。取れにくい場合は、少量の浴室用中性洗剤を直接つけて、２～３分後にスポンジ等でこすり取り、水洗い仕上げする。	1 の汚れと同じ対処		1 の汚れと同じ対処	1 の汚れと同じ対処	
				推奨洗剤2	浴室用中性洗剤					
				ひどい汚れは		柔らかいスポンジや(歯) ブラシまたは布に、浴室用クリームクレンザーを付けてこすり取る。その後、洗剤が残らないように、十分水洗いし、さらに、から(乾) ぶきする。	2 の汚れと同じ対処	カビ取り剤をかけて、約5～10分程度経過後、柔らかいスポンジまたは布で、十分に水洗いする。取れにくい場合は、約15～30分程度放置後、水洗いする。 ※液剤の放置を繰り返すと変色や変質、さび、劣化の原因となる。		
				推奨洗剤3		浴室用クリームクレンザー		カビ取り剤		
落下防止バー	**〈樹脂〉** 一般樹脂 **〈金属〉** 合金＋めっき・ステンレス	**一般樹脂）** 表面硬度が低く、キズつきやすい。固いものでこすったり、繰り返し強くこするなどしない。強酸性･強アルカリ性洗剤、有機溶剤を使用しない。化粧品等のオイルに弱いので、液の付着等に注意する。 **めっき）** 金属や樹脂の表面に、耐蝕性の高い金属粒子(イオン)をコーティングしたもの。光沢性が高く、耐久性は優れる。 有機溶剤や強い研磨剤は、めっき自体の破壊につながるため使用しない。水あか、手あかが目立ちやすいが、普段から、柔らかい布等で、水洗い(水ぶき) する。	作業要領	普段は	柔らかいスポンジまたは布で水洗いし、さらに、から(乾) ぶきする。隙間や細かな部位は、歯ブラシでこする。	1 の汚れと同じ対処				付着したら、すぐに柔らかいスポンジまたは布で水洗いする。隙間や細かな部位は、水で濡らした歯ブラシでこすり取る。
				推奨洗剤1	（水）					（水）
				軽い汚れは	柔らかいスポンジや(歯) ブラシまたは布に、浴室用中性洗剤を付けてこすり取る。その後、水で十分に洗剤を洗い流し、さらに、から(乾) ぶきする。取れにくい場合は、少量の浴室用中性洗剤を直接つけて、２～３分後にスポンジ等でこすり取り、水洗い仕上げする。	1 の汚れと同じ対処		1 の汚れと同じ対処	1 の汚れと同じ対処	
				推奨洗剤2	浴室用中性洗剤					
				ひどい汚れは		柔らかいスポンジや(歯) ブラシまたは布に、浴室用クリームクレンザーを付けてこすり取る。その後、洗剤が残らないように、十分水洗いし、さらに、から(乾) ぶきする。	2 の汚れと同じ対処	カビ取り剤をかけて、約5～10分程度経過後、柔らかいスポンジまたは布で、十分に水洗いする。取れにくい場合は、約15～30分程度放置後、水洗いする。 ※液剤の放置を繰り返すと変色や変質、さび、劣化の原因となる。 ※金属へのカビ取り剤の使用後は、特に入念に水洗いする。		
				推奨洗剤3		浴室用クリームクレンザー		カビ取り剤		

浴室 ⑨収納棚 -2

部位	材質	素材特徴と お手入れ時の注意点		汚れの レベル	1．ほこり	2．水あか 3．湯あか 4．石けんカス(金属石けん)	5．さび (もらいさび含む)	6．黒カビ	7．ピンクヌメリ (赤色酵母) 8．ヌメリ	9．毛染め剤 ヘアマニキュア 10．化粧品 (クレンジングオイル等) 薬品 (アロマオイル等)
収納 トレイ	**〈樹脂〉** 一般樹脂	**一般樹脂)**　表面硬度が低く、キズつきやすい。硬いものでこすったり、繰り返し強くこするなどしない。強酸性･強アルカリ性洗剤、有機溶剤を使用しない。化粧品等のオイルに弱いので、液の付着等に注意する。	作業要領	普段は	柔らかいスポンジまたは布で水洗いし、さらに、から(乾) ぶきする。隙間や細かな部位は、歯ブラシでこする。	1 の汚れと同じ対処				付着したら、すぐに柔らかいスポンジまたは布で水洗いする。隙間や細かな部位は、水で濡らした歯ブラシでこすり取る。
				推奨洗剤1	(水)					(水)
	〈金属〉 ステンレス **〈樹脂〉** PP(ポリプロピレン)樹脂	**ステンレス)**　汚れに強く、さびにくい。表面の光沢感ゆえに、水あかなどは目立ちやすい。 **PP：ポリプロピレン)**　排水口～トラップ、化粧品用トレーなどに使われ、耐薬品性は高い。高温の湯にも耐えられる。キズつきやすさは、一般樹脂と同等であり、強くこすり過ぎない。		軽い汚れは	柔らかいスポンジや(歯) ブラシまたは布に、浴室用中性洗剤を付けてこすり取る。その後、水で十分に洗剤を洗い流し、さらに、から(乾) ぶきする。取れにくい場合は、少量の浴室用中性洗剤を直接つけて、2～3分後にスポンジ等でこすり取り、水洗い仕上げする。	1 の汚れと同じ対処		1 の汚れと同じ対処	1 の汚れと同じ対処	
				推奨洗剤2	浴室用中性洗剤					
				ひどい汚れは		柔らかいスポンジや(歯) ブラシまたは布に、浴室用クリームクレンザーを付けてこすり取る。その後、洗剤が残らないように、十分水洗いし、さらに、から(乾) ぶきする。	2 の汚れと同じ対処	カビ取り剤をかけて、約5～10分程度経過後、柔らかいスポンジまたは布で、十分に水洗いする。取れにくい場合は、約15～30分程度放置後、水洗いする。 ※液剤の放置を繰り返すと変色や変質、さび、劣化の原因となる。		
				推奨洗剤3		浴室用クリームクレンザー		カビ取り剤		
収納扉	**〈樹脂〉** 一般樹脂	**一般樹脂)**　表面硬度が低く、キズつきやすい。固いものでこすったり、繰り返し強くこするなどしない。強酸性･強アルカリ性洗剤、有機溶剤を使用しない。化粧品等のオイルに弱いので、液の付着等に注意する。	作業要領	普段は		柔らかいスポンジまたは布で水洗いし、さらに、から(乾) ぶきする。隙間や細かな部位は、歯ブラシでこする。				付着したら、すぐに柔らかいスポンジまたは布で水洗いする。隙間や細かな部位は、水で濡らした歯ブラシでこすり取る。
				推奨洗剤1		(水)				(水)
	〈ガラス〉	磨耗性が強く、汚れが付きにくい。薬品にも強い。光沢感の故に、水あかや手あかは目立ちやすい。 表面に曇り止めや汚れ防止加工(撥水･親水処理) されたものは、研磨剤の使用はできない。お手入れは、浴室製品の説明書にしたがう。		軽い汚れは		柔らかいスポンジまたは布に、浴室用中性洗剤を付けてこすり取る。その後、水で十分に洗剤を洗い流し、さらに、から(乾) ぶきする。取れにくい場合は、少量の浴室用中性洗剤を直接つけて、2～3分後にスポンジ等でこすり取り、水洗い仕上げする。		柔らかいスポンジまたは歯ブラシに、浴室用中性洗剤を付けてこすり取る。その後、水で十分洗い流し、さらに、から(乾) ぶきする。取れにくい場合は、少量の浴室用中性洗剤をつけて、2～3分後にこすり取る。	6 の汚れと同じ対処	
				推奨洗剤2		浴室用中性洗剤		浴室用中性洗剤		
				ひどい汚れは		柔らかいスポンジや(歯) ブラシまたは布に、浴室用クリームクレンザーを付けてこすり取る。その後、洗剤が残らないように、十分水洗いし、さらに、から(乾) ぶきする。		カビ取り剤をかけて、約5～10分程度経過後、柔らかいスポンジまたは布で、十分に水洗いする。取れにくい場合は、約15～30分程度放置後、水洗いする。 ※液剤の放置を繰り返すと変色や変質、さび、劣化の原因となる。		
				推奨洗剤3		浴室用クリームクレンザー		カビ取り剤		

浴室 ⑩カウンター -1

部位	材質	素材特徴と お手入れ時の注意点		汚れのレベル	2. 水あか 3. 湯あか 4. 石けんカス(金属石けん)	5. さび (もらいさび含む)	6. 黒カビ 7. ピンクヌメリ(赤色酵母) 8. ヌメリ	9. 毛染め剤 ヘアマニキュア 10. 化粧品 (クレンジングオイル等) 薬品(アロマオイル等)
					汚れの種類と推奨洗剤・作業要領			
カウンター	**〈樹脂〉** FRP・人造大理石 **〈樹脂〉** 一般樹脂	**FRP 人造大理石)** 樹脂のなかでも、強度･耐熱性が高く、浴室･洗面台・キッチンなどの大形部材に広く使われ、光沢感の鮮明なもの、石目調のものが多い。 金属・ガラスに比べると、表面はキズつきやすく、キズの奥深くに汚れが付着するとお手入れが困難になる。硬いスポンジ・ブラシの使用を避け、強くこするようなことをしない。	作業要領	普段は	柔らかいスポンジまたは布で水洗いし、さらに、から(乾) ぶきする。隙間や細かな部位は、歯ブラシでこする。			付着したら、すぐに柔らかいスポンジまたは布で水洗いする。隙間や細かな部位は、水で濡らした歯ブラシでこすり取る。
				推奨洗剤1	(水)			(水)
				軽い汚れは	柔らかいスポンジや(歯) ブラシまたは布に、浴室用中性洗剤を付けてこすり取る。その後、水で十分に洗剤を洗い流し、さらに、から(乾) ぶきする。取れにくい場合は、少量の浴室用中性洗剤を直接つけて、2～3分後にスポンジ等でこすり取り、水洗い仕上げする。		柔らかいスポンジまたは歯ブラシに、浴室用中性洗剤を付けてこすり取る。その後、水で十分洗い流し、さらに、から(乾) ぶきする。取れにくい場合は、少量の浴室用中性洗剤をつけて、2～3分後にこすり取る。	
				推奨洗剤2	浴室用中性洗剤		浴室用中性洗剤	
				ひどい汚れは	柔らかいスポンジや(歯) ブラシまたは布に、浴室用クリームクレンザーを付けてこすり取る。その後、洗剤が残らないように、十分水洗いし、さらに、から(乾) ぶきする。	2 の汚れと同じ対処	カビ取り剤をかけて、約5～10分程度経過後、柔らかいスポンジまたは布で、十分に水洗いする。取れにくい場合は、約15～30分程度放置後、水洗いする。 ※液剤の放置を繰り返すと変色や変質、さび、劣化の原因となる。	
				推奨洗剤3	浴室用クリームクレンザー		カビ取り剤	
カウンター	**〈陶器〉** タイル (含:目地) **〈石材〉** 天然石(御影石)	**タイル)** 耐薬品性・耐磨耗性に優れる。衝撃による割れには注意する。 **石材)** 汚れや薬品を吸収しやすく、衝撃による欠け・割れが生じやすい。酸性・アルカリ性洗剤や有機溶剤などで素材が劣化するので、必ず中性洗剤を使用する。	作業要領	普段は	柔らかいスポンジまたは布で水洗いし、さらに、から(乾) ぶきする。隙間や細かな部位は、歯ブラシでこする。		柔らかいスポンジや歯ブラシで水洗いし､さらに､から(乾) ぶきする。その後は、換気を十分にする。	付着したら、すぐに柔らかいスポンジまたは布で水洗いする。隙間や細かな部位は、水で濡らした歯ブラシでこすり取る。
				推奨洗剤1	(水)		(水)	(水)
				軽い汚れは	柔らかいスポンジまたは布に、浴室用中性洗剤を付けてこすり取る。その後、水で十分に洗剤を洗い流し、さらに、から(乾) ぶきする。取れにくい場合は、少量の浴室用中性洗剤を直接つけて、2～3分後にスポンジ等でこすり取り、水洗い仕上げする。		柔らかいスポンジまたは歯ブラシに、浴室用中性洗剤を付けてこすり取る。その後、水で十分洗い流し、さらに、から(乾) ぶきする。取れにくい場合は、少量の浴室用中性洗剤をつけて、2～3分後にこすり取る。	
				推奨洗剤2	浴室用中性洗剤		浴室用中性洗剤	
				ひどい汚れは	柔らかいスポンジや(歯) ブラシまたは布に、浴室用クリームクレンザーを付けてこすり取る。その後、洗剤が残らないように、十分水洗いし、さらに、から(乾) ぶきする。	2 の汚れと同じ対処	カビ取り剤をかけて、約5～10分程度経過後、柔らかいスポンジまたは布で、十分に水洗いする。取れにくい場合は、約15～30分程度放置後、水洗いする。 ※液剤の放置を繰り返すと変色や変質、さび、劣化の原因となる。 ※天然石に対するカビ取り剤の使用は、変質劣化防止のため控える。	
				推奨洗剤3	浴室用クリームクレンザー		カビ取り剤	

浴室 ⑩カウンター -2

部位	材質	素材特徴と お手入れ時の注意点		汚れの レベル	汚れの種類と推奨洗剤・作業要領 2．水あか 3．湯あか 4．石けんカス(金属石けん)	5．さび (もらいさび含む)	6．黒カビ 7．ピンクヌメリ(赤色酵母) 8．ヌメリ	9．毛染め剤 ヘアマニキュア 10．化粧品 (クレンジングオイル等) 薬品(アロマオイル等)
水栓カバー	**〈樹脂〉** 一般樹脂	**一般樹脂）** 表面硬度が低く、キズつきやすい。硬いものでこすったり、繰り返し強くこするなどしない。強酸性・強アルカリ性洗剤、有機溶剤を使用しない。化粧品等のオイルに弱いので、液の付着等に注意する。	作業要領	普段は	柔らかいスポンジまたは布で水洗いし、さらに、から(乾) ぶきする。隙間や細かな部位は、歯ブラシでこする。		柔らかいスポンジや歯ブラシで水洗いし、さらに、から(乾) ぶきする。その後は、換気を十分にする。	付着したら、すぐに柔らかいスポンジまたは布で水洗いする。隙間や細かな部位は、水で濡らした歯ブラシでこすり取る。
				推奨洗剤1	(水)		(水)	(水)
				軽い汚れは	柔らかいスポンジまたは布に、浴室用中性洗剤を付けてこすり取る。その後、水で十分に洗剤を洗い流し、さらに、から(乾) ぶきする。取れにくい場合は、少量の浴室用中性洗剤を直接つけて、2～3分後にスポンジ等でこすり取り、水洗い仕上げする。		柔らかいスポンジまたは歯ブラシに、浴室用中性洗剤を付けてこすり取る。その後、水で十分洗い流し、さらに、から(乾) ぶきする。取れにくい場合は、少量の浴室用中性洗剤をつけて、2～3分後にこすり取る。	
				推奨洗剤2	浴室用中性洗剤		浴室用中性洗剤	
				ひどい汚れは	柔らかいスポンジや(歯) ブラシまたは布に、浴室用クリームクレンザーを付けてこすり取る。その後、洗剤が残らないように、十分水洗いし、さらに、から(乾) ぶきする。		カビ取り剤をかけて、約5～10分程度経過後、柔らかいスポンジまたは布で、十分に水洗いする。取れにくい場合は、約15～30分程度放置後、水洗いする。 ※液剤の放置を繰り返すと変色や変質、さび、劣化の原因となる。	
				推奨洗剤3	浴室用クリームクレンザー		カビ取り剤	
ボトルラック	**〈金属〉** ステンレス	**ステンレス）** 汚れに強く、さびにくい。表面の光沢感ゆえに、水あかなどは目立ちやすい。	作業要領	普段は	柔らかいスポンジまたは布で水洗いし、さらに、から(乾) ぶきする。隙間や細かな部位は、歯ブラシでこする。		柔らかいスポンジや歯ブラシで水洗いし、さらに、から(乾) ぶきする。その後は、換気を十分にする。	付着したら、すぐに柔らかいスポンジまたは布で水洗いする。隙間や細かな部位は、水で濡らした歯ブラシでこすり取る。
				推奨洗剤1	(水)		(水)	(水)
	〈樹脂〉 一般樹脂	**一般樹脂）** 表面硬度が低く、キズつきやすい。硬いものでこすったり、繰り返し強くこするなどしない。強酸性・強アルカリ性洗剤、有機溶剤を使用しない。化粧品等のオイルに弱いので、液の付着等に注意する。		軽い汚れは	柔らかいスポンジや(歯) ブラシまたは布に、浴室用中性洗剤を付けてこすり取る。その後、水で十分に洗剤を洗い流し、さらに、から(乾) ぶきする。取れにくい場合は、少量の浴室用中性洗剤を直接つけて、2～3分後にスポンジ等でこすり取り、水洗い仕上げする。		柔らかいスポンジまたは歯ブラシに、浴室用中性洗剤を付けてこすり取る。その後、水で十分洗い流し、さらに、から(乾) ぶきする。取れにくい場合は、少量の浴室用中性洗剤をつけて、2～3分後にこすり取る。	
				推奨洗剤2	浴室用中性洗剤		浴室用中性洗剤	
	〈樹脂〉 PP(ポリプロピレン) 樹脂	**PP：ポリプロピレン）** 排水口～トラップ、化粧品用トレーなどに使われ、耐薬品性は高い。高温の湯にも耐えられる。キズつきやすさは、一般樹脂と同等であり、強くこすり過ぎない。		ひどい汚れは	柔らかいスポンジや(歯) ブラシまたは布に、浴室用クリームクレンザーを付けてこすり取る。その後、洗剤が残らないように、十分水洗いし、さらに、から(乾) ぶきする。	2 の汚れと同じ対処	カビ取り剤をかけて、約5～10分程度経過後、柔らかいスポンジまたは布で、十分に水洗いする。取れにくい場合は、約15～30分程度放置後、水洗いする。 ※液剤の放置を繰り返すと変色や変質、さび、劣化の原因となる。	
				推奨洗剤3	浴室用クリームクレンザー		カビ取り剤	

浴室 ⑪水栓

部位	材質	素材特徴と お手入れ時の注意点		汚れの レベル	汚れの種類と推奨洗剤・作業要領 2．水あか 3．湯あか 4．石けんカス(金属石けん)	6．黒カビ	7．ピンクヌメリ （赤色酵母） 8．ヌメリ	9．毛染め剤 ヘアマニキュア 10．化粧品 （クレンジングオイル等） 薬品 （アロマオイル等）
本体・ハンドル・シャワーヘッド・シャワーフック	**〈金属〉** 合金＋めっき **〈樹脂〉** 一般樹脂＋めっき	**一般樹脂）** 表面硬度が低く、キズつきやすい。硬いものでこすったり、繰り返し強くこするなどしない。強酸性･強アルカリ性洗剤、有機溶剤を使用しない。 **めっき）** 金属や樹脂の表面に、耐蝕性の高い金属粒子(イオン)をコーティングしたもの。光沢性が高く、耐久性は優れる。 有機溶剤や強い研磨剤は、めっき自体の破壊につながるため使用しない。水あか、手あかが目立ちやすいが、普段から、柔らかい布等で、水洗い(水ぶき)する。	作業要領	普段は	柔らかいスポンジまたは布で水洗いし、さらに、から(乾)ぶきする。隙間や細かな部位は、歯ブラシでこする。	柔らかいスポンジや歯ブラシで水洗いし、さらに、から(乾)ぶきする。その後は、換気を十分にする。	6 の汚れと同じ対処	付着したら、すぐに柔らかいスポンジまたは布で水洗いする。隙間や細かな部位は、水で濡らした歯ブラシでこすり取る。
				推奨洗剤1	(水)	(水)		(水)
				軽い汚れは	柔らかいスポンジや(歯)ブラシまたは布に、浴室用中性洗剤を付けてこすり取る。その後、水で十分に洗剤を洗い流し、さらに、から(乾)ぶきする。取れにくい場合は、少量の浴室用中性洗剤を直接つけて、2～3分後にスポンジ等でこすり取り、水洗い仕上げする。	柔らかいスポンジまたは歯ブラシに、浴室用中性洗剤を付けてこすり取る。その後、水で十分洗い流し、さらに、から(乾)ぶきする。取れにくい場合は、少量の浴室用中性洗剤をつけて、2～3分後にこすり取る。	6 の汚れと同じ対処	
				推奨洗剤2	浴室用中性洗剤	浴室用中性洗剤		
				ひどい汚れは	柔らかいスポンジや(歯)ブラシまたは布に、浴室用クリームクレンザーを付けてこすり取る。その後、洗剤が残らないように、十分水洗いし、さらに、から(乾)ぶきする。	カビ取り剤をかけて、約5～10分程度経過後、柔らかいスポンジまたは(歯)ブラシで、十分に水洗いする。取れにくい場合は、約15～30分程度放置後、水洗いする。 ※液剤の放置を繰り返すと変色や変質、さび、めっき剥がれ、劣化の原因となる。		
				推奨洗剤3	浴室用クリームクレンザー	カビ取り剤		
シャワーホース	**〈樹脂〉** 一般樹脂 **〈金属〉** ステンレス	**一般樹脂）** 表面硬度が低く、キズつきやすい。硬いものでこすったり、繰り返し強くこするなどしない。強酸性･強アルカリ性洗剤、有機溶剤を使用しない。 **ステンレス）** 汚れに強く、さびにくい。表面の光沢感ゆえに、水あかなどは目立ちやすい。	作業要領	普段は	柔らかいスポンジまたは布で水洗いし、さらに、から(乾)ぶきする。隙間や細かな部位は、歯ブラシでこする。	柔らかいスポンジや歯ブラシで水洗いし、さらに、から(乾)ぶきする。その後は、換気を十分にする。	6 の汚れと同じ対処	付着したら、すぐに柔らかいスポンジまたは布で水洗いする。隙間や細かな部位は、水で濡らした歯ブラシでこすり取る。
				推奨洗剤1	(水)	(水)		(水)
				軽い汚れは	柔らかいスポンジや(歯)ブラシまたは布に、浴室用中性洗剤を付けてこすり取る。その後、水で十分に洗剤を洗い流し、さらに、から(乾)ぶきする。取れにくい場合は、少量の浴室用中性洗剤を直接つけて、2～3分後にスポンジ等でこすり取り、水洗い仕上げする。	柔らかいスポンジまたは歯ブラシに、浴室用中性洗剤を付けてこすり取る。その後、水で十分洗い流し、さらに、から(乾)ぶきする。取れにくい場合は、少量の浴室用中性洗剤をつけて、2～3分後にこすり取る。	6 の汚れと同じ対処	
				推奨洗剤2	浴室用中性洗剤	浴室用中性洗剤		
				ひどい汚れは		カビ取り剤をかけて、約5～10分程度経過後、柔らかいスポンジまたは(歯)ブラシで、十分に水洗いする。取れにくい場合は、約15～30分程度放置後、水洗いする。 ※液剤の放置を繰り返すと変色や変質、さび、めっき剥がれ、劣化の原因となる。		
				推奨洗剤3		カビ取り剤		

浴室 ⑫換気扇・浴室暖房乾燥機 -1

注意１　ケガ・感電防止のため、換気扇のカバーなどを取りはずして作業する際は、必ず換気扇の運転を止める、または、電源を切る。
注意２　感電やショート・故障防止のため、換気扇のカバーなどを取りはずして作業する際は、絶対に、換気扇の本体内部に水や洗剤を直接かけない。
注意３　転倒によるケガ防止のため、高いところのお手入れは、必ず安定した踏み台などを使用する。浴槽のふち、ふろふたの上に乗らない。

部位	材質	素材特徴と お手入れ時の注意点		汚れの レベル	汚れの種類と推奨洗剤・作業要領 1．ほこり	2．水あか 3．湯あか 4．石けんカス(金属石けん)	6．黒カビ
フロントパネル (グリル)	**〈樹脂〉** 一般樹脂 **〈金属〉** 塗装鋼板	**一般樹脂）** 表面硬度が低く、キズつきやすい。硬いものでこすったり、繰り返し強くこするなどしない。強酸性･強アルカリ性洗剤、有機溶剤を使用しない。 **塗装鋼板）** 鋼板の表面に、表面硬度が高い塗装がされた素材。キズつきにより、素地の鋼板が露出すると、早期にさびが発生するので注意。 ※金属材質の場合、クリームクレンザーやカビ取り剤は、出来る限り使用しない。表面の塗装等の劣化が早く進行する。	作業要領	普段は	水で濡らして固く絞った柔らかい布でふき、さらに、から(乾) ぶきする。	1 の汚れと同じ対処	1 の汚れと同じ対処
				推奨洗剤１	(水)		
				軽い汚れは	柔らかいスポンジまたは布に、浴室用中性洗剤を付けてこすり取る。その後、水で濡らした布で十分に洗剤をふき取り、さらに、から(乾) ぶきする。取れにくい場合は、少量の浴室用中性洗剤を直接つけて、2～3分後にスポンジ等でこすり取り、水ぶき仕上げする。	1 の汚れと同じ対処	1 の汚れと同じ対処
				推奨洗剤２	浴室用中性洗剤		
				ひどい 汚れは		柔らかいスポンジや(歯) ブラシまたは布に、浴室用クリームクレンザーを付けてこすり取る。その後、洗剤が残らないように、水で濡らした布で十分に液剤をふき取り、さらに、から(乾) ぶきする。	微量のカビ取り剤をかけて約5～10分放置後、柔らかい布でこすり取り、十分に水ぶきし、さらに、から(乾) ぶきする。 ※金属へのカビ取り剤の使用後は、特に入念に水ぶきする。
				推奨洗剤３		浴室用クリームクレンザー	カビ取り剤
フィルター枠	**〈樹脂〉** 一般樹脂	**一般樹脂）** 表面硬度が低く、キズつきやすい。硬いものでこすったり、繰り返し強くこするなどしない。強酸性･強アルカリ性洗剤、有機溶剤を使用しない。 本部位の説明は、対象となる部品が「着脱」可能なものとして記載した。浴室製品の説明書にしたがい、正しくお手入れしてください。	作業要領	普段は	水で濡らして固く絞った柔らかい布でふき、さらに、から(乾) ぶきする。	1 の汚れと同じ対処	1 の汚れと同じ対処
				推奨洗剤１	(水)		
				軽い汚れは	浴室用中性洗剤を薄めたぬるま湯に浸し、柔らかい布やスポンジ、歯ブラシで洗った後、十分に水洗いし、その後は、十分に乾燥させる。	1 の汚れと同じ対処	1 の汚れと同じ対処
				推奨洗剤２	浴室用中性洗剤		
				ひどい 汚れは			微量のカビ取り剤をかけて約5～10分放置後、柔らかい布でこすり取り、十分に水ぶきし、さらに、から(乾) ぶきする。
				推奨洗剤３			カビ取り剤

解説　一般的な浴室用中性洗剤、浴室用クリームクレンザーの［使いかた］に記載される「仕上げ」は、“十分な水洗い”とされている。
ただし、換気扇部位においては、“流水による水洗い”が困難、あるいは好ましくない場合があり、本冊子では、部位を限定して“十分な水ぶき仕上げ”とした。

浴室 ⑫換気扇・浴室暖房乾燥機 -2

注意１　ケガ・感電防止のため、換気扇のカバーなどを取りはずして作業する際は、必ず換気扇の運転を止める、または、電源を切る。
注意２　感電やショート・故障防止のため、換気扇のカバーなどを取りはずして作業する際は、絶対に、換気扇の本体内部に水や洗剤を直接かけない。
注意３　転倒によるケガ防止のため、高いところのお手入れは、必ず安定した踏み台などを使用する。浴槽のふち、ふろふたの上に乗らない。

部位	材質	素材特徴とお手入れ時の注意点		汚れのレベル	1．ほこり	6．黒カビ
フィルター	**〈樹脂〉** 樹脂織布	**樹脂織布）** 捩れた樹脂繊維が重なり合って蜘蛛の巣状に溶着成型されたもの。織維布のように織られていないので、強く揉んだり絞ると破れやすい。	作業要領	普段は	（頻繁に清掃する必要なし）	
				推奨洗剤１		
	〈樹脂〉 一般樹脂	**一般樹脂）** 表面硬度が低く、キズつきやすい。硬いものでこすったり、繰り返し強くこするなどしない。強酸性・強アルカリ性洗剤、有機溶剤を使用しない。		軽い汚れは	乾燥時に、電気掃除機で吸い取る。	
				推奨洗剤２	ー	
		本部位の説明は、対象となる部品が「着脱」可能なものとして記載した。浴室製品の説明書にしたがい、正しくお手入れしてください。		ひどい汚れは	浴室用中性洗剤を薄めたぬるま湯に浸し、軽く揉み洗いした後、十分に水洗いし、その後、十分に乾燥させる。成型品の場合は、柔らかい布やスポンジ、歯ブラシで洗う。	1 の汚れと同じ対処
				推奨洗剤３	浴室用中性洗剤	

浴室 ⑬照明器具 -1

⚠ 注意１　感電や、やけど防止のため、照明器具のお手入れは、必ず電源を切り（消灯）、高温部が充分冷めてから作業する。
注意２　感電やショート・故障防止のため、照明カバーなどを取りはずして作業する際は、絶対に、器具の本体内部に水や洗剤を直接かけない。
注意３　転倒によるケガ防止のため、高いところのお手入れは、必ず安定した踏み台などを使用する。浴槽のふち、ふろふたの上に乗らない。

部位	材質	素材特徴と お手入れ時の注意点	汚れの種類と推奨洗剤・作業要領				
				汚れの レベル	1．ほこり	2．水あか 3．湯あか 4．石けんカス(金属石けん)	6．黒カビ
照明カバー	**〈樹脂〉** 一般樹脂 **〈ガラス〉** （近年急速に減少）	**一般樹脂）** 表面硬度が低く、キズつきやすい。硬いものでこすったり、繰り返し強くこするなどしない。強酸性･強アルカリ性洗剤、有機溶剤を使用しない。 磨耗性が強く、汚れが付きにくい。薬品にも強い。光沢感の故に、水あかや手あかは目立ちやすい。	作業要領	普段は	水で濡らして固く絞った柔らかい布でふき、さらに、から(乾) ぶきする。	1 の汚れと同じ対処	1 の汚れと同じ対処
				推奨洗剤１	(水)		
				軽い汚れは	柔らかいスポンジまたは布に、浴室用中性洗剤を付けてこすり取る。その後、水で濡らした布で十分に洗剤をふきき取り、さらに、から(乾) ぶきする。取れにくい場合は、少量の浴室用中性洗剤を直接つけて、2～3分後にスポンジ等でこすり取り、水ぶき仕上げする。	1 の汚れと同じ対処	1 の汚れと同じ対処
				推奨洗剤２	浴室用中性洗剤		
				ひどい汚れは		ガラス）柔らかいスポンジや(歯)ブラシまたは布に、浴室用クリームクレンザーを付けてこすり取る。その後、洗剤が残らないように、水で濡らした布で十分に液剤をふき取り、さらに、から(乾) ぶきする。 樹脂カバー）研磨剤(クレンザー等) の常用は、キズつきの進行による“くすみ” になるので避ける。	微量のカビ取り剤をかけて約５～10分放置後、柔らかい布でこすり取り、十分に水ぶきし、さらに、から(乾) ぶきする。
				推奨洗剤３		浴室用クリームクレンザー	カビ取り剤
照明本体 (台座部)	**〈金属〉** 塗装鋼板・ステンレス **〈樹脂〉** 一般樹脂	**ステンレス）** 汚れに強く、さびにくい。表面の光沢感ゆえに、水あかなどは目立ちやすい。 **一般樹脂）** 表面硬度が低く、キズつきやすい。固いものでこすったり、繰り返し強くこするなどしない。強酸性･強アルカリ性洗剤、有機溶剤を使用しない。	作業要領	普段は	水で濡らして固く絞った柔らかい布でふき、さらに、から(乾) ぶきする。	1 の汚れと同じ対処	
				推奨洗剤１	(水)		
				軽い汚れは	柔らかい布に、浴室用中性洗剤を付けてこすり取る。その後、水で濡らして固く絞った布で十分に洗剤をふき取り、さらに、から(乾) ぶきする。隙間や細かな部位は、歯ブラシ等でこすり取る。	1 の汚れと同じ対処	1 の汚れと同じ対処
				推奨洗剤２	浴室用中性洗剤		
				ひどい汚れは			
				推奨洗剤３			

解説　一般的な浴室用中性洗剤、浴室用クリームクレンザーの [使いかた] に記載される「仕上げ」は、“十分な水洗い” とされている。
ただし、浴室用照明器具部位においては、“流水による水洗い” が困難、あるいは好ましくない場合があり、本冊子では、部位を限定して “十分な水ぶき仕上げ” とした。

浴室 ⑬照明器具 -2

注意１　感電や、やけど防止のため、照明器具のお手入れは、必ず電源を切り（消灯）、高温部が充分冷めてから作業する。
注意２　感電やショート・故障防止のため、照明カバーなどを取りはずして作業する際は、絶対に、器具の本体内部に水や洗剤を直接かけない。
注意３　転倒によるケガ防止のため、高いところのお手入れは、必ず安定した踏み台などを使用する。浴槽のふち、ふろふたの上に乗らない。

部位	材質	素材特徴と お手入れ時の注意点	汚れの種類と推奨洗剤・作業要領			
				汚れの レベル	1．ほこり 2．水あか 3．湯あか 4．石けんカス(金属石けん)	6．黒カビ
パッキン （カバー部）	**〈ゴム〉** **〈樹脂〉** 一般樹脂、軟質樹脂	**ゴム）** 耐水性・耐熱性・耐油・耐薬品性に強い。経年劣化により、硬くなったり、ひび割れてくる。 **軟質樹脂）** 従来のゴム材質に代わり、弾力性に富む樹脂成型材料。通例、黒色以外の柔軟性のあるものに多く使われている。一般樹脂よりもキズつきやすく、裂けることがあるので、無理に強くこすらない。	作業要領	普段は	水で濡らして固く絞った柔らかい布でふき、さらに、から(乾) ぶきする。	
				推奨洗剤１	(水)	
				軽い汚れは	柔らかいスポンジまたは布に、浴室用中性洗剤を付けてこすり取る。その後、水で十分に洗剤を洗い流し、さらに、から(乾) ぶきする。	1 の汚れと同じ対処
				推奨洗剤２	浴室用中性洗剤	
				ひどい汚れは		
				推奨洗剤３		

浴室 ⑭浴室 TV・ふろリモコン

注意　破損や故障防止のため、大量の湯水や洗剤や液状石けんを直接かけない。

部位	材質	素材特徴と お手入れ時の注意点		汚れの種類と推奨洗剤・作業要領			
				汚れの レベル	1．ほこり 2．水あか 3．湯あか 4．石けんカス(金属石けん)	6．黒カビ 7．ピンクヌメリ(赤色酵母) 8．ヌメリ ※塩素系カビ取り剤、カビ取り用除菌剤は使わない。	17．鱗状汚れ
テレビ画面・操作部・リモコン **スピーカー（前面パネル等）**	**〈樹脂〉** 一般樹脂 （内部は電子部品、ガラス、金属） **〈樹脂〉** 軟質樹脂 **〈ゴム〉**	**一般樹脂）**　表面硬度が低く、キズつきやすい。硬いものでこすったり、繰り返し強くこするなどしない。強酸性･強アルカリ性洗剤、有機溶剤を使用しない。 **軟質樹脂）**　従来のゴム材質に代わり、弾力性に富む樹脂成型材料。通例、黒色以外の柔軟性のあるものに多く使われている。一般樹脂よりもキズつきやすく、裂けることがあるので、無理に強くこすらない。 **ゴム）**　耐水性・耐熱性・耐油・耐薬品性に強い。経年劣化により、硬くなったり、ひび割れてくる。表示パネルを強く押すと、漏水による故障、破損する場合があるので、ふき取りは軽くおこなう。 ※表示パネルなどを強く押すと、漏水による故障や破損する場合があるので、ふき取りは軽くおこなう。	作業要領	普段は	水で濡らして固く絞った柔らかい布でふき、さらに、から(乾) ぶきする。	1 の汚れと同じ対処	
				推奨洗剤 1	(水)		
				軽い汚れは	柔らかいスポンジや(歯) ブラシまたは布に、浴室用中性洗剤を付けてこすり取る。その後、水で濡らした布で十分に洗剤をふき取り、さらに、から(乾) ぶきする。	1 の汚れと同じ対処	1 の汚れと同じ対処 ※ 1 の汚れのひどい状態と同じであり、普段から、水滴をよくふきとる。
				推奨洗剤 2	浴室用中性洗剤		
				ひどい汚れは			
				推奨洗剤 3			

解説　一般的な浴室用中性洗剤、浴室用クリームクレンザーの［使いかた］に記載される「仕上げ」は、“十分な水洗い”とされている。
ただし、浴室 TV、ふろリモコン部位においては、“流水による水洗い”が困難、あるいは好ましくない場合があり、本冊子では、部位を限定して“十分な水ぶき仕上げ”とした。

浴室 ⑮ふろ釜・循環アダプター　⑯バランス釜・吸込口・吐出口

部位	材質	素材特徴と お手入れ時の注意点		汚れの レベル	汚れの種類と推奨洗剤・作業要領 2．水あか 3．湯あか 4．石けんカス(金属石けん) 7．ピンクヌメリ(赤色酵母) 8．ヌメリ	11．入浴剤 ※通例、浴室製品の説明書にて､｢入浴剤｣の取り扱いについて注意喚起している	12．髪の毛	13．湯泥
ふろ釜(循環アダプター) **バランス釜(吸込・吐出口)**	**〈金属〉** ステンレス **〈樹脂〉** 一般樹脂	**ステンレス)**　汚れに強く、さびにくい。表面の光沢感ゆえに、水あかなどは目立ちやすい。 **一般樹脂)**　表面硬度が低く、キズつきやすい。硬いものでこすったり、繰り返し強くこするなどしない。強酸性･強アルカリ性洗剤、有機溶剤を使用しない。	作業要領	普段は	柔らかいスポンジまたは(歯) ブラシで、水洗いする。	2 の汚れと同じ対処		2 の汚れと同じ対処
				推奨洗剤1	(水)			
				軽い汚れは	柔らかいスポンジや(歯) ブラシまたは布に、浴室用中性洗剤を付けてこすり取る。その後、水で十分に洗剤を洗い流し、さらに、から(乾) ぶきする。取れにくい場合は、少量の浴室用中性洗剤を直接つけて、2～3分後にスポンジ等でこすり取り、水洗い仕上げする。	2 の汚れと同じ対処	ピンセットや手、歯ブラシの毛先で取り除く。 ※髪の毛を流すと排水管がつまり、悪臭の原因となる。 ※カバーや排水栓などを取りはずす場合は、製品の説明書にしたがう。	2 の汚れと同じ対処
				推奨洗剤2	浴室用中性洗剤		－	
				ひどい汚れは				柔らかいスポンジや(歯) ブラシに、浴室用クリームクレンザーを付けてこすり取る。その後、洗剤が残らないように、十分水洗いする。
				推奨洗剤3				浴室用クリームクレンザー
循環配管	**〈金属〉** 銅管 **〈樹脂〉** 一般樹脂 **〈ゴム〉**		作業要領	普段は				柔らかいスポンジまたは(歯) ブラシで水洗いする。
				推奨洗剤1				(水)
				軽い汚れは				柔らかいスポンジまたは(歯) ブラシに、浴室用中性洗剤を付けてこすり取り、その後、水で十分に洗剤を洗い流す。取れにくい場合は、少量の浴室用中性洗剤を直接つけて、2～3分後にスポンジ等でこすり取り、水洗い仕上げする。
				推奨洗剤2				浴室用中性洗剤
				ひどい汚れは	ふろ釜洗浄剤の｢使いかた｣をよく読み、正しくお手入れする。	2 の汚れと同じ対処		ふろ釜洗浄剤の｢使いかた｣をよく読み、正しくお手入れする。
				推奨洗剤3	ふろ釜洗浄剤			ふろ釜洗浄剤

洗面化粧台 ①洗面ボウル -1

部位	材質	素材特徴と お手入れ時の注意点		汚れの レベル	汚れの種類と推奨洗剤・作業要領 2. 水あか 3. 湯あか 4. 石けんカス(金属石けん) 14. 皮脂	5. さび (もらいさび含む)	6. 黒カビ	7. ピンクヌメリ(赤色酵母) 8. ヌメリ	9. 毛染め剤 ヘアマニキュア 10. 化粧品 (クレンジングオイル等) 薬品(アロマオイル等) 18. うがい薬・洗口液
洗面ボウル	**〈樹脂〉** FRP・人造大理石	**FRP 人造大理石)** 樹脂のなかでも、強度·耐熱性が高く、浴室·洗面台・キッチンなどの大形部材に広く使われ、光沢感の鮮明なもの、石目調のものが多い。 金属・ガラスに比べると、表面はキズつきやすく、キズの奥深くに汚れが付着するとお手入れが困難になる。硬いスポンジ・ブラシの使用を避け、強くこするようなことをしない。	作業要領	普段は	柔らかいスポンジまたは布で水洗いし、さらに、から(乾) ぶきする。隙間や細かな部位は、歯ブラシでこする。		使用後に水をかけて洗い流し、柔らかい布でから(乾) ぶきする。その後は、十分に換気する。	柔らかいスポンジまたは(歯) ブラシで、水洗いする。	付着したら、すぐに柔らかいスポンジまたは布で水洗いする。隙間や細かな部位は、水で濡らした歯ブラシでこすり取る。
				推奨洗剤1	(水)		(水)	(水)	(水)
				軽い汚れは	柔らかいスポンジや(歯) ブラシまたは布に、浴室用中性洗剤を付けてこすり取る。その後、水で十分に洗剤を洗い流し、さらに、から(乾) ぶきする。取れにくい場合は、少量の浴室用中性洗剤を直接つけて、2~3分後にスポンジ等でこすり取り、水洗い仕上げする。		柔らかいスポンジまたは歯ブラシに、浴室用中性洗剤を付けてこすり取る。その後、水で十分洗い流し、さらに、十分に換気する。取れにくい場合は、少量の浴室用中性洗剤をつけて、2~3分後にこすり取る。	6 の汚れと同じ対処	
				推奨洗剤2	浴室用中性洗剤		浴室用中性洗剤		
				ひどい 汚れは		メラミンスポンジに水を含ませ、こすり落とす。その後、十分水洗いし、さらに、から(乾) ぶきする。	カビ取り剤をかけて、約5~10分程度経過後、柔らかいスポンジまたは布で、十分に水洗いする。取れにくい場合は、約15~30分程度放置後、水洗いする。 ※液剤の放置を繰り返すと変色や変質、さび、劣化の原因となる。	カビ取り剤をかけて、約5~10分程度経過後、(歯) ブラシでこすり取る。その後、十分に水洗いし、さらにから(乾) ぶきする。取れにくい場合は、約15~30分程度放置後、水洗いする。 ※液剤の放置を繰り返すと変色や変質、さび、劣化の原因となる。	
				推奨洗剤3		(水)	カビ取り剤	カビ取り剤	
洗面ボウル	**〈琺瑯〉** 鋼板琺瑯 焼き付け	**琺瑯 (ほうろう)** ガラス質を有した表面コーティングの一種。衝撃により、欠け割れを生じると、さびなどの素地材料の劣化が急速に進行する。硬いブラシなどで、繰り返しこすることはしない。	作業要領	普段は	柔らかいスポンジまたは布で水洗いし、さらに、から(乾) ぶきする。隙間や細かな部位は、歯ブラシでこする。		使用後に水をかけて洗い流し、柔らかい布でから(乾) ぶきする。その後は、十分に換気する。	柔らかいスポンジまたは(歯) ブラシで、水洗いする。	付着したら、すぐに柔らかいスポンジまたは布で水洗いする。隙間や細かな部位は、水で濡らした歯ブラシでこすり取る。
				推奨洗剤1	(水)		(水)	(水)	(水)
				軽い汚れは	柔らかいスポンジや(歯) ブラシまたは布に、浴室用中性洗剤を付けてこすり取る。その後、水で十分に洗剤を洗い流し、さらに、から(乾) ぶきする。取れにくい場合は、少量の浴室用中性洗剤を直接つけて、2~3分後にスポンジ等でこすり取り、水洗い仕上げする。		柔らかいスポンジまたは歯ブラシに、浴室用中性洗剤を付けてこすり取る。その後、水で十分洗い流し、さらに、十分に換気する。取れにくい場合は、少量の浴室用中性洗剤をつけて、2~3分後にこすり取る。	6 の汚れと同じ対処	
				推奨洗剤2	浴室用中性洗剤		浴室用中性洗剤		
				ひどい 汚れは		メラミンスポンジに水を含ませ、こすり落とす。その後、十分水洗いし、さらに、から(乾) ぶきする。	カビ取り剤をかけて、約5~10分程度経過後、柔らかいスポンジまたは布で、十分に水洗いする。取れにくい場合は、約15~30分程度放置後、水洗いする。 ※液剤の放置を繰り返すと変色や変質、さび、劣化の原因となる。 ※金属へのカビ取り剤の使用後は、特に入念に水洗いする。	カビ取り剤をかけて、約5~10分程度経過後、(歯) ブラシでこすり取る。その後、十分に水洗いし、さらにから(乾) ぶきする。取れにくい場合は、約15~30分程度放置後、水洗いする。 ※液剤の放置を繰り返すと変色や変質、さび、劣化の原因となる。	
				推奨洗剤3		(水)	カビ取り剤	カビ取り剤	

洗面化粧台 ①洗面ボウル -2

部位	材質	素材特徴と お手入れ時の注意点		汚れの レベル	汚れの種類と推奨洗剤・作業要領 2．水あか 3．湯あか 4．石けんカス（金属石けん） 14．皮脂	5．さび （もらいさび含む）	6．黒カビ	7．ピンクヌメリ（赤色酵母） 8．ヌメリ	9．毛染め剤 ヘアマニキュア 10．化粧品 （クレンジングオイル等） 薬品（アロマオイル等） 18．うがい薬・洗口液
洗面ボウル	**〈金属〉** ステンレス	**ステンレス）** 汚れに強く、さびにくい。表面の光沢感ゆえに、水あかなどは目立ちやすい。	作業要領	普段は	柔らかいスポンジまたは布で水洗いし、さらに、から（乾）ぶきする。隙間や細かな部位は、歯ブラシでこする。		使用後に水をかけて洗い流し、柔らかい布でから（乾）ぶきする。その後は、十分に換気する。	柔らかいスポンジまたは（歯）ブラシで、水洗いする。	付着したら、すぐに柔らかいスポンジまたは布で水洗いする。隙間や細かな部位は、水で濡らした歯ブラシでこすり取る。
				推奨洗剤1	（水）		（水）	（水）	（水）
				軽い汚れは	柔らかいスポンジや（歯）ブラシまたは布に、浴室用中性洗剤を付けてこすり取る。その後、水で十分に洗剤を洗い流し、さらに、から（乾）ぶきする。取れにくい場合は、少量の浴室用中性洗剤を直接つけて、2～3分後にスポンジ等でこすり取り、水洗い仕上げする。		柔らかいスポンジまたは歯ブラシに、浴室用中性洗剤を付けてこすり取る。その後、水で十分洗い流し、さらに、十分に換気する。取れにくい場合は、少量の浴室用中性洗剤をつけて、2～3分後にこすり取る。	6 の汚れと同じ対処	
				推奨洗剤2	浴室用中性洗剤		浴室用中性洗剤		
				ひどい 汚れは	柔らかいスポンジや（歯）ブラシまたは布に、浴室用クリームクレンザーを付けてこすり取る。その後、洗剤が残らないように、十分水洗いし、さらに、から（乾）ぶきする。	メラミンスポンジに水を含ませ、こすり落とす。その後、十分水洗いし、さらに、から（乾）ぶきする。	カビ取り剤をかけて、約5～10分程度経過後、柔らかいスポンジまたは布で、十分に水洗いする。取れにくい場合は、約15～30分程度放置後、水洗いする。 ※液剤の放置を繰り返すと変色や変質、さび、劣化の原因となる。 ※金属へのカビ取り剤の使用後は、特に入念に水洗いする。	カビ取り剤をかけて、約5～10分程度経過後、（歯）ブラシでこすり取る。その後、十分に水洗いし、さらにから（乾）ぶきする。取れにくい場合は、約15～30分程度放置後、水洗いする。 ※液剤の放置を繰り返すと変色や変質、さび、劣化の原因となる。	
				推奨洗剤3	浴室用クリームクレンザー	（水）	カビ取り剤	カビ取り剤	
洗面ボウル	**〈陶 器〉**	**陶器）** 耐薬品性・耐磨耗性に優れる。衝撃による割れには注意する。	作業要領	普段は	柔らかいスポンジまたは布で水洗いし、さらに、から（乾）ぶきする。隙間や細かな部位は、歯ブラシでこする。		使用後に水をかけて洗い流し、柔らかい布でから（乾）ぶきする。その後は、十分に換気する。	柔らかいスポンジまたは（歯）ブラシで、水洗いする。	付着したら、すぐに柔らかいスポンジまたは布で水洗いする。隙間や細かな部位は、水で濡らした歯ブラシでこすり取る。
				推奨洗剤1	（水）		（水）	（水）	（水）
				軽い汚れは	柔らかいスポンジや（歯）ブラシまたは布に、浴室用中性洗剤を付けてこすり取る。その後、水で十分に洗剤を洗い流し、さらに、から（乾）ぶきする。取れにくい場合は、少量の浴室用中性洗剤を直接つけて、2～3分後にスポンジ等でこすり取り、水洗い仕上げする。		柔らかいスポンジまたは歯ブラシに、浴室用中性洗剤を付けてこすり取る。その後、水で十分洗い流し、さらに、十分に換気する。取れにくい場合は、少量の浴室用中性洗剤をつけて、2～3分後にこすり取る。	6 の汚れと同じ対処	
				推奨洗剤2	浴室用中性洗剤		浴室用中性洗剤		
				ひどい 汚れは	柔らかいスポンジや（歯）ブラシまたは布に、浴室用クリームクレンザーを付けてこすり取る。その後、洗剤が残らないように、十分水洗いし、さらに、から（乾）ぶきする。	メラミンスポンジに水を含ませ、こすり落とす。その後、十分水洗いし、さらに、から（乾）ぶきする。	カビ取り剤をかけて、約5～10分程度経過後、柔らかいスポンジまたは布で、十分に水洗いする。取れにくい場合は、約15～30分程度放置後、水洗いする。 ※液剤の放置を繰り返すと変色や変質、さび、劣化の原因となる。	カビ取り剤をかけて、約5～10分程度経過後、（歯）ブラシでこすり取る。その後、十分に水洗いし、さらにから（乾）ぶきする。取れにくい場合は、約15～30分程度放置後、水洗いする。 ※液剤の放置を繰り返すと変色や変質、さび、劣化の原因となる。	
				推奨洗剤3	浴室用クリームクレンザー	（水）	カビ取り剤	カビ取り剤	

洗面化粧台 ②カウンター -1

部位	材質	素材特徴とお手入れ時の注意点		汚れの種類と推奨洗剤・作業要領				
				汚れのレベル	1. ほこり 2. 水あか 3. 湯あか 4. 石けんカス(金属石けん)	5. さび （もらいさび含む）	6. 黒カビ 7. ピンクヌメリ(赤色酵母) 8. ヌメリ	9. 毛染め剤 ヘアマニキュア 10. 化粧品 （クレンジングオイル等） 薬品(アロマオイル等) 18. うがい薬・洗口液
カウンター	**〈樹脂〉** 人造大理石	**FRP 人造大理石）** 樹脂のなかでも、強度･耐熱性が高く、浴室･洗面台・キッチンなどの大形部材に広く使われ、光沢感の鮮明なもの、石目調のものが多い。 金属・ガラスに比べると、表面はキズつきやすく、キズの奥深くに汚れが付着するとお手入れが困難になる。硬いスポンジ・ブラシの使用を避け、強くこするようなことをしない。	作業要領	普段は	水で濡らして固く絞った柔らかい布でふき、さらに、から(乾) ぶきする。		1 の汚れと同じ対処	付着したら、すぐに水で濡らして固く絞った柔らかい布でふき取り、さらに、から(乾) ぶきする。
				推奨洗剤1	(水)			(水)
				軽い汚れは	柔らかいスポンジや(歯) ブラシまたは布に、浴室用中性洗剤を付けてこすり取る。その後、水で濡らした布で十分に洗剤をっふき取り、さらに、から(乾) ぶきする。取れにくい場合は、少量の浴室用中性洗剤を直接つけて、2～3分後にスポンジ等でこすり取り、水ぶき仕上げする。		1 の汚れと同じ対処	
				推奨洗剤2	浴室用中性洗剤			
				ひどい汚れは	メラミンスポンジに水を含ませ、こすり落とし、水で濡らして固く絞った柔らかい布で水ぶきし、さらに、から(乾) ぶきする。	1 の汚れと同じ対処	カビ取り剤をかけて、約5～10分程度経過後、(歯) ブラシでこすり取る。その後、水で濡らした布で十分に水ぶきし、さらにから(乾) ぶきする。取れにくい場合は、約15～30分程度放置後、水ぶきする。 ※液剤の放置を繰り返すと変色や変質、さび、劣化の原因となる。	
				推奨洗剤3	(水)		カビ取り剤	
カウンター	**〈樹脂〉** メラミン化粧板	**メラミン樹脂）** 表面硬度・耐熱性が高く、キズ・汚れに強い。 〈住宅・家具用洗剤の代わりに〉 水で薄めた浴室用中性洗剤を柔らかい布につけてこすり取った後、水で濡らして固く絞った布で十分に洗剤をふき取り、さらに、から(乾) ぶきする。	作業要領	普段は	水で濡らして固く絞った柔らかい布でふき、さらに、から(乾) ぶきする。		1 の汚れと同じ対処	付着したら、すぐに水で濡らして固く絞った柔らかい布でふき取り、さらに、から(乾) ぶきする。
				推奨洗剤1	(水)			(水)
				軽い汚れは	柔らかいスポンジまたは布に、住宅・家具用洗剤を付けてこすり取る。その後、水で濡らして固く絞った布で十分に洗剤をふき取り、さらに、から(乾) ぶきする。取れにくい場合は、少量の洗剤を直接つけて、2～3分後にこすり取り、水ぶき仕上げする。		1 の汚れと同じ対処	
				推奨洗剤2	住宅・家具用洗剤			
				ひどい汚れは	メラミンスポンジに水を含ませ、こすり落とし、水で濡らして固く絞った柔らかい布で水ぶきし、さらに、から(乾) ぶきする。	1 の汚れと同じ対処	カビ取り剤をかけて、約5～10分程度経過後、(歯) ブラシでこすり取る。その後、水で濡らした布で十分に水ぶきし、さらにから(乾) ぶきする。取れにくい場合は、約15～30分程度放置後、水ぶきする。 ※液剤の放置を繰り返すと変色や変質、さび、劣化の原因となる。	
				推奨洗剤3	(水)		カビ取り剤	

解説 一般的な浴室用中性洗剤の [使いかた] に記載される「仕上げ」は、“十分な水洗い” とされている。
ただし、洗面カウンター部位においては、“流水による水洗い” が困難、あるいは好ましくない場合があり、本冊子では、部位を限定して “十分な水ぶき仕上げ” とした。

洗面化粧台 ②カウンター -2

部位	材質	素材特徴と お手入れ時の注意点		汚れの レベル	1. ほこり 2. 水あか 3. 湯あか 4. 石けんカス(金属石けん)	5. さび (もらいさび含む)	6. 黒カビ	7. ピンクヌメリ (赤色酵母) 8. ヌメリ	9. 毛染め剤 ヘアマニキュア 10. 化粧品 (クレンジングオイル等) 薬品(アロマオイル等) 18. うがい薬・洗口液
					汚れの種類と推奨洗剤・作業要領				
カウンター	〈陶器〉 タイル	**タイル)** 耐薬品性・耐磨耗性に優れる。衝撃による割れには注意する。	作業要領	普段は	水で濡らして固く絞った柔らかい布でふき、さらに、から(乾)ぶきする。		1 の汚れと同じ対処	1 の汚れと同じ対処	付着したら、すぐに水で濡らして固く絞った柔らかい布でふき取り、さらに、から(乾)ぶきする。
				推奨洗剤1	(水)				(水)
				軽い汚れは	柔らかいスポンジや(歯)ブラシまたは布に、浴室用中性洗剤を付けてこすり取る。その後、水で濡らした布で十分に洗剤をふき取り、さらに、から(乾)ぶきする。取れにくい場合は、少量の浴室用中性洗剤を直接つけて、2～3分後にスポンジ等でこすり取り、水ぶき仕上げする。		1 の汚れと同じ対処	1 の汚れと同じ対処	
				推奨洗剤2	浴室用中性洗剤				
				ひどい汚れは	メラミンスポンジに水を含ませ、こすり落とし、水で濡らして固く絞った柔らかい布で水ぶきし、さらに、から(乾)ぶきする。	1 の汚れと同じ対処	カビ取り剤をかけて、約5～10分程度経過後、(歯)ブラシでこすり取る。その後、水で濡らした布で十分に水ぶきし、さらにから(乾)ぶきする。取れにくい場合は、約15～30分程度放置後、水ぶきする。 ※液剤の放置を繰り返すと変色や変質、さび、劣化の原因となる。	6 の汚れと同じ対処	
				推奨洗剤3	(水)		カビ取り剤		
カウンター	〈石材〉 天然石 (御影石)	**石材)** 汚れや薬品を吸収しやすく、衝撃による欠け・割れが生じやすい。酸性・アルカリ性洗剤や塩素系洗浄剤、有機溶剤などで素材が劣化するので、必ず中性洗剤を使用する。	作業要領	普段は	水で濡らして固く絞った柔らかい布でふき、さらに、から(乾)ぶきする。		1 の汚れと同じ対処	1 の汚れと同じ対処	付着したら、すぐに水で濡らして固く絞った柔らかい布でふき取り、さらに、から(乾)ぶきする。
				推奨洗剤1	(水)				(水)
				軽い汚れは	柔らかいスポンジや(歯)ブラシまたは布に、浴室用中性洗剤を付けてこすり取る。その後、水で濡らした布で十分に洗剤をふき取り、さらに、から(乾)ぶきする。 ※天然石は、洗剤の吸収が早いので、洗剤を直接かけない。		1 の汚れと同じ対処	1 の汚れと同じ対処	
				推奨洗剤2	浴室用中性洗剤				
				ひどい汚れは	メラミンスポンジに水を含ませ、こすり落とし、水で濡らして固く絞った柔らかい布で水ぶきし、さらに、から(乾)ぶきする。	1 の汚れと同じ対処	1 の汚れと同じ対処 ※天然石へのカビ取り剤の使用は厳禁。(変質劣化の原因)	1 の汚れと同じ対処 ※天然石へのカビ取り剤の使用は厳禁。(変質劣化の原因)	
				推奨洗剤3	(水)				

洗面化粧台 ③排水栓・トラップ-1

注意１　漏水防止のため、排水口周りの部品の取りはずし・取り付けは、必ず洗面化粧台の説明書にしたがう。無理な分解は、絶対にしない。
注意２　金属のさび防止のため、排水口用の固形の塩素系ヌメリ取り剤は使わない。塩素系洗浄剤（漂白剤、カビ取り剤、排水パイプクリーナーなど）を使用する場合は、洗浄剤の「使いかた」にしたがい、仕上げの水洗いを十分におこない、洗浄剤が残らないようにする。

部位	材質	素材特徴と お手入れ時の注意点		汚れの種類と推奨洗剤・作業要領 汚れのレベル	5．さび （もらいさび含む）	7．ピンクヌメリ（赤色酵母） 8．ヌメリ	9．毛染め剤 ヘアマニキュア 10．化粧品 （クレンジングオイル等） 薬品（アロマオイル等）	12．髪の毛
排水口 フランジ	**〈金属〉** ステンレス **〈樹脂〉** 一般樹脂＋めっき・人造大理石	**ステンレス）** 汚れに強く、さびにくい。表面の光沢感ゆえに、水あかなどは目立ちやすい。 **FRP 人造大理石）** 樹脂のなかでも、強度·耐熱性が高く、浴室·洗面台・キッチンなどの大形部材に広く使われ、光沢感の鮮明なもの、石目調のものが多い。 金属・ガラスに比べると、表面はキズつきやすく、キズの奥深くに汚れが付着するとお手入れが困難になる。硬いスポンジ・ブラシの使用を避け、強くこするようなことをしない。	作業要領	普段は		柔らかいスポンジまたは（歯）ブラシで、水洗いする。	付着したら、すぐに柔らかいスポンジまたは布で水洗いする。隙間や細かな部位は、水で濡らした歯ブラシでこすり取る。	
				推奨洗剤１		（水）	（水）	
				軽い汚れは		柔らかいスポンジまたは（歯）ブラシに、浴室用中性洗剤を付けてこすり取り、その後、水で十分に洗剤を洗い流す。取れにくい場合は、少量の浴室用中性洗剤を直接つけて、２～３分後にスポンジ等でこすり取り、水洗い仕上げする。		
				推奨洗剤２		浴室用中性洗剤		
				ひどい汚れは	メラミンスポンジに水を含ませ、こすり落とす。その後、十分水洗いし、さらに、から（乾）ぶきする。	カビ取り剤をかけて、約５～10分程度経過後、柔らかいスポンジまたは（歯）ブラシで、十分に水洗いする。取れにくい場合は、約15～30分程度放置後、水洗いする。 ※液剤の放置を繰り返すと変色や変質、さび、めっき剥がれ、劣化の原因となる。		
				推奨洗剤３	（水）	カビ取り剤		
排水栓	**〈ゴム〉** **〈金属〉** ステンレス	**ゴム）** 耐水性・耐熱性・耐油・耐薬品性に強い。経年劣化により、硬くなったり、ひび割れてくる。	作業要領	普段は		柔らかいスポンジまたは（歯）ブラシで、水洗いする。	付着したら、すぐに柔らかいスポンジまたは布で水洗いする。隙間や細かな部位は、水で濡らした歯ブラシでこすり取る。	
				推奨洗剤１		（水）	（水）	
				軽い汚れは		柔らかいスポンジまたは（歯）ブラシに、浴室用中性洗剤を付けてこすり取り、その後、水で十分に洗剤を洗い流す。取れにくい場合は、少量の浴室用中性洗剤を直接つけて、２～３分後にスポンジ等でこすり取り、水洗い仕上げする。		ピンセットや手、歯ブラシの毛先で取り除く。 ※髪の毛を流すと排水管がつまり、悪臭の原因となる。 ※カバーや排水栓などを取りはずす場合は、製品の説明書にしたがう。
				推奨洗剤２		浴室用中性洗剤		－
				ひどい汚れは		カビ取り剤をかけて、約５～10分程度経過後、柔らかいスポンジまたは（歯）ブラシで、十分に水洗いする。取れにくい場合は、約15～30分程度放置後、水洗いする。 ※液剤の放置を繰り返すと変色や変質、さび、めっき剥がれ、劣化の原因となる。		
				推奨洗剤３		カビ取り剤		

洗面化粧台 ③排水栓・トラップ -2

注意１　漏水防止のため、排水口周りの部品の取りはずし・取り付けは、必ず洗面化粧台の説明書にしたがう。無理な分解は、絶対にしない。
注意２　金属のさび防止のため、排水口用の固形の塩素系ヌメリ取り剤は使わない。塩素系洗浄剤（漂白剤、カビ取り剤、排水パイプクリーナーなど）を使用する場合は、 洗浄剤の「使いかた」にしたがい、仕上げの水洗いを十分におこない、洗浄剤が残らないようにする。

部位	材質	素材特徴と お手入れ時の注意点		汚れのレベル	汚れの種類と推奨洗剤・作業要領 5. さび（もらいさび含む）	7. ピンクヌメリ（赤色酵母） 8. ヌメリ	9. 毛染め剤 ヘアマニキュア 10. 化粧品（クレンジングオイル等） 薬品（アロマオイル等）	12. 髪の毛
排水栓（ポップアップ式のもの）	**〈樹脂〉** 一般樹脂（＋めっき）	**めっき）** 金属や樹脂の表面に、耐蝕性の高い金属粒子（イオン）をコーティングしたもの。光沢性が高く、耐久性は優れる。有機溶剤や強い研磨剤は、めっき自体の破壊につながるため使用しない。水あか、手あかが目立ちやすいが、普段から、柔らかい布等で、水洗い（水ぶき）する。	作業要領	普段は		柔らかいスポンジまたは（歯）ブラシで、水洗いする。	112 付着したら、すぐに柔らかいスポンジまたは布で水洗いする。隙間や細かな部位は、水で濡らした歯ブラシでこすり取る。	
				推奨洗剤１		（水）	（水）	
				軽い汚れは		柔らかいスポンジまたは（歯）ブラシに、浴室用中性洗剤を付けてこすり取り、その後、水で十分に洗剤を洗い流す。取れにくい場合は、少量の浴室用中性洗剤を直接つけて、２～３分後にスポンジ等でこすり取り、水洗い仕上げする。		ピンセットや手、歯ブラシの毛先で取り除く。 ※髪の毛を流すと排水管がつまり、悪臭の原因となる。 ※カバーや排水栓などを取りはずす場合は、製品の説明書にしたがう。
				推奨洗剤２		浴室用中性洗剤		－
				ひどい汚れは	メラミンスポンジに水を含ませ、こすり落とす。その後、十分水洗いし、さらに、から（乾）ぶきする。	カビ取り剤をかけて、約５～10分程度経過後、柔らかいスポンジまたは（歯）ブラシで、十分に水洗いする。取れにくい場合は、約15～30分程度放置後、水洗いする。 ※液剤の放置を繰り返すと変色や変質、さび、めっき剥がれ、劣化の原因となる。		
				推奨洗剤３	（水）	カビ取り剤		
ヘアキャッチャー	**〈樹脂〉** PP（ポリプロピレン）・一般樹脂	**PP：ポリプロピレン）** 排水口～トラップ、化粧品用トレーなどに使われ、耐薬品性は高い。高温の湯にも耐えられる。キズつきやすさは、一般樹脂と同等であり、強くこすり過ぎない。	作業要領	普段は		柔らかいスポンジまたは（歯）ブラシで、水洗いする。		
				推奨洗剤１		（水）		
				軽い汚れは		柔らかいスポンジまたは（歯）ブラシに、浴室用中性洗剤を付けてこすり取り、その後、水で十分に洗剤を洗い流す。取れにくい場合は、少量の浴室用中性洗剤を直接つけて、２～３分後にスポンジ等でこすり取り、水洗い仕上げする。		ピンセットや手、歯ブラシの毛先で取り除く。 ※髪の毛を流すと排水管がつまり、悪臭の原因となる。 ※カバーや排水栓などを取りはずす場合は、製品の説明書にしたがう。
				推奨洗剤２		浴室用中性洗剤		－
				ひどい汚れは		カビ取り剤をかけて、約５～10分程度経過後、柔らかいスポンジまたは（歯）ブラシで、十分に水洗いする。取れにくい場合は、約15～30分程度放置後、水洗いする。 ※液剤の放置を繰り返すと変色や変質、さび、めっき剥がれ、劣化の原因となる。		
				推奨洗剤３		カビ取り剤		

洗面化粧台 ④キャビネット・扉-1

⚠ 注意　水分の吸収による膨れなどの劣化腐食防止のため、水分が付いた場合は、すぐにふき取る。

部位	材質	素材特徴と お手入れ時の注意点		汚れのレベル	汚れの種類と推奨洗剤・作業要領 1. ほこり 2. 水あか 3. 湯あか 4. 石けんカス(金属石けん)	6. 黒カビ	9. 毛染め剤 ヘアマニキュア 10. 化粧品 (クレンジングオイル等) 薬品(アロマオイル等) 18. うがい薬・洗口液
キャビネット 本体	**〈木質〉** 印刷シート貼り化粧板	**シート貼化粧板）** 木質板の表面を印刷紙、印刷樹脂フィルムで覆ったもの。比較的表面硬度はあるものの、部分的にキズつくと、素地の劣化が急速に進行する。一般樹脂と同様の取り扱いとなる。	作業要領	普段は	水で濡らして固く絞った柔らかい布でふき、さらに、から(乾) ぶきする。	1 の汚れと同じ対処	付着したら、すぐに水で濡らして固く絞った柔らかい布でふき取り、さらに、から(乾) ぶきする。
				推奨洗剤1	(水)		(水)
				軽い汚れは	柔らかい布に住宅・家具用洗剤を付けてこすり取る。その後、水で濡らして固く絞った布で十分に洗剤をふき取り、さらに、から(乾) ぶきする。隙間や細かな部位は、歯ブラシ等でこすり取る。	1 の汚れと同じ対処	
				推奨洗剤2	住宅・家具用洗剤		
				ひどい汚れは	メラミンスポンジに水を含ませ、こすり落とし、仕上げに、水で濡らして固く絞った柔らかい布で水ぶきし、さらに、から(乾) ぶきする。	1 の汚れと同じ対処 ※木質へのカビ取り剤の使用は控える(変質劣化の原因)	
				推奨洗剤3	(水)		
キャビネット 本体	**〈樹脂〉** メラミン化粧板	**メラミン樹脂）** 表面硬度・耐熱性が高く、キズ・汚れに強い。	作業要領	普段は	水で濡らして固く絞った柔らかい布でふき、さらに、から(乾) ぶきする。	1 の汚れと同じ対処	付着したら、すぐに水で濡らして固く絞った柔らかい布でふき取り、さらに、から(乾) ぶきする。
				推奨洗剤1	(水)		(水)
				軽い汚れは	柔らかい布に住宅・家具用洗剤を付けてこすり取る。その後、水で濡らして固く絞った布で十分に洗剤をふき取り、さらに、から(乾) ぶきする。隙間や細かな部位は、歯ブラシ等でこすり取る。	1 の汚れと同じ対処	
				推奨洗剤2	住宅・家具用洗剤		
				ひどい汚れは	メラミンスポンジに水を含ませ、こすり落とし、仕上げに、水で濡らして固く絞った柔らかい布で水ぶきし、さらに、から(乾) ぶきする。	微量のカビ取り剤をかけて約5～10分放置後、柔らかい布でこすり取り、十分に水ぶきし、さらに、から(乾) ぶきする。	
				推奨洗剤3	(水)	カビ取り剤	

洗面化粧台 ④キャビネット・扉 -2

部位	材質	素材特徴と お手入れ時の注意点		汚れの レベル	1．ほこり 2．水あか 3．湯あか 4．石けんカス(金属石けん)	5．さび (もらいさび含む)	6．黒カビ	9．毛染め剤 ヘアマニキュア 10．化粧品 (クレンジングオイル等) 薬品(アロマオイル等) 18．うがい薬・洗口液
キャビネット本体	**〈金属〉** ステンレス	**ステンレス）** 汚れに強く、さびにくい。表面の光沢感ゆえに、水あかなどは目立ちやすい。	作業要領	普段は	水で濡らして固く絞った柔らかい布でふき、さらに、から(乾) ぶきする。		1 の汚れと同じ対処	付着したら、すぐに水で濡らして固く絞った柔らかい布でふき取り、さらに、から(乾) ぶきする。
				推奨洗剤1	(水)			(水)
				軽い汚れは	柔らかい布に住宅・家具用洗剤を付けてこすり取る。その後、水で濡らして固く絞った布で十分に洗剤をふき取り、さらに、から(乾) ぶきする。隙間や細かな部位は、歯ブラシ等でこすり取る。		1 の汚れと同じ対処	
				推奨洗剤2	住宅・家具用洗剤			
				ひどい汚れは	柔らかい布に、浴室用クリームクレンザーを付けてこすり取る。その後、洗剤が残らないように、水で濡らして固く絞った布で十分水ぶきし、さらに、から(乾) ぶきする。	1 の汚れと同じ対処	微量のカビ取り剤をかけて約5～10分放置後、柔らかい布でこすり取り、十分に水ぶきし、さらに、から(乾) ぶきする。 ※金属へのカビ取り剤の使用後は、特に入念に水ぶきする。	
				推奨洗剤3	浴室用クリームクレンザー		カビ取り剤	
キャビネット本体	**〈琺瑯〉** 鋼板琺瑯 焼付け	**琺瑯 (ほうろう)** ガラス質を有した表面コーティングの一種。衝撃により、欠け割れを生じると、さびなどの素地材料の劣化が急速に進行する。硬いブラシなどで、繰り返しこすることはしない。	作業要領	普段は	水で濡らして固く絞った柔らかい布でふき、さらに、から(乾) ぶきする。		1 の汚れと同じ対処	付着したら、すぐに水で濡らして固く絞った柔らかい布でふき取り、さらに、から(乾) ぶきする。
				推奨洗剤1	(水)			(水)
				軽い汚れは	柔らかい布に住宅・家具用洗剤を付けてこすり取る。その後、水で濡らして固く絞った布で十分に洗剤をふき取り、さらに、から(乾) ぶきする。隙間や細かな部位は、歯ブラシ等でこすり取る。		1 の汚れと同じ対処	
				推奨洗剤2	住宅・家具用洗剤			
				ひどい汚れは	柔らかい布に、浴室用クリームクレンザーを付けてこすり取る。その後、洗剤が残らないように、水で濡らして固く絞った布で十分水ぶきし、さらに、から(乾) ぶきする。	1 の汚れと同じ対処	微量のカビ取り剤をかけて約5～10分放置後、柔らかい布でこすり取り、十分に水ぶきし、さらに、から(乾) ぶきする。 ※金属へのカビ取り剤の使用後は、特に入念に水ぶきする。	
				推奨洗剤3	浴室用クリームクレンザー		カビ取り剤	

洗面化粧台 ④キャビネット・扉 -3

⚠ 注意　水分の吸収による膨れなどの劣化腐食防止のため、水分が付いた場合は、すぐにふき取る。

部位	材質	素材特徴と お手入れ時の注意点		汚れの レベル	1. ほこり 2. 水あか 3. 湯あか 4. 石けんカス(金属石けん) 15. 手あか	6. 黒カビ	9. 毛染め剤 ヘアマニキュア 10. 化粧品 (クレンジングオイル等) 薬品(アロマオイル等) 18. うがい薬・洗口液
					汚れの種類と推奨洗剤・作業要領		
扉	**〈木質〉** 天然木+塗装	**天然木）**　表面の塗装が破壊されやすいので、溶剤や酸性・アルカリ性洗剤は使用しない。素地は、液剤の吸収が早いので、水や中性洗剤は、固く絞った柔らかい布で仕上げぶきする。 メラミンスポンジの使用は、塗装面を磨く作用になるので常用しない。	作業要領	普段は	水で濡らして固く絞った柔らかい布でふき、さらに、から(乾) ぶきする。	1 の汚れと同じ対処	付着したら、すぐに水で濡らして固く絞った柔らかい布でふき取り、さらに、から(乾) ぶきする。
				推奨洗剤1	(水)		(水)
				軽い汚れは	柔らかい布に住宅・家具用洗剤を付けてこすり取る。その後、水で濡らして固く絞った布で十分に洗剤をふき取り、さらに、から(乾) ぶきする。	1 の汚れと同じ対処	
				推奨洗剤2	住宅・家具用洗剤		
				ひどい 汚れは	メラミンスポンジに水を含ませ、こすり落とし、仕上げに、水で濡らして固く絞った柔らかい布で水ぶきし、さらに、から(乾) ぶきする。	1 の汚れと同じ対処 ※木質へのカビ取り剤の使用は控える(変質劣化の原因)	
				推奨洗剤3	(水)		
扉	**〈木質〉** 印刷シート貼り化粧板	**シート貼化粧板）**　木質板の表面を印刷紙、印刷樹脂フィルムで覆ったもの。比較的表面硬度はあるものの、部分的にキズつくと、素地の劣化が急速に進行する。一般樹脂と同様の取り扱いとなる。	作業要領	普段は	水で濡らして固く絞った柔らかい布でふき、さらに、から(乾) ぶきする。	1 の汚れと同じ対処	付着したら、すぐに水で濡らして固く絞った柔らかい布でふき取り、さらに、から(乾) ぶきする。
				推奨洗剤1	(水)		(水)
				軽い汚れは	柔らかい布に住宅・家具用洗剤を付けてこすり取る。その後、水で濡らして固く絞った布で十分に洗剤をふき取り、さらに、から(乾) ぶきする。	1 の汚れと同じ対処	
				推奨洗剤2	住宅・家具用洗剤		
				ひどい 汚れは	メラミンスポンジに水を含ませ、こすり落とし、仕上げに、水で濡らして固く絞った柔らかい布で水ぶきし、さらに、から(乾) ぶきする。	1 の汚れと同じ対処 ※木質へのカビ取り剤の使用は控える(変質劣化の原因)	
				推奨洗剤3	(水)		

洗面化粧台 ④キャビネット・扉 -4

⚠ 注意　水分の吸収による膨れなどの劣化腐食防止のため、水分が付いた場合は、すぐにふき取る。

部位	材質	素材特徴と お手入れ時の注意点		汚れのレベル	1. ほこり 2. 水あか 3. 湯あか 4. 石けんカス(金属石けん) 15. 手あか	5. さび (もらいさび含む)	6. 黒カビ	9. 毛染め剤 ヘアマニキュア 10. 化粧品 (クレンジングオイル等) 薬品(アロマオイル等) 18. うがい薬・洗口液
扉	**〈樹脂〉** メラミン化粧板他	**メラミン樹脂）** 表面硬度・耐熱性が高く、キズ・汚れに強い。ただし、硬いものをぶつけたり、鋭利なものでこすらない。	作業要領	普段は	水で濡らして固く絞った柔らかい布でふき、さらに、から(乾) ぶきする。		1 の汚れと同じ対処	付着したら、すぐに水で濡らして固く絞った柔らかい布でふき取り、さらに、から(乾) ぶきする。
				推奨洗剤1	（水）			（水）
				軽い汚れは	柔らかい布に住宅・家具用洗剤を付けてこすり取る。その後、水で濡らして固く絞った布で十分に洗剤をふき取り、さらに、から(乾) ぶきする。		1 の汚れと同じ対処	
				推奨洗剤2	住宅・家具用洗剤			
				ひどい汚れは	柔らかい布に、浴室用クリームクレンザーを付けてこすり取る。その後、洗剤が残らないように、水で濡らして固く絞った布で十分水ぶきし、さらに、から(乾) ぶきする。		微量のカビ取り剤をかけて約5～10分放置後、柔らかい布でこすり取り、十分に水ぶきし、さらに、から(乾) ぶきする。	
				推奨洗剤3	浴室用クリームクレンザー		カビ取り剤	
扉	**〈金属〉** ステンレス (コーティング付きあり)	**ステンレス）** 汚れに強く、さびにくい。表面の光沢感ゆえに、水あかなどは目立ちやすい。	作業要領	普段は	水で濡らして固く絞った柔らかい布でふき、さらに、から(乾) ぶきする。			付着したら、すぐに水で濡らして固く絞った柔らかい布でふき取り、さらに、から(乾) ぶきする。
				推奨洗剤1	（水）			（水）
				軽い汚れは	柔らかい布に住宅・家具用洗剤を付けてこすり取る。その後、水で濡らして固く絞った布で十分に洗剤をふき取り、さらに、から(乾) ぶきする。		1 の汚れと同じ対処	
				推奨洗剤2	住宅・家具用洗剤			
				ひどい汚れは	柔らかい布に、浴室用クリームクレンザーを付けてこすり取る。その後、洗剤が残らないように、水で濡らして固く絞った布で十分水ぶきし、さらに、から(乾) ぶきする。	1 の汚れと同じ対処	微量のカビ取り剤をかけて約5～10分放置後、柔らかい布でこすり取り、十分に水ぶきし、さらに、から(乾) ぶきする。 ※金属へのカビ取り剤の使用後は、特に入念に水ぶきする。	
				推奨洗剤3	浴室用クリームクレンザー		カビ取り剤	

洗面化粧台 ④キャビネット・扉-5

部位	材質	素材特徴と お手入れ時の注意点	汚れのレベル	1. ほこり 2. 水あか 3. 湯あか 4. 石けんカス(金属石けん) 15. 手あか	5. さび (もらいさび含む)	6. 黒カビ	9. 毛染め剤 ヘアマニキュア 10. 化粧品 (クレンジングオイル等) 薬品(アロマオイル等) 18. うがい薬・洗口液
				汚れの種類と推奨洗剤・作業要領			
扉	**〈琺瑯〉** 鋼板琺瑯焼付け	**琺瑯（ほうろう）** ガラス質を有した表面コーティングの一種。衝撃により、欠け割れを生じると、さびなどの素地材料の劣化が急速に進行する。硬いブラシなどで、繰り返しこすることはしない。	作業要領：普段は	水で濡らして固く絞った柔らかい布でふき、さらに、から(乾) ぶきする。			付着したら、すぐに水で濡らして固く絞った柔らかい布でふき取り、さらに、から(乾) ぶきする。
			推奨洗剤1	(水)			(水)
			軽い汚れは	柔らかい布に住宅・家具用洗剤を付けてこすり取る。その後、水で濡らして固く絞った布で十分に洗剤をふき取り、さらに、から(乾) ぶきする。		1 の汚れと同じ対処	
			推奨洗剤2	住宅・家具用洗剤			
			ひどい汚れは	柔らかい布に、浴室用クリームクレンザーを付けてこすり取る。その後、洗剤が残らないように、水で濡らして固く絞った布で十分水ぶきし、さらに、から(乾) ぶきする。	1 の汚れと同じ対処	微量のカビ取り剤をかけて約5～10分放置後、柔らかい布でこすり取り、十分に水ぶきし、さらに、から(乾) ぶきする。 ※金属へのカビ取り剤の使用後は、特に入念に水ぶきする。	
			推奨洗剤3	浴室用クリームクレンザー		カビ取り剤	
扉	**〈セラミック〉** 特殊セラミック	**セラミック）** 親水性のコーティングが施され、汚れが付きにくく、落しやすい。	作業要領：普段は	水で濡らして固く絞った柔らかい布でふき、さらに、から(乾) ぶきする。			付着したら、すぐに水で濡らして固く絞った柔らかい布でふき取り、さらに、から(乾) ぶきする。
			推奨洗剤1	(水)			(水)
			軽い汚れは	柔らかい布に住宅・家具用洗剤を付けてこすり取る。その後、水で濡らして固く絞った布で十分に洗剤をふき取り、さらに、から(乾) ぶきする。		1 の汚れと同じ対処	
			推奨洗剤2	住宅・家具用洗剤			
			ひどい汚れは	柔らかい布に、浴室用クリームクレンザーを付けてこすり取る。その後、洗剤が残らないように、水で濡らして固く絞った布で十分水ぶきし、さらに、から(乾) ぶきする。		微量のカビ取り剤をかけて約5～10分放置後、柔らかい布でこすり取り、十分に水ぶきし、さらに、から(乾) ぶきする。	
			推奨洗剤3	浴室用クリームクレンザー		カビ取り剤	

洗面化粧台 ④キャビネット・扉 -6

部位	材質	素材特徴と お手入れ時の注意点		汚れの レベル	汚れの種類と推奨洗剤・作業要領 1．ほこり 2．水あか 3．湯あか 4．石けんカス（金属石けん） 15．手あか	6．黒カビ	9．毛染め剤 ヘアマニキュア 10．化粧品 （クレンジングオイル等） 薬品（アロマオイル等） 18．うがい薬・洗口液
扉	**〈ガラス〉**	磨耗性が強く、汚れが付きにくい。薬品にも強い。光沢感の故に、水あかや手あかは目立ちやすい。 表面に曇り止めや汚れ防止加工（撥水・親水処理）されたものは、研磨剤の使用はできない。お手入れは、洗面化粧台製品の説明書にしたがう。	作業要領	普段は	水で濡らして固く絞った柔らかい布でふき、さらに、から（乾）ぶきする。		付着したら、すぐに水で濡らして固く絞った柔らかい布でふき取り、さらに、から（乾）ぶきする。
				推奨洗剤1	（水）		（水）
				軽い汚れは	柔らかい布に住宅・家具用洗剤を付けてこすり取る。その後、水で濡らして固く絞った布で十分に洗剤をふき取り、さらに、から（乾）ぶきする。	1 の汚れと同じ対処	
				推奨洗剤2	住宅・家具用洗剤		
				ひどい 汚れは	柔らかい布に、浴室用クリームクレンザーを付けてこすり取る。その後、洗剤が残らないように、水で濡らして固く絞った布で十分水ぶきし、さらに、から（乾）ぶきする。	微量のカビ取り剤をかけて約5～10分放置後、柔らかい布でこすり取り、十分に水ぶきし、さらに、から（乾）ぶきする。	
				推奨洗剤3	浴室用クリームクレンザー	カビ取り剤	
取っ手	**〈金属〉** アルミ・ステンレス・合金＋めっき **〈樹脂〉** 一般樹脂（めっき付きあり）	**アルミニウム合金）** 窓サッシや、浴室・洗面台・キッチン等の建材に多く使われ、合金化されて剛性が高く、表面のアルマイト加工により光沢感と耐磨耗性に優れる。ただし、表面がキズつくと、すぐに白さびが発生するので注意する。 **めっき）** 金属や樹脂の表面に、耐蝕性の高い金属粒子（イオン）をコーティングしたもの。光沢性が高く、耐久性は優れる。 有機溶剤や強い研磨剤は、めっき自体の破壊につながるため使用しない。水あか、手あかが目立ちやすいが、普段から、柔らかい布等で、水洗い（水ぶき）する。	作業要領	普段は	水で濡らして固く絞った柔らかい布でふき、さらに、から（乾）ぶきする。		付着したら、すぐに水で濡らして固く絞った柔らかい布でふき取り、さらに、から（乾）ぶきする。
				推奨洗剤1	（水）		（水）
				軽い汚れは	柔らかい布に住宅・家具用洗剤を付けてこすり取る。その後、水で濡らして固く絞った布で十分に洗剤をふき取り、さらに、から（乾）ぶきする。隙間や細かな部位は、歯ブラシ等でこすり取る。	1 の汚れと同じ対処	
				推奨洗剤2	住宅・家具用洗剤		
				ひどい 汚れは	柔らかい布に、浴室用クリームクレンザーを付けてこすり取る。その後、洗剤が残らないように、水で濡らして固く絞った布で十分水ぶきし、さらに、から（乾）ぶきする。	微量のカビ取り剤をかけて約5～10分放置後、柔らかい布でこすり取り、十分に水ぶきし、さらに、から（乾）ぶきする。 ※金属へのカビ取り剤の使用後は、特に入念に水ぶきする。	
				推奨洗剤3	浴室用クリームクレンザー	カビ取り剤	

洗面化粧台 ⑤ミラー

⚠ 注意１　やけど防止のため、曇り止めヒーター付きミラーなどのお手入れは、必ず電源を切り、充分冷めてから作業する。
注意２　転倒によるケガ防止のため、高いところのお手入れは、必ず安定した踏み台などを使用する。洗面台の上に乗らない。

部位	材質	素材特徴と お手入れ時の注意点		汚れのレベル	汚れの種類と推奨洗剤・作業要領 1. ほこり 2. 水あか 3. 湯あか 4. 石けんカス（金属石けん） 15. 手あか 16. ミラーの曇り・くすみ	5. さび （もらいさび含む）	9. 毛染め剤 ヘアマニキュア 10. 化粧品 （クレンジングオイル等） 薬品（アロマオイル等） 18. うがい薬・洗口液	17. 鱗状汚れ
ミラー本体	**〈ガラス〉**	磨耗性が強く、汚れが付きにくい。薬品にも強い。光沢感の故に、水あかや手あかは目立ちやすい。 表面に曇り止めや汚れ防止加工（撥水・親水処理）されたものは、浴室用クリームクレンザー等の研磨剤の使用はできない。お手入れは、洗面化粧台製品の説明書にしたがう。	作業要領	普段は	水で濡らして固く絞った柔らかい布でふき、さらに、から（乾）ぶきする。		付着したら、すぐに水で濡らして固く絞った柔らかい布でふき取り、さらに、から（乾）ぶきする。	
				推奨洗剤１	（水）		（水）	
				軽い汚れは	柔らかい布に住宅・家具用洗剤を付けてこすり取る。その後、水で濡らして固く絞った布で十分に洗剤をふき取り、さらに、から（乾）ぶきする。			柔らかい布に、浴室用クリームクレンザーを付けてこすり取る。その後、洗剤が残らないように、水で濡らして固く絞った布で十分水ぶきし、さらに、から（乾）ぶきする。 ※表面処理加工されたミラーの取り扱いは、洗面化粧台製品の説明書にしたがう。
				推奨洗剤２	住宅・家具用洗剤			浴室用クリームクレンザー
				ひどい汚れは	柔らかい布に、浴室用クリームクレンザーを付けてこすり取る。その後、洗剤が残らないように、水で濡らして固く絞った布で十分水ぶきし、さらに、から（乾）ぶきする。 ※表面処理加工されたミラーの取り扱いは、洗面化粧台製品の説明書にしたがう。			取れにくい場合は、「鱗状汚れ専用洗剤」を柔らかい布につけて軽く磨く。専用洗剤は、「使いかた」にしたがって正しく使う。 ※表面処理加工されたミラーの取り扱いは、洗面化粧台製品の説明書にしたがう。
				推奨洗剤３	浴室用クリームクレンザー			鱗（うろこ）状汚れ専用洗剤
ミラー枠	**〈金属〉** ステンレス **〈樹脂〉** 一般樹脂	**ステンレス）**　汚れに強く、さびにくい。表面の光沢感ゆえに、水あかなどは目立ちやすい。 **一般樹脂）**　表面硬度が低く、キズつきやすい。硬いものでこすったり、繰り返し強くこするなどしない。強酸性・強アルカリ性洗剤、有機溶剤を使用しない。化粧品等のオイルに弱いので、液の付着等に注意する。	作業要領	普段は	水で濡らして固く絞った柔らかい布でふき、さらに、から（乾）ぶきする。		付着したら、すぐに水で濡らして固く絞った柔らかい布でふき取り、さらに、から（乾）ぶきする。	
				推奨洗剤１	（水）		（水）	
				軽い汚れは	柔らかい布に住宅・家具用洗剤を付けてこすり取る。その後、水で濡らして固く絞った布で十分に洗剤をふき取り、さらに、から（乾）ぶきする。隙間や細かな部位は、歯ブラシ等でこすり取る。			
				推奨洗剤２	住宅・家具用洗剤			
				ひどい汚れは	柔らかい布に、浴室用クリームクレンザーを付けてこすり取る。その後、洗剤が残らないように、水で濡らして固く絞った布で十分水ぶきし、さらに、から（乾）ぶきする。	1 の汚れと同じ対処		
				推奨洗剤３	浴室用クリームクレンザー			

洗面化粧台 ⑥収納棚 -1

注意　樹脂棚などの変色･割れ防止のため、化粧品（含:溶剤･オイル成分）の液垂れなどは、すぐにふき取る。または、化粧品などを受ける専用のトレーを使用する。

部位	材質	素材特徴と お手入れ時の注意点		汚れのレベル	汚れの種類と推奨洗剤・作業要領 1．ほこり 2．水あか 3．湯あか 4．石けんカス(金属石けん)	6．黒カビ	9．毛染め剤 ヘアマニキュア 10．化粧品 （クレンジングオイル等） 薬品(アロマオイル等) 18．うがい薬・洗口液
収納棚(ミラーキャビネット)	**〈樹脂〉** 一般樹脂 **〈樹脂〉** メラミン化粧板	**一般樹脂）** 表面硬度が低く、キズつきやすい。硬いものでこすったり、繰り返し強くこするなどしない。強酸性・強アルカリ性洗剤、有機溶剤を使用しない。化粧品等のオイルに弱いので、液の付着等に注意する。 **メラミン樹脂）** 表面硬度・耐熱性が高く、キズ･汚れに強い。	作業要領	普段は	水で濡らして固く絞った柔らかい布でふき、さらに、から(乾）ぶきする。	1 の汚れと同じ対処	付着したら、すぐに水で濡らして固く絞った柔らかい布でふき取り、さらに、から(乾）ぶきする。
				推奨洗剤1	（水）		（水）
				軽い汚れは	柔らかい布に住宅・家具用洗剤を付けてこすり取る。その後、水で濡らして固く絞った布で十分に洗剤をふき取り、さらに、から(乾）ぶきする。隙間や細かな部位は、歯ブラシ等でこすり取る。	1 の汚れと同じ対処	
				推奨洗剤2	住宅・家具用洗剤		
				ひどい汚れは	柔らかい布に、浴室用クリームクレンザーを付けてこすり取る。その後、洗剤が残らないように、水で濡らして固く絞った布で十分水ぶきし、さらに、から(乾）ぶきする。	微量のカビ取り剤をかけて約5～10分放置後、柔らかい布でこすり取り、十分に水ぶきし、さらに、から(乾）ぶきする。	
				推奨洗剤3	浴室用クリームクレンザー	カビ取り剤	
収納棚(ミラーキャビネット)	**〈木質〉** 印刷シート貼り化粧板	**シート貼化粧板）** 木質板の表面を印刷紙、印刷樹脂フィルムで覆ったもの。比較的表面硬度はあるものの、部分的にキズつくと、素地の劣化が急速に進行する。一般樹脂と同様の取り扱いとなる。	作業要領	普段は	水で濡らして固く絞った柔らかい布でふき、さらに、から(乾）ぶきする。	1 の汚れと同じ対処	付着したら、すぐに水で濡らして固く絞った柔らかい布でふき取り、さらに、から(乾）ぶきする。
				推奨洗剤1	（水）		（水）
				軽い汚れは	柔らかい布に住宅・家具用洗剤を付けてこすり取る。その後、水で濡らして固く絞った布で十分に洗剤をふき取り、さらに、から(乾）ぶきする。隙間や細かな部位は、歯ブラシ等でこすり取る。	1 の汚れと同じ対処	
				推奨洗剤2	住宅・家具用洗剤		
				ひどい汚れは	メラミンスポンジに水を含ませ、こすり落とし、水で濡らして固く絞った柔らかい布で水ぶきし、さらに、から(乾）ぶきする。	1 の汚れと同じ対処 ※木質へのカビ取り剤の使用は控える(変質劣化の原因)	
				推奨洗剤3	（水）		

洗面化粧台 ⑥収納棚 -2

⚠ 注意　樹脂棚などの変色・割れ防止のため、化粧品（含：溶剤・オイル成分）の液垂れなどは、すぐにふき取る。または、化粧品などを受ける専用のトレーを使用する。

部位	材質	素材特徴と お手入れ時の注意点	汚れの種類と推奨洗剤・作業要領					
				汚れの レベル	1．ほこり 2．水あか 3．湯あか 4．石けんカス（金属石けん）	5．さび （もらいさび含む）	6．黒カビ	9．毛染め剤 ヘアマニキュア 10．化粧品 （クレンジングオイル等） 薬品（アロマオイル等） 18．うがい薬・洗口液
トレー（棚板）	**〈樹脂〉** PP（ポリプロピレン）・一般樹脂	専用トレーの場合など **PP：ポリプロピレン**　排水口～トラップ、化粧品用トレーなどに使われ、耐薬品性は高い。高温の湯にも耐えられる。キズつきやすさは、一般樹脂と同等であり、強くこすり過ぎない。	作業要領	普段は	水で濡らして固く絞った柔らかい布でふき、さらに、から（乾）ぶきする。			付着したら、すぐに水で濡らして固く絞った柔らかい布でふき取り、さらに、から（乾）ぶきする。
				推奨洗剤1	（水）			（水）
				軽い汚れは	柔らかい布に住宅・家具用洗剤を付けてこすり取る。その後、水で濡らして固く絞った布で十分に洗剤をふき取り、さらに、から（乾）ぶきする。隙間や細かな部位は、歯ブラシ等でこすり取る。		1 の汚れと同じ対処	
				推奨洗剤2	住宅・家具用洗剤			
				ひどい 汚れは	柔らかいスポンジや（歯）ブラシまたは布に、浴室用クリームクレンザーを付けてこすり取る。その後、洗剤が残らないように、水で濡らした布で十分に液剤をふき取り、さらに、から（乾）ぶきする。	1 の汚れと同じ対処	微量のカビ取り剤をかけて約5～10分放置後、柔らかい布でこすり取り、十分に水ぶきし、さらに、から（乾）ぶきする。	
				推奨洗剤3	浴室用クリームクレンザー		カビ取り剤	
トレー（棚板）	**〈金属〉** ステンレス	**ステンレス）**　汚れに強く、さびにくい。表面の光沢感ゆえに、水あかなどは目立ちやすい。	作業要領	普段は	水で濡らして固く絞った柔らかい布でふき、さらに、から（乾）ぶきする。			付着したら、すぐに水で濡らして固く絞った柔らかい布でふき取り、さらに、から（乾）ぶきする。
				推奨洗剤1	（水）			（水）
				軽い汚れは	柔らかい布に住宅・家具用洗剤を付けてこすり取る。その後、水で濡らして固く絞った布で十分に洗剤をふき取り、さらに、から（乾）ぶきする。隙間や細かな部位は、歯ブラシ等でこすり取る。		1 の汚れと同じ対処	
				推奨洗剤2	住宅・家具用洗剤			
				ひどい 汚れは	柔らかいスポンジや（歯）ブラシまたは布に、浴室用クリームクレンザーを付けてこすり取る。その後、洗剤が残らないように、水で濡らした布で十分に液剤をふき取り、さらに、から（乾）ぶきする。	1 の汚れと同じ対処	微量のカビ取り剤をかけて約5～10分放置後、柔らかい布でこすり取り、十分に水ぶきし、さらに、から（乾）ぶきする。 ※金属へのカビ取り剤の使用後は、特に入念に水ぶきする。	
				推奨洗剤3	浴室用クリームクレンザー		カビ取り剤	

解説　トレー（棚板あるいは浅い盆状の容器）が着脱可能な場合、お手入れは、できる限り水洗い仕上げする。トレーの着脱は、洗面化粧台製品の説明書をよく読み、無理な取り外しはしない。

洗面化粧台 ⑥収納棚 -3

注意　樹脂棚などの変色・割れ防止のため、化粧品（含：溶剤・オイル成分）の液垂れなどは、すぐにふき取る。または、化粧品などを受ける専用のトレーを使用する。

部位	材質	素材特徴と お手入れ時の注意点		汚れの レベル	1．ほこり 2．水あか 3．湯あか 4．石けんカス（金属石けん）	5．さび （もらいさび含む）	6．黒カビ	9．毛染め剤 ヘアマニキュア 10．化粧品 （クレンジングオイル等） 薬品（アロマオイル等） 18．うがい薬・洗口液
					汚れの種類と推奨洗剤・作業要領			
トレー （棚板）	**〈琺瑯〉** 鋼板琺瑯焼付け	**琺瑯（ほうろう）**　ガラス質を有した表面コーティングの一種。衝撃により、欠け割れを生じると、さびなどの素地材料の劣化が急速に進行する。硬いブラシなどで、繰り返しこすることはしない。	作業要領	普段は	水で濡らして固く絞った柔らかい布でふき、さらに、から（乾）ぶきする。			付着したら、すぐに水で濡らして固く絞った柔らかい布でふき取り、さらに、から（乾）ぶきする。
				推奨洗剤1	（水）			（水）
				軽い汚れは	柔らかい布に住宅・家具用洗剤を付けてこすり取る。その後、水で濡らして固く絞った布で十分に洗剤をふき取り、さらに、から（乾）ぶきする。隙間や細かな部位は、歯ブラシ等でこすり取る。		1 の汚れと同じ対処	
				推奨洗剤2	住宅・家具用洗剤			
				ひどい汚れは	柔らかいスポンジや（歯）ブラシまたは布に、浴室用クリームクレンザーを付けてこすり取る。その後、洗剤が残らないように、水で濡らした布で十分に液剤をふき取り、さらに、から（乾）ぶきする。	1 の汚れと同じ対処	微量のカビ取り剤をかけて約5～10分放置後、柔らかい布でこすり取り、十分に水ぶきし、さらに、から（乾）ぶきする。 ※金属へのカビ取り剤の使用後は、特に入念に水ぶきする。	
				推奨洗剤3	浴室用クリームクレンザー		カビ取り剤	

解説　トレー（棚板あるいは浅い盆状の容器）が着脱可能な場合、お手入れは、できる限り水洗い仕上げする。トレーの着脱は、洗面化粧台製品の説明書をよく読み、無理な取りはずしはしない。

洗面化粧台 ⑦水栓

⚠ 注意　キャビネット内への漏水防止のため、シャワーホースやホース引出口に直接湯水をかけない。

部位	材質	素材特徴と お手入れ時の注意点		汚れのレベル	2．水あか 3．湯あか 4．石けんカス(金属石けん)	5．さび (もらいさび含む)	6．黒カビ	7．ピンクヌメリ (赤色酵母) 8．ヌメリ	9．毛染め剤 ヘアマニキュア 10．化粧品 (クレンジングオイル等) 薬品(アロマオイル等) 18．うがい薬・洗口液
				汚れの種類と推奨洗剤・作業要領					
本体・シャワーヘッド・ハンドル	**〈金属〉** 合金＋ めっき **〈樹脂〉** 一般樹脂 ＋めっき	**めっき）**　金属や樹脂の表面に、耐蝕性の高い金属粒子(イオン)をコーティングしたもの。光沢性が高く、耐久性は優れる。 有機溶剤や強い研磨剤は、めっき自体の破壊につながるため使用しない。水あか、手あかが目立ちやすいが、普段から、柔らかい布等で、水洗い(水ぶき)する。 **一般樹脂）**　表面硬度が低く、キズつきやすい。硬いものでこすったり、繰り返し強くこするなどしない。強酸性・強アルカリ性洗剤、有機溶剤を使用しない。化粧品等のオイルに弱いので、液の付着等に注意する。	作業要領	普段は	柔らかいスポンジまたは布で水洗いし、さらに、から(乾) ぶきする。隙間や細かな部位は、歯ブラシでこする。		柔らかいスポンジや歯ブラシで水洗いし、さらに、から(乾) ぶきする。その後は、換気を十分にする。		付着したら、すぐに柔らかいスポンジまたは布で水洗いする。隙間や細かな部位は、水で濡らした歯ブラシでこすり取る。
				推奨洗剤1	(水)		(水)		(水)
				軽い汚れは	柔らかいスポンジや(歯) ブラシまたは布に、浴室用中性洗剤を付けてこすり取る。その後、水で十分に洗剤を洗い流し、さらに、から(乾) ぶきする。取れにくい場合は、少量の浴室用中性洗剤を直接つけて、2～3分後にスポンジ等でこすり取り、水洗い仕上げする。		柔らかいスポンジまたは歯ブラシに、浴室用中性洗剤を付けてこすり取る。その後、水で十分洗い流し、さらに、から(乾) ぶきする。取れにくい場合は、少量の浴室用中性洗剤をつけて、2～3分後にこすり取る。	6 の汚れと同じ対処	
				推奨洗剤2	浴室用中性洗剤		浴室用中性洗剤		
				ひどい汚れは	柔らかいスポンジや(歯) ブラシまたは布に、浴室用クリームクレンザーを付けてこすり取る。その後、洗剤が残らないように、十分水洗いし、さらに、から(乾) ぶきする。	2 の汚れと同じ対処	カビ取り剤をかけて、約5～10分程度経過後、柔らかいスポンジまたは(歯) ブラシで、十分に水洗いする。取れにくい場合は、約15～30分程度放置後、水洗いする。 ※液剤の放置を繰り返すと変色や変質、さび、めっき剥がれ、劣化の原因となる。		
				推奨洗剤3	浴室用クリームクレンザー		カビ取り剤		
シャワーホース	**〈金属〉** ステンレス **〈樹脂〉** 一般樹脂	**ステンレス）**　汚れに強く、さびにくい。表面の光沢感ゆえに、水あかなどは目立ちやすい。 **一般樹脂）**　表面硬度が低く、キズつきやすい。硬いものでこすったり、繰り返し強くこするなどしない。強酸性・強アルカリ性洗剤、有機溶剤を使用しない。化粧品等のオイルに弱いので、液の付着等に注意する。	作業要領	普段は	柔らかい布で水ぶきし、さらに、から(乾) ぶきする。隙間や細かな部位は、歯ブラシでこする。		柔らかい布で水ぶきし、さらに、から(乾) ぶきする。その後は、換気を十分にする。		付着したら、すぐに水で濡らして固く絞った柔らかい布でふき取り、さらに、から(乾) ぶきする。
				推奨洗剤1	(水)		(水)		(水)
				軽い汚れは	柔らかいスポンジや(歯) ブラシまたは布に、浴室用中性洗剤を付けてこすり取る。その後、水で濡らした布で十分に洗剤をふき取り、さらに、から(乾) ぶきする。取れにくい場合は、少量の浴室用中性洗剤を直接つけて、2～3分後にスポンジ等でこすり取り、水ぶき仕上げする。		柔らかいスポンジや(歯) ブラシまたは布に、浴室用中性洗剤を付けてこすり取る。その後、水で濡らした布で十分に洗剤をふき取り、さらに、から(乾) ぶきする。取れにくい場合は、少量の浴室用中性洗剤を直接つけて、2～3分後にスポンジ等でこすり取り、水ぶき仕上げする。	6 の汚れと同じ対処	
				推奨洗剤2	浴室用中性洗剤		浴室用中性洗剤		
				ひどい汚れは					
				推奨洗剤3					

洗面化粧台 ⑧照明器具

注意１　感電や、やけど防止のため、照明器具のお手入れは、必ず電源を切り（消灯）、高温部が充分冷めてから作業する。
注意２　感電やショート・故障防止のため、照明カバーなどを取りはずして作業する際は、絶対に、器具の本体内部に水や洗剤を直接かけない。
注意３　転倒によるケガ防止のため、高いところのお手入れは、必ず安定した踏み台などを使用する。洗面台の上に乗らない。

部位	材質	素材特徴と お手入れ時の注意点		汚れの種類と推奨洗剤・作業要領 汚れのレベル	1．ほこり	2．水あか （3．湯あか） ※湯気が乾燥することによる水あか同様のくすみ
照明カバー	〈ガラス〉	磨耗性が強く、汚れが付きにくい。薬品にも強い。光沢感の故に、水あかや手あかは目立ちやすい。	作業要領	普段は	水で濡らして固く絞った柔らかい布でふき、さらに、から(乾) ぶきする。 (電気掃除機を用いる方が好ましい)	
				推奨洗剤１	（水）	
				軽い汚れは	柔らかい布に住宅・家具用洗剤を付けてこすり取る。その後、水で濡らして固く絞った布で十分に洗剤をふき取り、さらに、から(乾) ぶきする。隙間や細かな部位は、歯ブラシ等でこすり取る。	柔らかい布や歯ブラシ等に浴室用クリームクレンザーをつけて、こすり落とす。その後、水で濡らした布で洗剤を十分にふき取り、さらにから(乾) ぶきする。
				推奨洗剤２	住宅・家具用洗剤	浴室用クリームクレンザー
				ひどい汚れは		取れにくい場合は、「鱗状汚れ専用洗剤」を柔らかい布につけて軽く磨く。専用洗剤は、「使いかた」にしたがって正しく使う。
				推奨洗剤３		鱗(うろこ) 状汚れ専用洗剤
照明カバー **照明本体（台座部）** **電球**	**〈樹脂〉** 一般樹脂 **〈金属〉** **〈樹脂〉** 〈内部；電気部品〉 **〈ガラス〉** **〈樹脂〉** **〈金属〉**	**一般樹脂）** 表面硬度が低く、キズつきやすい。硬いものでこすったり、繰り返し強くこするなどしない。強酸性·強アルカリ性洗剤、有機溶剤を使用しない。	お手入れ ポイント	普段は	水で濡らして固く絞った柔らかい布でふき、さらに、から(乾) ぶきする。 (電気掃除機を用いる方が好ましい)	
				推奨洗剤１	（水）	
				軽い汚れは	柔らかい布に住宅・家具用洗剤を付けてこすり取る。その後、水で濡らして固く絞った布で十分に洗剤をふき取り、さらに、から(乾) ぶきする。隙間や細かな部位は、歯ブラシ等でこすり取る。	１ の汚れと同じ対処 ※樹脂カバーへの研磨剤(クレンザー等) の常用は、キズつきの進行による"くすみ" になるので避ける。
				推奨洗剤２	住宅・家具用洗剤	
				ひどい汚れは		
				推奨洗剤３		

洗面化粧台 ⑨電気温水器

⚠ 注意　やけど防止のため、電気温水器のお手入れは、湯側の配管などの高温部に注意する。

部位	材質	素材特徴と お手入れ時の注意点	汚れの種類と推奨洗剤・作業要領				
				汚れの レベル	1．ほこり	5．さび （もらいさび含む）	6．黒カビ
電気温水器	〈金属〉 塗装鋼板・ステンレス 〈樹脂〉 一般樹脂		作業要領	普段は	水で濡らして固く絞った柔らかい布でふき、さらに、から(乾) ぶきする。 (電気掃除機を用いる方が好ましい)		水で濡らして固く絞った柔らかい布でふき取り、さらに、から(乾) ぶきする。その後は、換気を十分にする。
				推奨洗剤１	(水)		(水)
				軽い汚れは	水で濡らして固く絞った柔らかい布でふき、さらに、から(乾) ぶきする。		柔らかい布に、浴室用中性洗剤を付けてこすり取る。その後、水で濡らして固く絞った布で十分に洗剤をふき取り、さらに、から(乾) ぶきする。取れにくい場合は、少量の浴室用中性洗剤をつけて、2～3分放置後にこすり取り、十分に水ぶき仕上げする。隙間や細かな部位は、歯ブラシ等でこすり取る。
				推奨洗剤２	(水)		浴室用中性洗剤
		〈参考〉 通水配管のフィルター部にゴミが詰まった場合は、止水栓を閉め、機器内の水を抜き、フィルターを取りはずしてブラシ等でゴミを取り除く。フィルターを取り付けた後は、通水して水漏れがないことを確認する。事前に、必ず機器の説明書を確認する。		ひどい 汚れは		メラミンスポンジに水を含ませ、こすり落とす。その後、十分水ぶきし、さらに、から(乾) ぶきする。	
				推奨洗剤３		(水)	

7 洗剤の基本情報事例 ※詳細は花王・ライオン各製品に記載の内容を確認してください

浴室・洗面化粧台関連製品表示例

品名	成分	液性	使い方および使い方の目安	使用上の注意
浴室用合成洗剤（スプレータイプ）	●界面活性剤（9％脂肪酸アミドプロピルベタイン） ●泡調整剤 ●金属封鎖剤	中性	1㎡に対して約9回噴射 ●浴槽内に（毎日のおそうじに） シャワー等で全体をぬらしてから、汚れにスプレーし、20～30秒おいて、すすぎ流す。 ※汚れがひどい時はスポンジなどで軽くこすって、すすぎ流してください。 ●床・壁・洗面器・イス等 汚れに直接スプレーし、スポンジなどで軽くこすり、すすぎ流す。汚れがひどい時は、2～3分おくと効果的。 ●除菌 水分をふきとり、直接スプレーして5分おいて、すすぎ流す（すべての菌を除菌するわけではありません）。 ※一部の浴槽や床・壁では白く変色することがあるので、目立たない場所で確かめてから使う。10分以上放置しない。	●用途外に使わない。 ●子供の手の届く所に置かない。 ●必ず「止」で保管する。 ●「止」にしたままスプレーしない。 ●目より高い所は、スポンジや布につけて洗う。 ●換気をよくして使う。 ●大理石には使用しない（人工大理石には使える）。 ●塗装面は目立たない場所で確かめてから使う。 ●使用後は手をよく水で洗う。 ●荒れ性の方や長時間使用する場合、炊事用手袋を使う。
浴室用クレンザー	●研磨剤 ●界面活性剤 ●安定化剤 ●pH調整剤	弱アルカリ性	汚れに直接かけるか、スポンジ・布にふくませてからやさしくこすり取ります。使用後は十分水で洗い流すか、流せないところは水ぶきしてください。	●用途外に使わない。 ●乳幼児の手の届くところに置かない。 ●研磨材入りスポンジ、ナイロン、タワシ、金属タワシなどの硬い道具を使用するとキズつくことがある。 ●荒れ性の方や長時間使用する場合は炊事用の手袋をはめる。 ●使用後は手を水でよく洗う。
カビとり用洗浄剤	●次亜塩素酸塩 ●水酸化ナトリウム（0.5%） ●界面活性剤（アルキルアミンオキシド）	アルカリ性	［用途］ 浴室内のカビ汚れ （浴室の壁やタイル･目地、浴室のマット･小物類、扉等のゴムパッキン） 1㎡当たり約10回スプレー ①ノズルの先端部の「出」をきちんと▲印にあわせる（この時、顔に向けない）。 ②約10cm離してカビ汚れにスプレーする（目より上には絶対スプレーしない。天井等、目より上に使う時は、液を雑巾等につけて塗りつける）。 ③約5分置いた後、充分に水洗いする。 ※しつこい汚れには、15～30分程度おくと効果的。 ④使用後はノズル先端部の「止」をきちんと▲印にあわせる。作業後は必ず手を洗う。	［使えないもの］ ●獣毛のハケ・ブラシ ●木製品 ●ホーロー、アルミニウム、真ちゅう等の金属製品（さびの原因になる） ●しっくい壁、クロス壁、一部ユニットバスの化粧鋼板壁(磁石がつくのが鋼板) ●浴槽の栓等の黒色のゴム部分 必ず使用前に使い方と使用上の注意をよくお読みください。 ●用途外に使わない。 ●液が目に入らないよう注意する。 ●液が皮ふや衣類につかないよう注意する。 ●必ず単独で使用する。酸性タイプの製品や食酢、アルコール等と混ざると有害なガスが発生して危険。 ●1度に大量に使ったり、続けて長時間使わない。 ●外国製タイルは、変色することがあるので、必ず目立たないところで試してから使う。 ●浴槽にたれ落ちたままにしておくと変色することがあるので、すぐに水洗いする。 ●衣類や敷物に液がつくと脱色するので注意する。 ●直射日光を避け、高温の所に置かない。 ●倒して保管しない。 ●破損を避けるため落とさない。

品名	成分	液性	使い方および使い方の目安	使用上の注意
カビとり用洗浄剤	●次亜塩素酸塩 ●水酸化ナトリウム(0.5%) ●界面活性剤（アルキルアミンオキシド）	アルカリ性		体調がすぐれない方や、心臓病・呼吸器疾患等の方は使わないでください。 ●窓や戸を開ける、換気扇を回す等必ず換気する（2ヶ所以上開けると換気効果が高い）。 ●炊事用手袋、マスク、目の保護に眼鏡等を着用する。 ●入浴中には絶対に使用しない。 ●酸性タイプの製品と一緒に使う（まぜる）と有害な塩素ガスが出て危険。 ●液が目に入ったらすぐに洗う。 ●子供の手にふれないようにする。 ●必ず換気をよくして使用する。
浴室用除菌剤	●エタノール ●銀ナノコロイド ●香料	弱酸性	ヌメリを落としてから使用してください。入浴後や掃除の後、なるべく毎日スプレーしてください。濡れていても充分な除菌効果があります。スプレー後約5分で除菌できますが、効果を持続させるため洗い流さないでください。	●用途外に使わない。 ●火気の付近で使用しない。 ●換気や吸入に注意し、気分が悪くなったら使用を中止する。 ●人に向けてスプレーしない。 ●乳幼児の手の届くところに置かない。 ●高温、直射日光を避けて保管する。
排水パイプ用洗浄剤（塩素系）	●水酸化ナトリウム（1%） ●次亜塩素酸塩 ●界面活性剤（アルキルアミンオキシド）	アルカリ性	容器側面に目盛りがあります。 ●つまりの予防・臭いの消臭：1目盛り ●ヌメリの除去：2～3目盛り ●つまりの解消：4～5目盛り 台所・浴室・洗面所の排水パイプおよび排水口 ①目皿のごみや毛髪等を取り除く。 ②液をボトルから直接排水パイプに注ぎ、こすらず15～30分置く（長時間放置しない）。 ③使用後は充分水で流す。 ※キャップで計量しない。 ※飛沫が飛ぶことがあるので、ブラシ等は使用しない。	必ず使用前に使い方と使用上の注意をよくお読みください。 体調のすぐれない方は使用しないでください。 ●用途外に使わない。 ●液が目や皮ふ、衣類につかないよう注意する。 ●炊事用手袋、目の保護に眼鏡等を着用する。 ●必ず単独で使用する。酸性タイプの製品（排水口洗浄剤等）・食酢・アルコール等と混ざると有害なガスが発生して危険。 ●熱湯で流さない。 ●換気扇を回す等、必ず換気する。 ●入浴中は絶対に使用しない（充分水で流してから入浴する）。 ●容器を強く持ってキャップを開けたり、キャップを開けた状態の容器を勢いよく置くと、液が飛び出すおそれがあるので注意する。 ●アルミ・鍋・ホーロー・真ちゅう等の金属製品、衣類や敷物・木製品は、変色や脱色するので注意する。 ●トイレのつまりには効果がないので使わない。 ●動物性のハケ・ブラシは使用しない。 ●他の容器に移して使用しない。 ●直射日光を避け、高温の所に置かない。高い所に置かない。 ●使用後はキャップをしっかり閉めて保管する。 ●酸性タイプの製品と一緒に使う（まぜる）と有害な塩素ガスが出て危険。 ●液が目に入ったらすぐに洗う。 ●子供の手にふれないようにする。 ●必ず換気をよくして使用する。

品名	成分	液性	使い方および使い方の目安	使用上の注意
排水パイプ用洗浄剤（粉末酸素系）	●界面活性剤（ポリオキシエチレンアルキエーテル） ●発泡剤（過炭酸ナトリウム） ●安定化剤（硫酸ナトリウム）	弱アルカリ性	使用量の目安 1回あたり1包（25g） ※1度に1包以上使用しない。 使用頻度の目安 2週間に1度 台所・浴室・洗面所の排水パイプ ①1包（25g）を排水パイプにふり入れる。発泡を助けるために、コップ1杯（180㎖程度）の水を注ぎ、4時間程度放置する。 ※40～50℃のお湯を使用すると、いっそう効果的。 ※水を注ぎすぎると、成分が流れだし効果が減少する。 ②放置後、ふだんと同じように、水やお湯を使用する。 ※排水パイプの材質をいためないので安心して使用できる。	●用途外に使わない。 ●子どもの手の届く所に置かない。 ●効果が落ちるので、塩素系や酸素系の漂白剤と併用、混合しない。 ●他の容器に入れたり、混ぜて使用しない。 ●熱湯は使用しない。 ●毛髪・野菜片・布類・プラスチック・木片等大型の固形物が詰まった場合には、効果がない場合がある。 ●トイレのつまりには効果がないので使わない。 ●小袋を開封したままにしない（湿気で効果が減少する）。 ●直射日光を避け、高温の所に置かない。 ●分包は必ず箱に入れて保管してください。
住宅・家具用合成洗剤／ガラス用（スプレータイプ） **原液使用タイプ**	●界面活性剤（0.4％アルケニルコハク酸カリウム塩） ●泡調整剤	弱アルカリ性	1㎡に対して約6回噴射（5㎖） スプレーして、すぐ乾いた布でふきとる。（2度ぶきは不要） ひどい汚れは、ゆるめにしぼった布で軽く落としてから使う。 ふきムラができた時は固くしぼった布でふく。 ●ガラス類 窓・ミラー・ガラスケース・自動車のフロントガラス等に ●その他 スチール・ビニール・プラスチック・ホーロー製品・サッシ・イス・飾り棚・冷蔵庫の外側に	[使えないもの] ●水がしみこむ白木や家具、壁材等 ●ラッカー等の塗装面、自動車の塗装面 ●液晶・プラズマディスプレイの画面 ●用途以外に使わない。 ●子どもの手の届く所に置かない。 ●必ず「止」で保管する。 ●「止」にしたままスプレーしない。 ●目より高い所は、スポンジや布等につけてふく。 ●換気をよくして使う。 ●使用後は手をよく洗う。 ●荒れ性の方や長時間使用する場合、炊事用手袋を使う。
食卓まわりおよび住宅・家具用合成洗剤（スプレータイプ） **原液使用タイプ**	●界面活性剤（0.1％アルキルグリコシド） ●溶剤（エチルアルコール） ※植物由来クエン酸配合	中性	1㎡に対して約6回噴射（5㎖） ●食卓の食べこぼし、家具・窓ガラス・鏡・おもちゃの手あか、床（フローリング・ビニール）の足跡やベタベタ汚れの洗浄と除菌に 直接スプレーしてすぐにきれいな布等でふきとる（食べ物が直接触れる場所や乳児のおもちゃなどは、使用後水ぶきする）。 ※除菌には直接スプレーして、5分置いてふきとる（すべての菌を除菌するわけではありません）。 ※液がたれたり、乳児がなめたり触ったりしないよう注意する。 ●電気製品、電話、照明器具、冷蔵庫などの手あか、カーペットの汚れの洗浄に ※きれいな布等にスプレーしてふきとる。 ※シミや故障の原因となるので、直接スプレーしない。	[使えないもの] ●水ぶきできないもの（水がしみこむ白木や家具・壁材等） ●うるし塗り ●銅・しんちゅう製品 ●自動車の塗装面 ●液晶・プラズマディスプレイの画面 ●革製品 ●用途外に使わない。 ●子供の手の届く所に置かない。 ●必ず「止」で保管する。 ●「止」にしたままスプレーしない。 ●吸入しないように注意する。 ●目より高い所は、スポンジや布につけてふく。 ●使用後は手をよく水で洗う。 ●変色・色落ち・シミの心配のあるものは目立たない所で試してから使う。

<table>
<tr><th>品名</th><th>成分</th><th>液性</th><th>使い方および使い方の目安</th><th>使用上の注意</th></tr>
<tr>
<td>住宅・家具用
合成洗剤

希釈使用タイプ</td>
<td>●界面活性剤
（7% アルキルエーテル硫酸エステルナトリウム）
●分散剤
● pH 調整剤</td>
<td>弱アルカリ性</td>
<td>用途に応じた量を必ず水でうすめてから布等をひたし、しっかりしぼって使用してください。2度ぶきはいりません。計量はキャップの内側でできます。
キャップ1杯は約10mℓ。
<table>
<tr><th>用　途</th><th>使用量の目安</th></tr>
<tr><td>窓ガラス／鏡／家具／自動車の内装</td><td>水2ℓに対して
キャップ1/2杯
（5mℓ）</td></tr>
<tr><td>フローリング床／たたみ／戸棚／冷蔵庫の外側</td><td>水2ℓに対して
キャップ1杯
（10mℓ）</td></tr>
<tr><td>ビニール床／化粧板／ドア／照明器具のカサ／プラスチック製品自動車の外装（布等にたっぷりふくませてふき、あとで水ぶきする）</td><td>水2ℓに対して
キャップ2杯
（20mℓ）</td></tr>
<tr><td>カーペット類／スリッパ／網戸／サッシ</td><td>水2ℓに対して
キャップ4杯
（40mℓ）</td></tr>
<tr><td>タイル・便器などの陶器製品／スチール製品</td><td>水2ℓに対して
キャップ5杯
（50mℓ）</td></tr>
</table>
※以下のような場合は、必ずあとで水ぶきする。
＊扇風機やファンヒーターなど季節用品を、長期間しまう時
＊自動車の外装や塗装家具に使う時</td>
<td>●用途外に使わない。
●子供の手の届く所に置かない。
●水ぶきできないもの（水がしみこみやすい白木や家具・壁紙等）や革製品は避ける。
●原液では使用しない。
●使用後は手をよく水で洗う。
●荒れ性の方や長時間使用する場合は、炊事用手袋を使う。</td>
</tr>
</table>

※製品・成分やお手入れ時のトラブル等についての Q&A については下記アドレスにて検索確認してください。

●花王株式会社関連項目

・製品全般………………… http://www.kao.com/jp/products/
・製品 Q&A ……………… http://www.kao.com/jp/qa/
・成分について…………… http://www.kao.com/jp/soudan/safety/label.html
・トラブルについて……… http://www.kao.com/jp/soudan/sos/
・お手入れについて……… http://www.kao.com/jp/kajinavi/

●ライオン株式会社関連項目

・製品全般………………… http://www.lion.co.jp/ja/seihin/
・全般について…………… http://www.lion.co.jp/ja/life/
・関連Q＆A……………… http://www.lion.co.jp/ja/support/faq/

消費者関連委員会 名簿

委員会	編集担当	社　名	氏　名
委員長	○	パナソニック㈱	木下　敬介
前委員長	○	パナソニック㈱	西原　隆司
副委員長	リーダー	クリナップ㈱	越道　昭徳
副委員長	○	ＴＯＴＯ㈱	谷口　芳人
副委員長	○	ナスラック㈱	神谷　剛志
副委員長	○	㈱ＬＩＸＩＬ	湯原　永恭
副委員長	○	㈱ハウステックホールディングス	関　　眞人
委員	○	タカラスタンダード㈱	高木　利一
委員	○	㈱ノーリツ	田村　　朗
委員	○	ヤマハリビングテック㈱	堀切　正芳
委員	○	富士工業㈱	須山　　充
委員	○	㈱ＫＶＫ	渡邉　喜夫
委員		日本ＬＰガス団体協議会	岡部　浩子
委員		㈱ハーマン	板倉　保行
委員		㈱パロマ	塚原　敏夫
委員		東京ガス㈱	白倉　直人
委員		ＴＯＴＯ㈱	木内　雄二
委員		永大産業㈱	左鴻　辰美
委員		積水ホームテクノ㈱	川上　　巌
委員		大和重工㈱	関野　裕朗
委員		トーヨーキッチン＆リビング㈱	加藤　　淳
委員		㈱ブリヂストン	西田　淳一
委員		㈱ベルキッチン	伏屋賢次郎
委員		パナソニック㈱	山田　賀康
委員		マイセット㈱	高橋　　登
委員		三菱レイヨン・クリンスイ㈱	加藤　　強
委員		関西電力㈱	鶴田　一樹
委員		ＭＲＣ・デュポン㈱	石崎　常久
委員		三菱電機㈱	小池　　徹
委員		ニッコー㈱	中谷誠一郎
委員		日ポリ化工㈱	野村　博司
委員		富士高分子㈱	内山　俊廣
委員		㈱渡辺製作所	川内　　智
事務局		キッチン・バス工業会	島崎　喜和
事務局		キッチン・バス工業会	田中　朋子

平成 24 年 8 月現在

編集協力会社　花王株式会社
　　　　　　　ライオン株式会社

編集後記

平成 20 年度初頭に着手したこの読本『洗剤の知識』が、ようやく、前編［キッチン編］・後編［浴室・洗面化粧台編］共に揃いました。

私儀、前編［キッチン編］発刊（平成 23 年 / 春）以降、後編［浴室・洗面化粧台編］の編纂途中で前任者から交代し、後編の総括作業を担当致しました。

実のところ、前編の余勢を以って、“容易に制作できる”との楽観視でしたが、意外にも［キッチン編］とは様相が異なり、対象分野の製品あるいは汚れの種類等が複雑多岐に渡り、集約整理に相当混乱…。

加えて、執筆委員他、いずれも“一癖・二癖ある知見者揃い”で、あらゆる手札の応酬しきり…。この読本は、執筆委員を始めとし、それ以外の当委員会各員の“執念と妥協の集大成”であることは間違いありません！

この機会に、是非とも前・後編を通読いただくと、最近流行の大型ドラッグストア店頭に並ぶさまざまな洗剤やお手入れ商品を手にした際も、一人の生活者として、少し“かしこく”なっているかも知れません。さらに、その“かしこい”を以って、当工業会製品をより長くお使いいただければ、この読本発刊関係者の何よりの喜びとなるところです。

この読本が、当工業会会員ならびに関係者のみならず、台所・洗面・浴室に係わるすべての皆様の一助になることを期待して、“おわり”の辞とさせていただきます。

前・後編を通して、全ての発刊関係者の方々へ、改めてお礼申し上げます。

平成 24 年 9 月 7 日

『洗剤の知識［浴室・洗面化粧台編］』編集
キッチン・バス工業会　消費者関連委員会 委員長
パナソニック㈱　木下敬介

編集リーダーから … 軽いぼやき

「委員長の弁」にある“編纂作業”の真実は､主に洗剤の技術論を深めるなかで､“○●！…＃■△？”の連続でした。

それにしても、“前編［キッチン編］絶賛大好評！是非とも急ぎ後編を！”などと、我々を上手く乗せたのは誰だ？

同日　　編集リーダー　クリナップ㈱　越道昭徳

洗剤の知識［浴室・洗面化粧台編］

発行日　平成 24 年 9 月 28 日

編　集　消費者関連委員会

発　行　キッチン・バス工業会

〒 105-0012　東京都港区芝大門 1-4-9

TEL　03-3436-6453

FAX　03-3436-6454

MAIL　kitchen.bath@nifty.com

http://www.kitchen-bath.jp

制　作　南風舎